

個人別成果報告に関する資料

No. 0

●館長

岩槻 邦男, Kunio IWATSUKI

昭和9 (1934) 年兵庫県生. 京都大学大学院理学研究科博士課程終了. 理学博士.

東京大学名誉教授

所属学協会: (社) 日本植物学会 (編集顧問、元会長ら)、(社) 日本植物園協会 (名誉会員、元会長ら)、日本植物分類学会 (元会長ら)、日本シダ学会、生きもの文化誌学会、熱帯生態学会、植物形態学会; 国際植物園連合 (元会長)、国際植物分類学連合 (元理事ら)、国際植物形態学会 (評議員)、アメリカ植物分類学会 (名誉会員)、国際シダ学連合、インドシダ学会 (名誉会員)、アメリカシダ学会、イギリスシダ学会

<研究開発>

1. 調査研究

■論文・著書

Lin, Su-juan, A.Ebihara, D.-D.Wang & K.Iwatsuki. 2011. Systematic Studies of *Polystichum* (Dryopteridaceae) in Japan (I): *P. fibrillosopaleaceum* var. *marginale* is a Diploid Hybrid between *P. fibrillosopaleaceum* and *P. igaense*. Amer. Fern J. 101: 295~306.

岩槻邦男: 生命のつながりをたずねる旅 ミネルヴァ書房 2012/5.

岩槻邦男・仁王以智夫 (共著): 微生物と植物から見た共生 ミネルヴァ書房 2012/9.

五十嵐敬喜、岩槻邦男、西村幸夫、松浦晃一郎 (編著): 百舌鳥・古市古墳群を世界遺産に (株) ブックエント 2013/2.

兵庫県立人と自然の博物館 (編): みんなで楽しむ新しい博物館のこころみ 2012/9.

■その他著作 (一部)

岩槻邦男: 日本の植物保全戦略 岩槻邦男 (編): 日本の植物保全戦略 2012/3.

岩槻邦男: 『種の起原』ダーウィン: 東京大学出版会『UP』編集部 (編) 東大教授が新入生にすすめる本 2012年4月.

Iwatsuki, K.: 'Introduction' and 'Disater and Biodiversity -- What we learn from the Great East Japan arthquake -- In I.Iwatsuki & A.Domoto (superv.) 'Catastrophic Disaster and Biodiversity' 1~7.(August)

岩槻邦男: 博物館と社会教育 『社会教育』795: 4~5 (9月号: 今月の言葉)

岩槻邦男: 「人、里、ずっと」、「里山のこころは日本人のこころ」(田部井淳子さんとの対談) "hitosato" No 1:2~3.

岩槻邦男: 教育と学習 『日本教育』416:5 巻頭随想、わたしの提言

岩槻邦男: 成人する人と自然の博物館 『ひょうご』会員サロン

岩槻邦男: 雑種シダの種形成——進化における収斂と網状進化 ビオストーリー18:100~105(11月)

岩槻邦男: 60周年記念講演要旨: 植物とつきあう——生涯学習と学会・植物園 植物地理・分類研究 60: 1~4 (12月—実際は2013年4月)

五十嵐敬喜・岩槻邦男・白石太一郎・西村幸夫・松浦晃一郎: 座談会「現在と古墳の接点を探る——百舌鳥・古市古墳群の世界遺産登録をめぐる」

五十嵐ら (編) 『古墳文化の煌めき 百舌鳥・古市古墳群を世界遺産に』75~106 (1012年2月)

岩槻邦男: 世界遺産条約の主要概念の推進 「世界遺産条約採択40周年記念最終会合報告」86~88 (3月)

■学会役員など

(社) 日本植物園協会、名誉会員、元会長ら

(社) 日本植物学会、元会長、編集顧問ら

アメリカ植物分類学会、名誉会員

インドシダ学会、名誉会員

インドネシア学術機構 (LIPI)、科学顧問

マレーシア植物誌委員会、評議員

国際植物形態学会、評議員

Indian Fern Journal (印)、編集顧問

2. 資料収集・整理

■資料収集

ベトナム産シダ植物 (1990年代東大隊採集品) の同定

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館外講演など

岩槻邦男 (2012.5.12) どきどき斉塾、一庫臨地講演 「里山は日本人のこころ——人と自然の共生を考える」

岩槻邦男 (2012.5.19) 山陰ジェオパークフォーラムで挨拶

岩槻邦男 (2012.5.24) 西宮生涯学習大学「人と自然——生きる歓び、学ぶ歓び」

岩槻邦男 (2012.6.1) 植物地理分類学会 60周年記念講演 (福井県越前市) 「植物とつきあう——生涯学習と学会、植物園」

岩槻邦男 (2012.6.8) こどもひかりプロジェクト設立

大会（仙台）

岩槻邦男（2012.6.17） ボルネオジャングルスクール
事前学習会「ボルネオジャングル体験スクール——
ボルネオの自然と人から学ぶ」

岩槻邦男（2012.8.18） MAB-Japan 公開シンポ（東京）
「ユネスコ MAB 計画と日本における取り組み——
綾のエコパーク登録とこれから」

岩槻邦男（2012.10.2） 世界遺産 40 周年記念シンポ（鹿
児島）「世界遺産と日本——自然遺産を考える」

岩槻邦男（2012.10.11） ひとつは開館 10 周年記念式
典

岩槻邦男（2012.11.1） コスモス国際賞受賞者講演会
（大阪）

岩槻邦男（2012.11.6） 世界遺産 40 周年記念事業閉幕
シンポ（京都）

岩槻邦男（2012.11.13） 国際植物園連合 13 回大会基
調講演（中国広州）

「Botanic Gardens in the Society – IABG: Its Present and
Future」

岩槻邦男（2012.11.17） 国際生物多様性 10 年委地域
フォーラム（福岡）

岩槻邦男（2012.12.9） 日本シダの会講演（東京）「シ
ダ植物に学ぶ——シダに触発される科学論」

岩槻邦男（2012.12.14） 丹波の森大学講義「シダ植物
に学ぶ——シダ植物が見る科学論」

岩槻邦男（2012.12.15） 北摂里山大学講義「北摂里山
は日本人のこころ——日本人と花・みどり」

岩槻邦男（2013.2.6） 百舌鳥・古市古墳群シンポ（堺）
フォーラム出席 岩槻邦男（2013.2.21） 兵庫県博物
館協会講演「博物館と生涯学習——まなぶ歓びをす
べての人に」

岩槻邦男（2013.2.22） 伊丹市教委講演「まなぶ歓び
と人——生涯学習で生き甲斐を」

岩槻邦男（2013.3.10） 生物多様性 JAPAN フォーラ
ム（東京）

岩槻邦男（2013.3.16） 丹波化石国際シンポ

新聞取材等

2012 年 10 月 3 日 「暫定リスト提出を明言」南海日々

2012 年 10 月 28 日 『みんなで楽しむ新しい博物館の
こころみ』紹介 毎日新聞

2012 年 12 月 7 日 「外来種：無秩序な導入脅威に」
読売新聞

2012 年 1 月 15,30 日など 世界自然遺産検討懇談会関
連記事 北海道新聞
（その他多数）

■地域研究員養成事業

成果発表

2013.2.11, 共生のひろばでコメンテーターとして参
加, 館長賞の授賞を行った。記録は報告集に登載

2.シンクタンク事業

■行政支援

政府機関等委員

環境省関係委員（特定外来種検討委員会委員、世界自
然遺産検討の懇談会座長、SATOYAMA イニシアテ
ィブ委員、他）

（独）理化学研究所、名誉相談役

（独）国立科学博物館評議員、アドバイザー；同筑波
実験植物園運営委員会、会長

（国）自然科学研究機構国立遺伝学研究所アドバイザー；
同生物資源委員会、幹事

JICA 地球環境部森林・自然環境グループ国内支援委員
会、委員長

法人等役員

国際生物学賞委員会、委員

コスモス国際賞委員会、委員

日本国際賞審査委員会、委員、選考部会長

（財）WWF-ジャパン、顧問

（財）藤原ナチュラルヒストリー振興財団、特別顧問

（財）松下幸之助記念財団評議員

（財）日本自然保護協会、参与

（財）国際花と緑の博覧会記念協会、参与

（財）科学技術振興財団、研究植物園助成選考委員

（NPO）聚、グリーンセイバー実行委員長

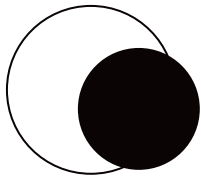
（NPO）バルデ、理事

（IUCN メンバー）生物多様性 JAPAN、代表

兵庫県関係委員

（財）ひょうご科学技術協会、理事

JICA 青年協力隊ひょうご応援団、会長



個人別成果報告に関する資料 No. 1

● 自然・環境評価研究部 地域環境地質研究グループ／
埋蔵自然遺産研究グループ

小林 文夫, Fumio KOBAYASHI

自然・環境評価研究部／地域環境地質研究グループ
主任研究員
兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 地球科学研究部
門 教授。
昭和23年新潟県生. 東京教育大学大学院理学研究科博士
課程修了. 日本地質学会, 日本古生物学会, The Cushman
Foundation for Foraminiferal Research, The Paleontological
Society 等所属。

<事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事>

1.タスクフォース

マーケティング タスクフォース
恐竜・化石タスクフォース
ひょうご恐竜化石国際シンポジウム実行委員会事務局

2.研究開発部門

博物館学術交換図書の整理
旧地球科学研究部紀要担当, 「人と自然」第23号編集
委員

<研究開発>

1.調査研究

■特別課題研究 (個人研究)

- 1.中・古生代基盤岩の地質構造発達史
- 2.古生代後期・中生代有孔虫化石群集解析
- 3.「小林文夫コレクション」の世界

■共同研究

部門研究「地形・地質・化石等を軸にした学習コンテ
ンツの探索とその活用」, 研究分担者

■論文・著書

Kobayashi, F. (2012) Middle and Late Permian foraminifers
from the Takachiho area, Chichibu Belt, Kyushu, Japan:
Implications for faunal events. *Journal of Paleontology*,
86(4): 670-688.

Kobayashi, F. (2012) Late Paleozoic foraminifers from
limestone blocks and fragments of the Permian Tsunemori
Formation and their connection to the Akiyoshi
Limestone Group, Southwest Japan. *Paleontological
Research*, 16(3): 219-243.

Kobayashi, F. (2012) Permian non-fusuline foraminifers of
the Akasaka Limestone (Japan). *Revue de Paléobiologie*,
31(2): 313-335.

Kobayashi, F. (2012) Additonal description of Middle
Permian (Wordian/Capitanian) fusulines of the Akasaka

Limestone (Japan). *Revue de Paléobiologie*, 31(2):
337-345.

Kobayashi, F. and Wernli, R. (2013) Latest Jurassic to earlier
Early Cretaceous foraminifers from the Torinosu-type
limestone blocks in Southwest Japan: Constraints on
chronologic calibration of the Torinosu-type limestone.
Journal of the Geological Society of Japan, 119(1): 25-38.

小林文夫 (2013) 新潟県蒲原山地西部のペルム紀
(Guadalupian) フズリナ化石. *地質学雑誌*, 119(3):
217-221.

■その他著作

Kobayashi, F. and Wernli, R. (2012) Late Jurassic to Early
Cretaceous (Kimmeridgian to Barenian) foraminifers of the
Southern Jura and Salève Mountains, France. *Humans and Nature*,
(23): 101-128.

小林文夫 (2012) 小林文夫コレクション(有孔虫など)
in 「ひとくはく20年のお宝」, ひとくはく新聞
2012/12/26号.

■学会役員など

日本地質学会, 代議員.
日本地質学会, 関西支部行事委員.
Rivista Italiana de Paleontologia e Stratigrafia, レフェリー.
地質学雑誌, レフェリー.

2.資料収集・整理

■資料収集

2012.4-2012.12, 石灰岩岩石薄片の作成と登録(2807
点) 山口県秋吉石灰岩, 岡山県阿哲石灰岩 (小林文
夫コレクション).

2012.4-2012.12, 石灰岩薄片写真資料(650点, 小林文
夫コレクション).

2012.4-2013.2, 石灰岩岩石資料の整理と登録(509点,
小林文夫コレクション).

■整理同定担当資料

小林文夫コレクション (中・古生代石灰岩岩石薄片).

<事業推進>

1.生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

小林文夫, 2012.4, 「星砂の観察」, 博物館. (特注セミ
ナー, 大阪府立泉北高等学校生徒・教員120名)

小林文夫, 2012.5, 百丈岩・鎌倉峡ハイキング, 現地
(15名)

小林文夫, 2012.5, 「東六甲の地形・地質観察」, 現地
(15名)

- 小林文夫, 2012.6, 「神戸の地盤と土石流災害」, 博物館 (5名)
- 小林文夫, 2012.7, 「篠山川流域の篠山層群・超丹波帯」, 現地 (特注セミナー, 神戸市中学校理科部会・教員33名)
- 小林文夫, 2012.8, 「白崎石灰岩の起源, 石灰岩の研磨」, 博物館 (特注セミナー, 和歌山県立海南高等学校SSCクラス生徒・教員48名)
- 小林文夫, 2012.11, 「篠山川流域の篠山層群・超丹波帯」, 現地 (特注セミナー, 兵庫県高等学校理科部会・教員6名)
- 小林文夫, 2012.11, 「海岸砂の微生物を集めよう」, 博物館 (11名)
- ◎小林文夫, 2012.6, 「フズリナ化石組みたてゲーム」, 博物館 (オープンセミナー, 48名)
- ◎小林文夫, 2012.7, 「フズリナ化石組みたてゲーム」, 博物館 (オープンセミナー, 32名)
- ◎小林文夫, 2012.9, 「フズリナ化石組みたてゲーム」, 博物館 (オープンセミナー, 36名)
- ◎小林文夫, 2012.11, 「フズリナ化石組みたてゲーム」, 博物館 (オープンセミナー, 27名)

館外講演など

- 小林文夫, 2012.6. 「古代の生きものと地質学」, 篠山市高齢者大学講師, 篠山市民センター (92名).
- 小林文夫, 2012.6. 「古代の生きものと地質学」, 篠山市高齢者大学, 講師, 篠山市みたけ会館 (18名)
- 小林文夫, 2012.6. 「教科書的でない川, 武庫川」2回, 宝塚市社会福祉協議会市民カレッジ, 講師, 仁川下流域 (27名).
- 小林文夫, 2012.9. 「日本の恐竜化石含有層—恐竜化石を含む地層はどのようにしてできたか—」, たんば恐竜・哺乳類化石等を活かしたまちづくり推進協議会人材育成セミナー, 講師 (56名).
- 小林文夫, 2012.10.フレミラ特別講座「東六甲の大地のつくりと地域環境課題」, 宝塚市社会福祉協議会市民カレッジ, 講師, 仁川~甲山(47名).
- 小林文夫, 「人と自然の共生—人口問題を捉え, 地球環境と自然の共生を考える—」, 三田市高齢者大学研修会セミナー, 講師, 三田市中央公民館 (86名).

兵庫県立大学・大学院教育

地域地質論 (主任)

■研究生等の受入

博物館実習

2011.8.6-8.20, 大学生3名.

2.シンクタンク事業

■行政支援

相談・指導助言

2011.12, 新聞取材記事「海の一生」In いのちの不思議, ひとはく便り-11-. 神戸新聞
来訪者21件, 35名. 電話・FAX相談14件.

■行政支援

佐藤裕司 Hiroshi SATO

自然・環境評価研究部

地域環境地質研究グループ／生涯学習推進室

主任研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 地球科学研究部門 教授

兵庫県立大学大学院 環境人間学研究所 共生博物部門 兼任

昭和32年大阪府生まれ。神戸大学大学院理学研究科修士課程修

了。学術博士(神戸大学)。日本第四紀学会、日本陸水学会、日

本藻類学会、日本珪藻学会、日本環境教育学会等所属。

<事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事>

1.タスクフォース

恐竜・化石タスクフォース(渉外担当)

2.研究開発部門

研究部長代理、研究部門会計担当

<研究開発>

1.調査研究

■特別課題研究(個人研究)

1.完新世の相対的海水準変動に関する研究

2.兵庫県における人類紀の環境変遷史に関する研究

3.淡水産および汽水産藻類の多様性と保全に関する研究

■共同研究

部門研究「地形・地質・化石等を軸とした地域コンテンツの探索とその活用に関する研究」、研究代表者。

■論文・著書

◎Kitaba, I., Hyodo, M., Katoh, S., Detman, D.L. and Sato, H. (2013) Midlatitude cooling caused by geomagnetic field minimum during polar reversal. PNAS (Proceedings of the National Academy of Sciences of the United States of America), 110, 1215-1220.

Rashid, T., Suzuki, S., Sato, H., Monsur, M.H. and Saha, S.K. (2013) Relative sea-level changes during the Holocene in Bangladesh. Journal of Asian Earth Sciences, 64, 136-150.

◎佐藤裕司・杉野伸儀・永野正之・米井 聡・藤本卓矢・東山真也(2013)安室川(兵庫県上郡町)に生育する淡水産紅藻チスジノリ(*Thorea okadae* Yamada)の生活史と季節変化. 藻類, 61, 1-5.

■その他著作

◎佐藤裕司(監修)(2012)加東のため池. 189 pp. 加東市

■研究発表

北場育子・兵頭政幸・加藤茂弘・David L. Dettman・佐藤裕司(2012)地球磁場の減少によって生じた気候寒冷化. 日本地球惑星科学連合2012年大会, 幕張メッセ国際会議場, 千葉市.(5月)

Kitaba, I., Hyodo, M., Katoh, S., Dettman, D.L. and Sato, H.(2012) Climate variations and floral changes during the

Mid-Pleistocene transition around Osaka Bay, Japan. The 9th East Asia International Workshop on Present Earth Surface Processes and Long-term Environmental Changes in East Asia – from Continent to Island Arc -. Kobe (10月)

◎田中哲夫・佐藤裕司(2013)キリンビオトープ池におけるカワバタモロコの定着過程, 第60回日本生態学会, グランシップ, 静岡市(3月)

■学会役員など

2012.5, 日本第四紀学会・査読

2012.7, 日本珪藻学会・査読

■助成を受けた研究

「恐竜化石を活かした自然史リテラシーの涵養と環境教育への展開」(科学研究費補助金・基盤研究(C))

代表者(H.24 220万円/H.24-26 400万円).

「地磁気逆転期における寒冷化イベントの発生原因の解明」(科学研究費補助金・基盤研究(B))分担者

2.資料収集・整理

■資料収集

2012.4-2013.3 現生淡水藻類の標本採集. 丹波市・上郡町など.

■整理同定担当資料

第四紀古環境資料, 淡水産藻類標本

<事業推進>

1.生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

田中哲夫・佐藤裕司, 2012.4.21, 22, 5.12, 13, 「ため池をさぐる」, 博物館・野外. (全4回, のべ32名)

佐藤裕司, 2012.8.8, 「水中の微生物観察 一解説と写真撮影」, 博物館. (全1回, 15名)

田中哲夫・佐藤裕司, 2012.10.12, 19, 高校連携セミナー「ビオトープ池を調べる」, キリンビール(株)神戸工場, (のべ2名)

佐藤裕司, 2012.10.6, 7, 「湧き水を訪ねる」, 博物館・野外. (全2回, のべ20名)

佐藤裕司, 2012.7.31, 特注セミナー「丹波の恐竜化石, 展示解説」, 博物館. 阪南理科教育研究会(25名)

佐藤裕司, 2012.8.26, 特注セミナー「展示解説」, 博物館. 地域と環境科学研究会(12名)

オープンセミナー

◎解説! 恐竜ラボ, 2012.7.1. (28名)

◎解説! 恐竜ラボ, 2012.9.2. (21名)

◎解説! 恐竜ラボ, 2012.10.21. (13名)

◎解説! 恐竜ラボ, 2012.12.16. (17名)

館外講演

2012.6.5, 中央公民館セミナー「水をめぐる諸問題」, 三田市中央公民館. (80名)

兵庫県立大学・大学院教育

兵庫県立大学全学共通教育科目「共生生物学」(オムニバス形式, 代表)

大学院担当授業科目「陸・水圏自然史特別演習」

兵庫県立大学生涯学習公開講座アカデミック・ツーリズム

「六甲100年の森と『ひとはく』展示ウォッチング」
(参加者13名, 2012.11.17)

■キャラバン事業

副担当

加東市との協力協定事業(加東市ノーベル大賞事業)

成果発表

2013.2.11, 共生の広場「加東市のため池調査から見えてきたもの」, 岸本清明(指導助言)

■連携事業

協力事業

2012.8, 「第16回 自然から学ぶ 特別集中実技セミナー」講師, NPO 法人野生生物を調査研究する会

■学校教育支援

学校団体対応

2012.5.17, 伊丹市立鈴原小学校(66名)「水のはなし」

講師派遣

2012.10.18, 加東市立東条東小学校「加東市ノーベル大賞, 応募作品審査」

■フェスティバル等

2012.11 ひとはくフェスティバル(分担)

2013.03.16, 17, ひょうご恐竜化石国際シンポジウム, 博物館, 丹波市(会場運営)

■展示

企画展

特別企画「丹波の恐竜化石発掘 ～六年間の軌跡～」
(分担)

2.シンクタンク事業

■受託研究

「キリンビール神戸工場内のレフュジア・ビオトープ創出に関する研究」分担者, キリンビール株式会社神戸工場.

■収蔵庫・ジーンファームの公開

地学系収蔵庫等の案内, 2回, 4名.

■行政支援

委員会等(計5件)

2012.4-2013.3, たんば恐竜・哺乳類化石等を活かしたまちづくり推進協議会・企画運営委員会, 委員, たんば恐竜・哺乳類化石等を活かしたまちづくり推進協議会

2012.4-2013.3, 生物多様性アドバイザー, 兵庫県農政環境部環境創造局自然環境課

2012.4-2013.3, 篠山市脊椎動物化石保護・活用委員会, 委員, 篠山市教育委員会

2012.6-2013.3, 加東市とひとはく協力協定連携推進会議, 委員, 加東市教育委員会

2012.7-2015.6, 希少野生動植物種保存推進員, 環境省

自然環境局野生生物課

相談・指導助言

来訪者17件, 32名. 電話・FAX相談11件, メール相談18件.

先山 徹, Tohru SAKIYAMA

自然・環境評価研究部
地域環境地質研究グループ
主任研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 地球科学部門/
ジオ環境研究部門 准教授.

昭和29年岐阜県生. 広島大学大学院理学研究科博士課程
修了. 日本地質学会, 日本鉱物科学会, 地学団体研究会,
日本地学教育学会, 日本科学教育学会, 日本サイエンス
コミュニケーション協会所属.

<事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事>

1.タスクフォース

ジオパークマネージャー

<研究開発>

1.調査研究

■特別課題研究(個人研究)

1. 火成岩類の岩石学的研究
2. 兵庫県下の地質多様性の評価と活用に関する研究

■共同研究

総合共同研究「ジオパークにおける博物館の役割ー持
続可能なサポートシステム構築に関する研究ー」, 研
究代表者.

部門研究「地形・地質・化石等を軸とした学習コン
テンツの探索とその活用に関する研究」, 研究分担者.

■論文・著書

◎先山 徹 (2013) 花崗岩の識別と帯磁率に
よる産地同定. 市村高男(編)「御影石と中世の流通
ー石材識別と石造物の形態・分布ー」, 45-58, 高志書
院, 東京都.

◎松原典孝・先山 徹 (2012) 堆積相解析に基づいた
兵庫県香美町下浜の県指定天然記念物“漣痕化石”の
再検討. 人と自然, no.23, 39-51.

■その他著作

◎先山 徹・松原典孝・三田村宗樹 (2012) 山
陰海岸におけるジオパーク活動ー大地と暮らしのか
かわりー. 地質学雑誌, 118 補遺, 1-20.

■研究発表

SAKIYAMA, T., ISHIDA, H., FUJIMOTO, M.,
YAMAZAKI, Y., SAWADA, Y., TAKANO, A. and
MATSUBARA, N. (2012) “Geo-Caravan” - Outreach
Programs by the Museum in the San-in Kaigan Geopark.
5th International UNESCO Conference on Geoparks in
Unzen Volcanic Area Global Geopark, 島原復興アリ
ーナ, 長崎県島原市.

MATSUBARA, N. and SAKIYAMA, T. (2012)
Preservation and Utilization of Epicentral Earthquake
Heritage in the San'in Kaigan Geopark. 5th International
UNESCO Conference on Geoparks in Unzen Volcanic
Area Global Geopark, 島原復興アリーナ, 長崎県島

原市.

先山 徹 (2012) ジオキャラバン: 山陰海岸ジオパー
クにおける博物館と連携したアウトリーチプログラ
ム. 2012年地球惑星科学連合大会, 幕張メッセ国際
会議場, 千葉市.

松原典孝・先山 徹 (2012) 山陰海岸ジオパークにお
ける直下型地震遺産の保存と活用. 2012年地球惑星
科学連合大会, 幕張メッセ国際会議場, 千葉市.

先山 徹・松原典孝 (2012) 山陰海岸ジオパーク地域
の新第三紀北但層群における貫入岩類の K-Ar 年代
と層序の再検討. 日本地質学会第 119 年学術大会,
大阪府立大学, 堺市.

松原典孝・先山 徹 (2012) 山陰海岸ジオパーク香住
海岸における中新世ペペライトの産状と形成過程.
日本地質学会第 119 年学術大会, 大阪府立大学, 堺
市.

先山 徹・松原典孝 (2012) 松葉ガニと但馬牛ー山陰
海岸ジオパークの地質的背景が産み出した食の名品
日本地質学会第 119 年学術大会, 大阪府立大
学, 堺市.

先山 徹 (2012) 山陰海岸ジオパークにおける生涯
学習ー兵庫県立人と自然の博物館によるアウトリー
チー. 山陰海岸ジオパーク国際学術会議, 新温泉町
夢ホール, 新温泉町.

井口博夫・先山 徹・藤本真里・松原典孝 (2012) ジ
オパークを大学教育に活かす. 山陰海岸ジオパーク
国際学術会議, 新温泉町夢ホール, 新温泉町.

松原典孝・先山 徹 (2012) 堆積相解析に基づいた兵
庫県香美町下浜の県指定天然記念物“漣痕化石”の再
検討と教育的意義. 山陰海岸ジオパーク国際学術会
議, 新温泉町夢ホール, 新温泉町.

■学会役員など

日本地質学会, 生涯教育委員.
地学団体研究会, 常任エディター.

■助成を受けた研究

ジオパークにおける展示・学習施設の活性化を促す学
習プログラム構築と博物館の役割. 文部科学省科学
研究費基盤研究(B), 研究代表者(金額 390 万円/897
万円).

西日本における中世石造物の成立と地域的展開ー石材
と形態・様式に着目してー文部科学省科学研究費基
盤研究(B), 研究分担者(金額 39 万円/741 万円).

2.資料収集・整理

■資料収集

2012.4ー2013.3 山陰海岸ジオパーク地域の地質資料
の収集(北但層群凝灰岩類など). 豊岡市, 香美町,
新温泉町など.

■整理同定担当資料

岩石・鉱物

<事業推進>

1.生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

- 先山 徹, 2012.4, 「コウノトリと玄武洞, 豊岡の火山めぐり」, 豊岡市 (32名)
- 先山 徹, 2012.5, 「山陰海岸ジオハイキング 諸寄〜浜坂コース」, 新温泉町 (36名)
- 先山 徹, 2012.7, 「ふしぎな鉱物の世界にふれてみよう」, 香美町 (8名)
- 先山 徹, 2012.7, 「地球の磁石と磁石の性質を持つ石」, 豊岡市 (22名)
- 先山 徹, 2012.8, 「兵庫の岩石と大地の成り立ちを知ろう」, 博物館 (30名)
- 先山 徹, 2012.9, 「竹野海岸の地層を見よう」, 豊岡市 (24名)
- 先山 徹, 2012.10, 「香美町小代の地層と火山」, 香美町 (21名)
- 先山 徹, 2012.10, 「研究員と行く, 世界ジオパークバスツアー: 鳥取砂丘と浦富海岸」, 鳥取市 (15名)
- 先山 徹, 2012.12, 「山陰海岸ジオパークの大地を知ろう」, 豊岡市 (23名)
- 先山 徹, 2012.12, 「山陰海岸ジオパークの大地を知ろう」, 香美町 (17名)
- ◎先山 徹・加藤茂弘, 2012.8-2013.2, 「石ころクラブ」, 博物館 (全8回, 188名)
- 先山 徹・加藤茂弘, 2012.9, 「石めぐりハイキング: 香美町余部の鉄道橋と海岸」 香美町 (26名)
- 加藤茂弘・先山 徹, 2012.6, 「春の石めぐりハイキング〜ジオパークの石めぐり: 神鍋火山と溶岩〜」, 豊岡市 (31名)

館外講演など

- 先山 徹, 2012.6, 「小代ジオガイド養成講座」, 香美町小代区 (16名)
- 先山 徹, 2012.7, 「鉱物クラブ巡検」, 篠山市・丹波市 (20名)
- 先山 徹, 2012.7, 「兵庫県教員理科研修」, 香住文化会館・兵庫県高等学校科学研究会 (60名)
- 先山 徹, 2012.7, 「山陰海岸ジオパークバスツアー」, 香美町・(公財)ひょうご震災記念21世紀研究機構 (40名)
- 先山 徹, 2012.8, 「香美町教員研修」, 香美町文化会館・香美町教育委員会 (150名)
- 先山 徹, 2012.8, 「香美町職員ジオパーク研修1」, 香美町村岡区中央公民館・香美町 (30名)
- 先山 徹, 2012.8, 「香美町職員ジオパーク研修2」, 香美町役場・香美町 (40名)
- 先山 徹, 2012.9, 「大地・大気・生命が作り出した今の地球環境」, ひょうご県民会館・(公財)ひょうご震災記念21世紀研究機構 (24名)
- 先山 徹, 2012.10, 「芦屋市公民館周期講座」, 芦屋市市民会館・芦屋市教育委員会 (60名)
- 先山 徹, 2012.10, 「山陰海岸ジオパークバスツアー」,

香美町・サイエンスカフェはりま (40名)

- 先山 徹, 2012.10, 「鉱物クラブ巡検」, 京丹後市・鉱物クラブ (26名)
- 先山 徹, 2012.10, 「香美町ジオパークマスター講座1」, 香美町中央公民館・香美町商工観光課 (16名)
- 先山 徹, 2012.10, 「香美町ジオパークマスター講座2」, 香美町中央公民館・香美町商工観光課 (12名)
- 先山 徹, 2012.10, 「甲山の岩石」, 西宮市・六甲山自然案内人の会 (40名)
- 先山 徹, 2012.11, 「ジオパーク, 兵庫の大地と暮らしの物語」, ひょうご県民会館・ひょうご震災記念21世紀研究機構 (24名)
- 先山 徹, 2012.12, 「宝塚の岩石」, 宝塚市・フレミラ宝塚 (30名)
- 先山 徹, 2012.12, 「中山寺の岩石」, 宝塚市・フレミラ宝塚 (20名)
- 先山 徹, 2012.12, 「香美町ジオパークマスター講座」, 香美町中央公民館・香美町商工観光課 (12名)
- 先山 徹, 2013.2, 「山陰海岸ジオパークガイド基礎講座」, 鳥取市・山陰海岸ジオパーク推進協議会 (138名)
- 先山 徹, 2013.3, 「ジオパークと自然環境」, 豊岡市市民会館・但馬県民局 (40名)
- 先山 徹, 2013.3, 「山陰海岸ジオパークの運営と研究者の役割」, 島根大学・島根大学くまびきジオパークプロジェクトセンター (28名)
- 先山 徹, 2013.3, 「山陰海岸ジオパークの風景と地質」, 三田市中央公民館 (98名)

兵庫県立大学・大学院教育

- 人と自然の共生 (分担)
- ジオパークと地域 (分担)

■キャラバン事業

主担当

- 2013.3 鳥取市・鳥取砂丘ジオパークセンター テーマ「鳥取砂丘の自然と人の暮らし」

セミナー担当

- 2012.3 鳥取砂丘の生き物・農産物・ジオパーク (講師・企画運営)
- 2012.3 模型を作ろうー砂丘の大地 (企画運営)

■連携事業

共催事業

- 2012.4-2013.3, ひとくはくジオパークセミナーin 豊岡. 豊岡市 (セミナーの実施)
- 2012.4-2013.3, ひとくはくジオパークセミナーin 香美町. 香美町 (セミナーの実施)
- 2012.4-2013.3, ひとくはくジオキャラバン. 山陰海岸ジオパーク推進協議会 (キャラバンの実施)

協力事業

- 2012.11, 山陰海岸ジオパークフェスティバル2012, 山陰海岸ジオパーク推進協議会 (展示制作)

■研修生等の受入

博物館実習

2012.8. 神戸大学理学部学生2名, 高知大学理学部学生1名.

2.シンクタンク事業

■受託研究

「山陰海岸ジオパークにおけるジオキャラバンの実施とその評価に関する研究」. 山陰海岸ジオパーク推進協議会. (40万円)

■行政支援

委員会等 (計5件)

2012.4-2013.3 山陰海岸ジオパーク運営委員会, 委員, 山陰海岸ジオパーク推進協議会.

2012.4-2013.3 山陰海岸ジオパーク学術部会, 兵庫分会長, 山陰海岸ジオパーク推進協議会.

2012.4-2013.3 松江市史編纂委員会松江城部会, 委員, 松江市.

2012.7-2013.3 兵庫県文化財審議会, 委員, 兵庫県教育委員会.

2013.1-2013.3 玄武洞整備検討委員会, 委員長, 豊岡市.

相談・指導助言

来訪者5件, 5名. 電話・FAX相談2件, メール相談3件.

2012.4-2013.3, 岩石・鉱物の名称等についての質問対応.

加藤 茂弘, Shigehiro KATO

自然・環境評価研究部

地域環境地質研究グループ/研究・シンクタンク推進室
主任研究員

昭和35年岐阜県生. 東京大学大学院理学系研究科博士課程単位取得後退学. 理学修士. 日本第四紀学会, 日本活断層学会, 日本人類学会, 日本地理学会, 日本地質学会, 日本地形学連合, 東北地理学会, ナイル・エチオピア学会所属.

<事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事>

1. 事業推進部門

生涯学習推進室 副室長
ひとはくフェスティバルマネージャー
広報・出版支援マネージャー
地域展開推進室 地域担当 (淡路地区)

2. タスクフォース部門

「ひとはく多様性フロア～魅せる収蔵庫トライアル～」
展示コーディネーター

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究 (個人研究)

1. 火山灰層序に基づく第四紀古環境変動に関する研究
2. 近畿地方の活断層と地殻変動に関する研究
3. 地震断層の保存と活用に関する研究

■共同研究

総合共同研究「里山林の保全・修復・再生に関する研究」, 研究分担者.

部門研究「地形・地質・化石等を軸とした学習コンテンツの探索とその活用に関する研究」, 研究分担者.

■論文・著書

Beyene, Y., Katoh, S., WoldeGabriel, G., Hart, W.K., Uto, K., Sudo, M., Kondo, M., Hyodo, M., Renne, P.R., Suwa, G. and Asfaw, B. (2013) The characteristics and chronology of the earliest Acheulean at Konso, Ethiopia. PNAS (Proceedings of the National Academy of Sciences of the United States of America), 110(5), 1584-1591.

◎Kitaba, I., Hyodo, M., Katoh, S., Dettman, D.L. and Sato, H. (2013) Midlatitude cooling caused by geomagnetic field minimum during polarity reversal. PNAS (Proceedings of the National Academy of Sciences of the United States of America), 110(4), 1215-1220.

■その他著作

◎加藤茂弘 (2012) フェスティバルを開催しました, ひとはく新聞 (12月26日).

■ブログへの情報提供

2件

■研究発表

加藤茂弘・兵頭政幸・ヨナスベイエネ・ブルハニア スフォ・諏訪 元 (2012.5) 東アフリカ, エチオピア

地溝帯南部に分布する鮮新～更新統コンソ層の古地磁気層序. 日本地球惑星科学連合 2012 年大会, 幕張メッセ国際会議場, 千葉市.

◎北場育子・兵頭政幸・加藤茂弘・David L. Dettman・佐藤裕司・松下まり子 (2012.5) 地球磁場の減少によって生じた気候寒冷化. 日本地球惑星科学連合 2012 年大会, 幕張メッセ国際会議場, 千葉市.

◎窪田高宏・山口 覚・上田哲士・村上英記・加藤茂弘・三島稔明・南 雄一郎 (2012.5) 山崎断層系安富断層・暮坂峠断層の地下比抵抗構造の研究(2). 日本地球惑星科学連合 2012 年大会, 幕張メッセ国際会議場, 千葉市.

戸田 茂・黒田康朗・鈴木 茜・佐藤正利・脇田 懸・加藤茂弘・岡田篤正 (2012.5) 近畿トライアングル北部, 三方断層に伴う袋状埋積谷における反射地地震探査. 日本地球惑星科学連合 2012 年大会, 幕張メッセ国際会議場, 千葉市.

◎Kitaba, I., Hyodo, M., Katoh, S., Dettman, D.L. and Sato, H. (2012.8) Cyclic vegetation changes during the Mid-Pleistocene climate Transition around Osaka Bay, southwest Japan. IPC (国際花粉学会議) XIII/ IOPC (国際古植物学会) IX 2012 Congress, 中央大学, 東京都.

◎Takahashi, A., Handa, K., Yamakawa, C., Kato, S., Furutani, H. and Okugishi, A. (2012.8) Vagatation reconstruction based on the plant fossils from the Fukuchi Peat Bed along the Fukuchi River in the southeastern area of the Chugoku Mountain, western Japan. IPC (国際花粉学会議) XIII/ IOPC (国際古植物学会) IX 2012 Congress, 中央大学, 東京都.

小滝篤夫・加藤茂弘・河合小百合・石田志朗 (2012.9) 京都府京丹後市丹後町袖志のAT火山灰層と古環境. 日本地質学会第 119 年学術大会, 大阪府立大学, 堺市.

諏訪 元・加藤茂弘・兵頭政幸・Yonas Beyene・Berhane Asfaw (2012.10) エチオピア南部, 初期アシュール型石器を伴うコンソ累層の層序年代について. 第 66 回日本人類学会大会, 慶應義塾大学, 東京都.

◎Kitaba, I., Hyodo, M., Katoh, S., Dettman, D.L. and Sato, H. (2012.10) Climate vegetations and floral changes during the Mid-Pleistocene transition around Osaka Bay, Japan. East Asia International Workshop on Present Earth Surface Processes and Long-term Environmental Changes in East Asia, 神戸大学, 神戸市.

◎小田佑介・山口 覚・窪田高宏・村上英記・加藤茂弘・上嶋 誠 (2013.1) 山崎断層帯大原断層東端部および土方断層の地下比抵抗構造. 平成 24 年度 CA 研究会, 石岡市中央公民館, 石岡市 (京都府).

■学会役員など

日本活断層学会, 普及教育専門委員会委員 (2010 年 6 月-2012 年 5 月).

日本第四紀学会, 編集委員 (2009 年 9 月-2013 年 8 月).

日本第四紀学会, 渉外委員会委員 (2011年9月~2013年8月).

国際地理学会 (IGU) 京都地域会議組織委員会, 日本第四紀学会代表委員 (企画・プログラム班委員) (2010年9月~2014年3月).

地理学評論, レフェリー (2012年9月)

■助成を受けた研究

地震断層等を活用した防災教育・地学教育の展開. 文部科学省科学研究費補助金 (挑戦的萌芽研究), 研究代表者 (金額 117 万円/総額 351 万円)

袋状埋積谷に着目した近畿三角帯北部域の伏在活断層の高精度評価. 文部科学省科学研究費補助金 (基盤研究B), 研究分担者 (金額 104 万円/総額 273 万円)

ラミダス化石等人類進化研究を中心としたマクロ形態研究の推進と基盤充実. 文部科学省科学研究費補助金 (特別推進研究), 研究分担者 (金額 3614 万円)

地形学・地震学および地球電磁気学的手法を統合的に用いた断層地下構造の解明—地表から起震断層まで—. 東京大学地震研究所共同利用研究助成, 研究分担者 (金額 20 万円)

■海外調査

2012.7 台湾 (921 地震教育園区車龍埔断層保存館内のトレンチ展示の保存状況調査)

2013.1 台湾 (921 地震教育園区と竹山車龍埔断層保存館における地震断層の保存・活用状況に関する調査)

2013.2-3 エチオピア (チョローラ層分布域での中新世類人猿化石の探索)

2.資料収集・整理

■資料収集

2012.9 太田スコリア・始良 Tn 火山灰・神鍋スコリア露頭のはぎとり標本作成. 兵庫県豊岡市日高町太田.

2013.2-3 エチオピア, アファー地溝帯南部のチョローラ層中の火山灰, 軽石層など.

■整理同定担当資料

第四紀堆積物 (火山灰, ボーリングコア等, 活断層・地層のはぎとり標本等).

<事業推進>

1.生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

加藤茂弘・先山 徹, 2012.6, 「春の石めぐりハイキング〜ジオパークの石めぐり: 神鍋火山と溶岩〜」, 豊岡市神鍋高原周辺. (31 名)

加藤茂弘, 2012.6, 「見直される近未来の南海地震像」, 人と自然の博物館. (26 名)

加藤茂弘, 2012.7, 「火山灰を調べる: 上級編 (全2回)」, 人と自然の博物館. (10 名)

加藤茂弘, 2012.7, 「火山灰を調べる: 上級編 (全2回) 追加版 1」, 人と自然の博物館. (12 名)

加藤茂弘, 2012.7, 「火山灰を調べる: 上級編 (全2回) 追加版 2」, 人と自然の博物館. (10 名)

◎加藤茂弘, 2012.5, 「ペーパークラフトで学ぶ活断層と地震」, 人と自然の博物館.

◎加藤茂弘, 2012.6, 「ペーパークラフトで学ぶ火山のしくみ」, 人と自然の博物館.

◎加藤茂弘, 2012.7, 「偏光顕微鏡で見る岩石と鉱物」, 人と自然の博物館.

◎加藤茂弘, 2012.8, 「ペーパークラフト『動く断層』を作ろう」, 南あわじ市玉青館.

加藤茂弘, 2012.8, ギャラリートーク「鯨絵の魅力に触れる」, 南あわじ市玉青館.

◎加藤茂弘・古谷 裕・石田弘明ほか, 2012.7, 「かんたん! アンモナイト化石のレプリカ作り」, 道の駅キヤラバン in 淡路ハイウェイオアシス, 淡路ハイウェイオアシス.

◎加藤茂弘・古谷 裕・上田萌子ほか, 2013.1, 「かんたん! アンモナイト化石のレプリカ作り」, あわジオフェスティバル 2013, 淡路市国営明石海峡公園ビジター棟.

◎加藤茂弘・高野温子・沢田佳久・上田萌子・塚本健二, 2013.1, 「ゆめはくの展示解説」, あわジオフェスティバル 2013, 淡路市国営明石海峡公園ビジター棟前広場. (100 名)

先山 徹・加藤茂弘, 2012.6-2013.2, 「石ころクラブ」, 人と自然の博物館. (全9回, 162 名)

先山 徹・加藤茂弘, 2012.9, 「石めぐりハイキング: 香美町余部の鉄道橋と海岸」, 香美町余部周辺. (26 名)

特注セミナー

加藤茂弘, 2012.7.3, 「見直される近未来の南海地震」, 大阪市シニア自然大学花組, 人と自然の博物館.

加藤茂弘, 2012.7.4, 「見直される近未来の南海地震」, 大阪市シニア自然大学緑組, 人と自然の博物館.

加藤茂弘, 2012.7.6, 「見直される近未来の南海地震」, 大阪市シニア自然大学風組, 人と自然の博物館.

加藤茂弘, 2013.3.23, 「見直される近未来の南海地震」, 三田高齢者大学, 人と自然の博物館. (450 名)

館外講演

加藤茂弘, 2012.9.8, 「近畿地方の活断層と近未来の大地震」, 阪神南地域ひょうご防災リーダー講座講師, アルカイクホール尼崎. (80 名)

加藤茂弘, 2012.10.5, 「活断層を知る: 大地を作る働きと地震災害」, 兵庫講座講師, 兵庫県民会館. (20 名)

加藤茂弘, 2012.11.25, 「近畿地方の活断層と近未来の大地震」, 丹波・篠山地域ひょうご防災リーダー講座講師, 丹波の森公苑. (55 名).

加藤茂弘, 2012.11.28, 「近未来の東南海・南海地震と西南日本の内陸地震」, 阪神シニアカレッジ2年生, 講師, 宝塚ソリオ. (142 名)

加藤茂弘, 2012.11.29, 「アフリカの大地に人類進化の謎を探る」, 阪神シニアカレッジ4年生, 講師, 宝塚

ソリオ。(82名).

加藤茂弘, 2012.12.5, 「中山寺周辺の活断層を歩く」,
いきいき学舎・フレミラ 専門コース (環境・自然
コース), 講師, フレミラ宝塚。(30名)

加藤茂弘, 2012.12.5, 「宝塚の活断層と大地震の長期予
測」, いきいき学舎・フレミラ 専門コース (環境・
自然コース), 講師, フレミラ宝塚。(30名)

加藤茂弘, 2013.1.14, 「野島断層保存館見学会」, 野島
断層親子体験教室講師, 北淡震災記念公園セミナー
ハウス。(50名).

加藤茂弘・古谷 裕ほか, 2013.1.14, 「恐竜のお面を作
ろう」ほか, 野島断層親子体験教室講師, 北淡震災
記念公園セミナーハウス。(50名).

非常勤講師

2012.9.4-2012.9.7 「自然地理学講義および演習」, 兵
庫教育大学.

非常勤講師

2013.1.19 神戸の活断層と地震. 毎日放送神戸支局.

■キャラバン

副担当

2012.6.16-8.4, 淡路地区「道の駅キャラバン in 淡路ハ
イウェイオアシス」, 淡路市淡路ハイウェイオアシス.

■連携事業

連携グループ等

南あわじ地学の会 (副担当)

東中国クマ集会 (副担当)

共催事業

2012.6-11, 「福知溪谷の泥炭層」(展示品の作成と設営),
宍粟市役所・宍粟市歴史民俗資料館.

2012.7.14-9.2, 平成 24 年度特別展「鯨絵展～鯨絵に見
る江戸庶民のころ～」, 南あわじ市玉青館, 南あわ
じ市.

2012.12.22-2013.1.14, 「あわジオフェスティバル 2013」,
国営明石海峡公園, 淡路市.

協力事業

2012.8, 「あわジオフェスティバルー夏」, 国営明石海
峡公園, 淡路市.

2013.1.14, 「野島断層普及講演会および野島断層親子体
験教室」, 淡路市教育委員会, 北淡震災記念公園セミ
ナーハウス, 淡路市.

■学校教育支援

トライやるウィーク

2012.6.8, 中学生 4 名, ボーリングコアの整理ほか

学校団体対応

2012.4.27, 「兵庫県南部地震と阪神・淡路大震災」, 講
師, 神戸中華同文中学校 1 年生 (150 名).

2012.11.27, 「六甲山とその周辺の地形・地質の成り立
ち」, 兵庫県立舞子高等学校環境防災科 1 年
生。(40名)

講師派遣

2012.5.17, 「我々はどこから来たか」, Project 学習Ⅲ『目
指せ, 未来の研究者!』講師, 兵庫県立大学附属中

学校 3 年生。(5名)

2012.6.7, 「我々はどこから来たか」, Project 学習Ⅲ『目
指せ, 未来の研究者!』講師, 兵庫県立大学附属中
学校 3 年生。(5名)

2012.7.19, 「我々はどこから来たか」, Project 学習Ⅲ『目
指せ, 未来の研究者!』講師, 兵庫県立大学附属中
学校 3 年生。(5名)

2012.9.20, 「我々はどこから来たか」, Project 学習Ⅲ『目
指せ, 未来の研究者!』講師, 兵庫県立大学附属中
学校 3 年生。(5名)

2012.10.11, 「我々はどこから来たか」, Project 学習Ⅲ『目
指せ, 未来の研究者!』講師, 兵庫県立大学附属中
学校 3 年生。(5名)

2012.11.15, 「我々はどこから来たか」, Project 学習Ⅲ『目
指せ, 未来の研究者!』講師, 兵庫県立大学附属中
学校 3 年生。(5名)

2013.1.24, 「我々はどこから来たか」, Project 学習Ⅲ『目
指せ, 未来の研究者!』講師, 兵庫県立大学附属中
学校 3 年生。(5名)

2013.2.7, 「我々はどこから来たか」, Project 学習Ⅲ『目
指せ, 未来の研究者!』講師, 兵庫県立大学附属中
学校 3 年生。(5名)

2012.6.29, 「近未来の南海地震について」, 講師, 兵庫
県立舞子高等学校環境防災科 1 年生。(40名)

■フェスティバル等

ひとはくフェスティバル 2012 実行委員会 幹事長.

着ぐるみ出演, ミュージウム・ワールド担当.

ひとはく多様性フロアでの演示.

■展示

常設展

2012.5-2013.3, 2 階常設展示「ひとはく多様性フロア
～魅せる収蔵庫トライやる～」(分担者; 展示内容や
展示品の企画・製作・設営と 20 周年式典での案内な
ど).

企画展

2012.6-2012.7, 共催展示「宍粟市で見つかった 9 千
年前の種と葉っぱ」(分担者; 展示品の製作と設営など).

ミニ企画展

2013.2.9-2013.3.31, トピックス展「地磁気の減少が寒
冷化を招いたか?」(責任者).

2.シンクタンク事業

■受託研究

野島断層の保存・活用に関する研究 (研究代表者), 淡
路市教育委員会, 金額 27 万円.

■収蔵庫・ジーンファームの公開

地学系収蔵庫等の案内

■行政支援

委員会等 (計 3 件)

2012.6-2013.3, 野島断層活用委員会, 委員, 淡路市教
育委員会.

2012.6-2013.3, 平成 24 年度土地履歴調査地区調査委

員会, 委員, 国土交通省国土政策局国土情報課.

2012.11-2013.3, 平成 24 年度治水地形分類図更新 治水地形判定委員会 (近畿地区), 委員, 国土交通省国土地理院.

相談・指導助言

来訪者 20 件, 40 名. 電話・FAX 相談 30 件, メール相談 120 件.

2012.6-2012.2, 土地分類基本調査図 (土地履歴調査)

「奈良」, 「桜井」, 「大阪東北部」, 「大阪東南部」, 「大阪西北部」, 「大阪西南部」製作における指導・助言, 株式会社パスコ.

2012.11-2013.2, 治水地形分類図の作成における地形判読作業と指導・助言, 朝日航洋株式会社.

2012.12, 野島断層保存館内の地震断層の保存・修復作業の指導・助言, 淡路市教育委員会.

2013.1, 台湾の竹山車籠埔断層保存館内の地震断層トレンチの保存と展示に関する指導・助言, 台湾国立自然科学博物館.

古谷 裕, Hiroshi FURUTANI

自然・環境評価研究部
埋蔵自然遺産研究グループ
主任研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 地球科学研究部
門 准教授.

昭和27年島根県生. 名古屋大学大学院理学研究科博士課程単位取得満了. 理学博士. 日本地質学会, 日本古生物学会, 日本地学教育学会所属.

<事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事>

1. 事業推進部門

キッズひとはく推進室 室長

<研究開発>

■特別課題研究(個人研究)

1. 古生代放散虫化石の研究
2. 兵庫県内の中・古生層の研究
3. 子どもたちに対する地学教育に関する研究

■共同研究

部門研究「地形・地質・化石等を軸とした地域コンテンツの探索とその活用に関する研究」, 分担者.

■その他著作

古谷 裕 (2012) みんなの福島展&Kids キャラバン in 東北, ひとはく新聞, 2012年6月30日号.

■ブログへの情報提供

3件

■研究発表

古谷 裕・池田忠広・長野泰幸・前田 昇・永井宗治・四宮徳章 (2012) 中生代白亜紀篠山層群産小動物化石の3D拡大模型の製作 ~化石・現生のトカゲやカエル骨格の拡大模型~, 兵庫県立大学シンポジウム, イーグレ姫路, 姫路市.

■助成金を受けた研究

恐竜発掘を素材にした, 地域と博物館をつなぐ学習プログラムの構築. 文部科学省科学研究費基盤研究(C), 研究分担者,

2. 資料収集・整理

■資料収集

- 2013.1 化石・地質資料, 高知.
- 2013.3 化石・岩石資料, 広島・宮崎.

■整理同定担当資料

化石(無脊椎動物化石, 微化石).

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

- ◎古谷 裕, 2012.5, 「顕微鏡で見る化石」, 博物館.
- ◎古谷 裕, 2012.5, 「いろいろな化石を見よう触ろう」,

博物館.

◎古谷 裕, 2012.6, 「顕微鏡で見る化石」, 博物館.

◎古谷 裕, 2012.5, 「いろいろな化石を見よう触ろう」, 博物館.

古谷 裕, 2012.7, 「南あわじで地層を見る」, 南あわじ市・博物館.

古谷 裕, 2012.8, 「身近な石ころを調べる」, 博物館.

古谷 裕, 2012.8, 「石ころの中の化石を調べる」, 博物館.

◎古谷 裕, 2012.5, 「いろいろな化石を見よう触ろう」, 丹波市.

◎古谷 裕, 2012.9, 「顕微鏡で見る化石」, 博物館.

古谷 裕, 2012.10, 「丹波で地層を見る」, 丹波市,

◎古谷 裕, 2012.5, 「いろいろな化石を見よう触ろう」, 博物館.

◎古谷 裕, 2013.2, 「顕微鏡で見る化石」, 博物館.

◎古谷 裕, 2013.3, 「いろいろな化石を見よう触ろう」, 博物館.

館外講演など

古谷 裕, 2012.6 「丹波の地層と化石—古代の生きものと地質学—丹波地域の地層と化石—」講師, 篠山市八上多目的研修センター—高城会館. (40名)

古谷 裕, 2012.6 「丹波の地層と化石—古代の生きものと地質学—丹波地域の地層と化石—」講師, 篠山市岡野多目的研修センター. (40名)

古谷 裕, 2012.7 「古生物・地質学から見た宝塚」講師, 宝塚市立東公民館

古谷 裕, 2012.7 「兵庫県立人と自然の博物館のキッズ事業」講師, 大阪国際大学(会場, 加東市)

古谷 裕, 2013.2 「宝塚の地層と化石」, 講師, フレミラ宝塚

古谷 裕, 2013.2 「街の中で化石探し」, 講師, フレミラ宝塚

非常勤講師

2012.10—2013.3. 「地学実習」, 神戸女学院大学.

■キャラバンおよび地域研究員養成事業

主担当

2012.4 西宮阪急 テーマ「化石を見よう触ろう, つくろう」

2012.4 福島県立博物館「身近なしぜん発見隊 by ひとはく」

2012.4 福島県郡山市「化石のレプリカづくり, 化石を見よう触ろう」

2012.6 石巻市立貞山小学校「化石を調べると何がわかる?」

2012.7 仙台市六郷児童館「ひとはく Kids キャラバン in 六郷児童館」

2012.7 仙台市七郷児童館「ひとはく Kids キャラバン in 七郷」

2012.7 福島県会津美里町「ひとはく Kids キャラバン in 会津美里町」

2012.7 宝塚市立安倉児童館「大昔の生きもの①宝

塚の石・化石

- 2012.8 宝塚市立高司児童館「大昔の生きもの②絶滅した生きものたち（アンモナイトのレプリカづくり）」
- 2012.8 三田市三田ホテル「おおむかしの生きもの」
- 2012.8 神戸市立有野児童館「大昔の生きもの・化石のレプリカづくり」
- 2012.8 神戸市立地域人材支援センター「ひとはく Kids キャラバン in 神戸・ふたば」
- 2012.8 神戸市立松原児童館「化石はおしえてくれる～小さな化石の声を聞こう～」
- 2012.9 西宮市くるみ幼稚園「おおむかしのいきもの アンモナイトとなかよくなるう」
- 2012.9 宝塚市立中筋児童館「大昔の生きもの アンモナイト（化石）のれぷりかづくり」
- 2012.10 キッズプラザ大阪「キッズひとはく大使モニターツアー」
- 2012.11 香美町立福岡保育所「ひとはくキッズキャラバン in 福岡保育所」
- 2012.11 三田入江学園さち幼稚園「おおむかしのいきもの～アンモナイトと仲良くなるう」
- 2012.11 三田つつじがおか幼稚園「おおむかしのいきもの～たんばのきょうりゅうと小さな生きもの～」
- 2012.11 宝塚市立西谷児童館「大むかしの生きもの・アンモナイトのレプリカづくり」
- 2012.12 丹波市立山南住民センター「丹波竜の近くにいたちいさなカエル～ぴよんぴよん カエルに へんしん！～」
- 2012.12 神戸市立本山児童館「化石はおしえてくれる～大むかしの生きもの移り変わり～」
- 2013.1 佐用町さよう文化情報センター『おおむかしのいきもの 「佐用町の化石と石」を学ぼう with ゆめはく』
- 2013.3 宮城県石巻市「ひとはく Kids キャラバン in 石巻」
- 2013.3 福島県田村市「ひとはく Kids キャラバン in 田村」

展示作成

- 2009.8 阪神北地域 阪神間の住環境に関する歴史（古絵葉書）

セミナー担当

- 2009.8 阪神北地域 ひとはく博士の展示解説セミナー（講師・企画運営）
- 2009.8 武庫川の生き物調査（企画運営）
- 2009.8 学校ビオトープセミナー（企画運営）

■連携事業

連携グループ等

- 南あわじ地学の会（主担当）
- 篠山層群をしらべる会（顧問）

共催事業

- 2012.7.22～9.3 「石が持つ魅力～化石・鉱物・岩石と宝石の世界」
南あわじ市教育委員会 南あわじ地学の会（展示制作）

■学校教育支援

トライやるウィーク

- 2012.6.5-8, 三田市立狭間中学校 2名, 丹波市立山南中学校 2名.

学校団体対応

- 2012.5 篠山市立西紀北幼稚園（26名）.
- 2012.10 大阪府立千里高等学校 1年生, 2年生（20名）.
- 2012.12 三田市立弥生小学校 6年生（36名）.
- 2012.12 豊能町立東ときわ台小学校（51名）.

講師派遣

- 2012.10 「仁川小学校周辺の岩石・化石」, 講師, 西宮市立仁川小学校（152名）.
- 2012.12. 「安井小学校周辺の岩石・化石」, 講師, 西宮市立安井小学校 6年生（40名）.

2.シンクタンク事業

■収蔵庫・ジーンファームの公開

- 地学系収蔵庫等の案内, 3回, 20名.

■受託研究

- 野島断層の保存・活用に関する研究, 淡路市教育委員会, 金額 27万円. (分担者)

相談・指導助言

- 来訪者 5件, 10名. 電話・FAX 相談 3件, メール相談 0件.

三枝 春生, Haruo SAEGUSA

自然・環境評価研究部
埋蔵自然遺産研究グループ

主任研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 地球科学部門
准教授.

昭和33年東京都生. 京都大学大学院理学研究科博士課程
修了. 理学博士. 日本古生物学会, 日本地質学会, 日本
人類学会, Society of Vertebrate Paleontology, 化石研究会
等所属.

<事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事>

1.タスクフォース

恐竜・化石タスクフォース リーダー

<研究開発>

■特別課題研究(個人研究)

- 1.後期新生代の長鼻類の系統進化に関する研究
- 2.恐竜を中心とした兵庫県産出の脊椎動物化石

■共同研究

総合共同研究「篠山層群分布域およびその周辺地域の
地球科学的研究と自然史学習の展開」, 研究分担者.
部門研究「地形・地質・化石等を軸とした学習コンテ
ンツの探索とその活用に関する研究」, 研究分担者

■論文・著書

◎Kusuhashi, N., Tsutsumi, Y., Saegusa, H., Horie, K.,
Ikeda, T., Yokoyama, K. and Shiraiishi, K. 2013. A new
Early Cretaceous eutherian mammal from the Sasayama
Group, Hyogo, Japan. Proceedings of the Royal Society B
280 (1759): 20130142. doi:10.1098/rspb.2013.0142.

■その他著作

◎三枝春生(2012) 竜脚類の下顎の化石の発見.ひとはく
新聞(ハーモニー78号:2012.10)

◎Wada, K., Ikeda, T., Saegusa, H. and Shinya, A. (2012) Stylus
sharpening instrument for fossil preparation. Abstracts of Papers,
Seventy-second Anniversary Meeting, Society of Vertebrate
Paleontology, 119

■ブログへの情報提供

メールマガジン ひとはくレター 第63号
2012/7/31 恐竜の下顎発見!

■研究発表

◎三枝春生・池田忠広・半田久美子(2012)篠山層群恐竜
化石の追加標本について. 日本古生物学会2012年年会,
名古屋大学, 名古屋市

国府田良樹・小池 渉・三枝春生・安藤寿男・飯泉克
典・星加夢輝・長谷川善和・鈴木久仁博(2012) 茨
城県常陸大宮市から発見された中新世長鼻類
Stegolophodon 属頭蓋化石. 日本古生物学会2012年年会,
名古屋大学, 名古屋市

◎Wada, K., Ikeda, T., Saegusa, H. and Shinya, A. (2012) Stylus
sharpening instrument for fossil preparation. Abstracts of Papers,

Seventy-second Anniversary Meeting, Society of Vertebrate
Paleontology, Raleigh Convention Center, Raleigh, NC, USA

■助成を受けた研究

課題名: 恐竜化石を活かした自然史リテラシーの涵養
と環境教育への展開(代表佐藤裕司), 分担者
平成24年度特別教育研究助成金「恐竜等篠山層群産脊椎動
物化石の研究」研究代表者(金額65万円).

2.資料収集・整理

■資料収集

2012.7, 篠山市産恐竜化石の発掘, 篠山市.

■整理同定担当資料

脊椎動物化石(哺乳類, 恐竜類).

<事業推進>

1.生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

- ◎三枝春生, 2012.4-2013.3, 「オープンセミナー・解説!
丹波の恐竜化石」, 博物館. (全4回, 50名)
 - 三枝春生, 2012.5, 「丹波の恐竜化石第六次発掘報告会」,
博物館. (16名)
 - 三枝春生, 2012.4.20, 特注セミナー「丹波の恐竜化石」,
追手門学院小学校 博物館. (161名)
 - 三枝春生, 2012.8.7, 特注セミナー「丹波の恐竜化石」,
常翔啓光学園サイエンス部 博物館. (12名)
 - 三枝春生, 2012.9.22, 特注セミナー「丹波の恐竜化石」,
香川県立三本松高等学校 博物館. (33名)
 - 三枝春生, 2012.9.23, 「最新の世界の恐竜化石情報」,
竜と獣の道学セミナー, 博物館. (22名)
 - 三枝春生, 上田萌子 2011.9, 「福井県立恐竜博物館ツア
ー」, 竜と獣の道学セミナー, 白山市白峰化石調査
センター, 福井県立恐竜博物館. (15名)
 - 三枝春生, 2012.10.18, 特注セミナー 「丹波の恐竜化
石」, 大阪教育大学附属小学校 博物館. (118名)
 - 三枝春生, 2012.10.26, 「兵庫の恐竜」, 県立有馬高等学校
連携セミナー, 博物館. (42名)
 - 三枝春生, 2011.12.1, 「三田哺乳類化石産地見学会」, 化
石発掘体験広場・博物館. (6名)
 - 三枝春生, 2013.3.16, 「篠山層群, これまでの発掘の成
果」, 国際シンポジウム「白亜紀前期の恐竜研究最前
線」, ひょうご恐竜化石国際シンポジウム, 博物館.
(350名)
 - 三枝春生, 2013.3.24, 「恐竜と哺乳類の2億3千万年」,
博物館. (9名)
- #### 館外講演など
- 三枝春生, 2012.10.11, 兵庫県阪神シニアカレッジ講
座, 「哺乳類の進化」, 阪神シニアカレッジ宝塚学習
室(2回, 119名).
 - 三枝春生, 2011.10.17 「丹波竜の発掘」, 兵庫さんすい
会, 兵庫県民会館(100名).
 - 三枝春生, 2012.11.10, まちかどキャンパス「丹波の

恐竜化石発掘調査」, 神戸市シルバーカレッジ, こうべ市民福祉振興協会, 北神区民センター (400名). 小田隆, 徳川広和, 對比地孝亘, ジェームズ・カークランド, 徐 星, ロマン・アミヨ, 柴田正輝, 楠橋直, 山田敏弘, 三枝春生 2013.3.17, サイエンスカフェ 丹波市恐竜復元画プロジェクト「篠山層群の化石から白亜紀の生き物を復元する」, ひょうご恐竜化石国際シンポジウム, 丹波市, やまなみホール. (136名)

兵庫県立大学・大学院教育

共生博物学 (野外実習分担)

ラジオ・テレビ等出演

2012.5.13, 県民情報番組「ひょうごワイワイ」サンテレビ

2012.7.23, 竜脚類の下顎の化石の発見 (篠山層群恐竜化石発掘調査検証委員会) について, NHK 神戸, 読賣テレビ, 関西テレビ, サンテレビ

2012.8.26, 篠山層群恐竜化石発掘調査検証委員会および県立丹波並木道中央公園の発掘調査結果に関するニュース, NHK, サンテレビほか

2012.9.8, 梅田淳のニュース・ハイブリッド ぶっちゃけインタビュー, ラジオ大阪

2013.3.13, イブニングひょうご, ラジオ関西

■連携事業

連携グループ等

篠山層群をしらべる会 (主担当)

ラボーンズ (副担当)

共催事業

2012.11, 第一回丹波なみきみちまつり 2012, 兵庫県立丹波並木道中央公園

協力事業

2012.4-2013.3, 丹波竜化石工房 (ちーたんの館) 拡充工事, 丹波市恐竜を活かしたまちづくり課 (展示監修・制作)

■学校教育支援

トライやるウィーク

2012.6.5, 三田市立狭間中学校 2名, 丹波市立山南中学校 2名.

■展示

企画展

2012.4.28-2013.3.31, 展示特別企画「丹波の恐竜化石発掘—6年間の軌跡」(分担者)

ミニ企画展

2012.7.7-2012.8.31, 「丹波市産竜脚類の下顎化石」速報展示 (責任者)

2012.9.8-2012.10.21, 「丹波並木道中央公園恐竜化石調査速報展」臨時展示 (責任者)

2.シンクタンク事業

■行政支援

委員会等 (計3件)

2012.5-2013.3, 篠山層群復元画プロジェクト, 委員, 丹波市.

2012.5-2013.3, ミエゾウ全身骨格復元検討委員会, 委員, 三重県.

2013.3. 篠山市脊椎動物化石保護・活用委員会委員, 篠山市.

相談・指導助言

来訪者 4件, 8名. 電話・FAX 相談 14件, メール相談 37件.

2012.4-2013.3, 丹波市山南町「ちーたんの館」, 展示指導 (株) 日展.

2012.12-2013.3, 丹波市恐竜化石保護条例の一部改正, 丹波市.

半田 久美子, Kumiko HANDA

自然・環境評価研究部

埋蔵自然遺産研究グループ／生涯学習推進室

主任研究員

昭和45年栃木県生。大阪市立大学理学研究科前期博士課程修了。理学修士。日本植生史学会，日本花粉学会，日本第四紀学会等所属。

<事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事>

1.タスクフォース

恐竜・化石タスクフォース，ひょうご恐竜化石国際シンポジウム実行委員会事務局，山南化石工房クリーニングスタッフ支援，ボランティア顕彰式担当

2.研究推進室部門

研究推進室 副室長，研究企画開発マネージャー 総合共同研究・部門研究の推進および進行管理，科研費勉強会の開催

<研究開発>

1.調査研究

■特別課題研究（個人研究）

- 1.新生代における植生・植物相の変遷史
- 2.花粉の形態分類学的研究

■共同研究

総合共同研究「里山林の保全・復元・再生に関する研究」，研究分担者。

部門研究「地形・地質・化石等を軸とした学習コンテンツの探索とその活用に関する研究」，研究分担者。

■論文・著書

半田久美子・池田俊夫・藤原卓（2012）京都府南部木津川東岸の新时期新生代層（第十一報）-大阪層群最下部層から産出した前期更新世の花粉化石群-。地学研究，61，11-21。

■その他の著作物

◎半田久美子（2012）昔々の兵庫の植物-化石から分かること。『兵庫の植物，その多様性と成り立ち』，32-39，公益財団法人日本植物学会，東京。

■研究発表

Handa, K. and Yokoyama, A. (2012) Cleared leaf collection of modern Japanese species for studying the Eocene-Oligocene Kobe Flora. IPC XIII/ IOPC IX 2012 Congress, Tokyo.

Takahashi, A., Handa, K., Yamakawa, C., Kato, S., Furutani, H. and Okugishi, A. (2012) Vegetation reconstruction based on the plant fossils from the Fukuchi Peat Bed along the Fukuchi River in the southeastern area of the Chugoku Mountain, western Japan. IPC XIII/ IOPC IX 2012 Congress, Tokyo.

■学会役員など

日本花粉学会，図書幹事。

2.資料収集・整理

■資料収集

2012.4-2013.3，神戸層群産植物化石。三木市。

■受贈担当資料

2012.5，松尾コレクション（サルノコシカケ科化石）。1点。

2013.2，篠山層群産植物化石（山田コレクション）。164点。

2013.2，篠山層群産化石（足立コレクション）。31点。

■整理同定担当資料

植物化石，葉脈標本

<事業推進>

1.生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

半田久美子，2012.6，「福知溪谷の泥炭層から分かること」，博物館。（12名）

半田久美子，2012.6，「福知泥炭層の花粉化石を調べよう」，博物館。（9名）

半田久美子・高橋 晃，2012.7，「福知泥炭層の種子や木材の化石を調べよう」，博物館。（10名）

半田久美子・高橋 晃，2012.8，「泥炭層の中の植物化石を調べよう」，博物館。（8名）

◎半田久美子，2012.4-2012.12，「植物化石のクリーニング実演」，博物館（3回，100名）

館外講演

半田久美子，2012.8，「丹波の恐竜と北神の化石」，講師，北区区民センター（24名）

半田久美子，2012.8，「宍粟市でみつかった9000年前のタネ・はっぱ・虫」，講師，宍粟市役所（40名）。

半田久美子，2012.9，「昔々の兵庫の植物-化石から分かること」，日本植物学会第76回大会公開講演会「兵庫の植物，その多様性と成り立ち」，講師，イーグレ姫路あいめっせホール（400名）。

■キャラバンおよび地域研究員養成事業

副担当

2012.7-9，ひとはくキャラバン in 道の駅みき（分担者），播磨地域，道の駅みき。

2012.7，三木木工ものづくりイベント（分担者），三木商工会議所，道の駅みき。

■ミニキャラバン事業

2012.7-9，ミニキャラバン（分担者），瑞宝園，瑞宝園。

2013.2，学校キャラバン（分担者），丸橋小学校，宝塚市。

■連携事業

共催事業

2012.4-5，淡路夢舞台薔薇祭2012，兵庫県立淡路夢舞台温室 奇跡の星の植物園（企画助言，資料貸出）

2012.8-10，「宍粟市で見つかった9000年前のタネ・はっぱ・虫」，宍粟市教育委員会（展示作成，資料貸出）。

2012.8，「石が持つ魅力-化石・岩石・鉱物と宝石の世

界」, 南あわじ地学の会・南あわじ市教育委員会, パ
ルティ (資料貸出)

■学校教育支援

トライやるウィーク

2012.6.5-8, 三田市立狭間中学校 2 名, 丹波市立山南中
学校 2 名.

学校団体対応

2012.7, 宍粟市立城下小学校 3 年生 (46 名) .

講師派遣

2012.5-2013.2, 兵庫県立大学附属中学校 2 年生

2012.10, 宍粟市立下見方小学校 6 年生

■フェスティバル等

2012.11 ひとつはくフェスティバル 2012, 「芝生ステー
ジ」 (責任者).

■展示

企画展

2012.4- 展示特別企画「丹波の恐竜化石発掘-6 年間の
軌跡-」 (分担者)

ミニ企画展

2012.6.2-7.16 ミニ企画展「宍粟市でみつかった 9000
年前のタネ・はっぱ・虫-福知溪谷の泥炭層」 責任
者.

2012.10- 常設展「ひとつはく多様性フロア-魅せる収蔵
庫トリアル」 (分担者).

2.シンクタンク事業

■行政支援

委員会等 (計 1 件)

2012.7- 2013.3 加東市とひとつはく協力協定連携推進会
議委員

相談・指導助言

来訪者 3 件, 5 名. 電話・FAX 相談 80 件.

松原 尚志, Takashi MATSUBARA

自然・環境評価研究部

埋蔵自然遺産研究グループ／研究・シンクタンク推進室
主任研究員

昭和43年宮城県生. 東北大学大学院理学研究科地学専攻
単位取得退学. 博士(理学). 日本古生物学会, 日本地質
学会, 日本貝類学会, Paleontological Society (USA)所属.

<事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事>

1.事業推進部門

企画調整室 副室長

事業推進会議運営. 第3期中期目標とりまとめ. 兵庫
県立人と自然の博物館開館20周年記念事業「ひとは
くアニバーサリー」事務局. ひとはく将来検討委員
会事務局. 視察対応.

2.タスクフォース

恐竜・化石タスクフォース, 篠山層群恐竜化石発掘調
査検証委員会事務局. ひょうご恐竜化石国際シンポ
ジウム運営. 展示特別企画「丹波の恐竜化石発掘 6
年間の軌跡 ～」, ポスター・チラシ・HP バナーデザ
イン. トピックス「篠山で見つかった日本最古の真
獣類化石 ～ササヤマミロス・カワイイ展～」, ポスタ
ー・チラシ・HP バナーデザイン.

<研究開発>

1.調査研究

■特別課題研究(個人研究)

- 1.新生代貝類の分類・古生態・古生物地理に関する研究
- 2.日本の古生物学史に関する研究

■共同研究

部門研究「地形・地質・化石等を軸とした学習コンテ
ンツの探索とその活用に関する研究(研究期間:平
成23年度～24年度)」, 研究分担者.

■論文・著書

◎奥村よほ子・松原尚志・佐藤たまき・大橋智之(2013)
平成23年度陸前高田市立博物館地質標本救済事業
参加報告. 化石, no. 93, 97-106.

■研究発表

松原尚志(2012)北西太平洋地域産古第三紀 ～新第三
紀マクガイ属(二枚貝綱)の分類・古生態・分布.
日本古生物学会2012年年会, 名古屋大学, 名古屋.
松原尚志(2012)日本産新第三紀 ～現生モシオガイ科
について. 日本古生物学会2012年年会夜間小集会
「現生種最古の化石記録を探る:貝類版EOS 計画」,
名古屋大学, 名古屋.
松原尚志(2013)日本産古第三紀モシオガイ科(二枚貝
綱)の分類と分布. 日本古生物学会第162回例会,
横浜国立大学, 横浜.

■学会役員など

日本貝類学会, ちりばたん編集委員.
日本地質学会, 地質学雑誌特集号編集委員.

■助成を受けた研究

日本産古第三紀内湾性貝類化石群の時代的変遷に関す
る研究(課題番号22540484). 研究代表者. 日本学
術振興会科学研究費補助金基盤研究(C). (65万円/
220万円)

最古の現生種化石記録から探る現生貝類群集の成立:
その時期と古環境背景(課題番号22540477). 研究
分担者(代表者:近藤康生, 高知大学). 日本学術振
興会科学研究費補助金基盤研究(C). (12万円/220
万円)

明治・大正・昭和前期の論文に記載された古生物証拠
標本の所蔵調査(課題番号23501222). 研究分担者
(代表者:伊藤泰弘, 東京大学). 日本学術振興会科
学研究費補助金基盤研究(C). (25万円/390万円)

2.資料収集・整理

～■資料収集

2012.9 古第三紀貝類化石. 北海道芦別市.
2012.10 古第三紀貝類化石. 福島県いわき市.

■整理同定担当資料

新生代貝類化石.

<事業推進>

1.生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

松原尚志, 2012.5, 一般セミナー「ピカリア化石のレ
プリカをつくろう!」, 人と自然の博物館(10名).
松原尚志, 2012.8, 一般セミナー「サメの歯化石をクリ
ーニングしてみよう」, 人と自然の博物館(22名).
松原尚志, 2012.10, 一般セミナー「小さな化石の抽出と
観察～中期中新世の有孔虫～」. 人と自然の博物館(6
名).
松原尚志, 2012.4.1, 7.15, 8.19, 11.25 オープンセミナー
「解説 丹波の恐竜化石」(4回69名).

館外講演など

2013.1 「兵庫県の化石」. 篠山市高齢者大学たんなん
学園, 講師. 篠山市四季の森生涯学習センター(281
名).

■連携事業

共催事業

2012.10～11, 西宮市貝類館第14回特別展「太古の生
物! オウムガイ・アンモナイト展」. 西宮市.
2012.11, オープンセミナー「アンモナイト化石のレプ
リカをつくろう」. 西宮市貝類館(44名).

協力事業

2012.8, 夏休み特別展「化石展」. 開催協力. 二戸市立
二戸歴史民俗資料館, 二戸市.

■学校教育支援

学校団体対応

2012.6, 岡山大学理学部地球科学科 (51名) .

■研究生等の受入

博物館実習

2012.8.10-8.11, 神戸大学理学部学生 2名, 高知大学理学部学生 1名.

■展示

ミニ企画展

2012.4.28-2013.3.31, 展示特別企画「丹波の恐竜化石発掘～6年間の軌跡」(分担者).

2013.3.30-2013.6.30, トピックス「日本最古の真獣類化石～ササヤマミロス・カワイイ展」(分担者).

2.シンクタンク事業

■収蔵庫・ジーンファームの公開

地学系収蔵庫等の案内, 1回, 2名.

相談・指導助言

来訪者 4件, 7名. 電話・FAX相談6件, メール相談15件.

専門家招聘

2012.8 埋蔵文化財調査. 二戸市教育委員会.

■学会開催等支援

2012.6 日本古生物学会 2012 年年会, 分類・博物館学の部, 座長. 名古屋大学.

2012.6 日本古生物学会 2012 年年会, 夜間小集会「現生種最古の化石記録を探る: 貝類版 EOS 計画」, 世話人, 名古屋大学.

池田 忠広, Tadahiro IKEDA

自然・環境評価研究部
埋蔵自然遺産研究グループ
研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 特任助教
昭和53年鹿児島県生. 鹿児島大学大学院理工学研究科博士課程生命物質システム修了. 理学博士. 日本古生物学会, 日本爬虫両類学会, Society of Vertebrate Paleontology 等所属.

<事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事>

1. 事業推進部門

地域展開推進室 丹波地域担当
篠山層群恐竜化石等発掘調査検証委員会
ひょうご恐竜化石国際シンポジウム 事務局運営 (会計・編集委員)

2. タスクフォース

恐竜・化石タスクフォース サブリーダー
発掘・調整担当

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究 (個人研究)

1. 下部白亜系篠山層群産小型両生爬虫類化石の分類学的研究
2. 日本および琉球列島産蛇類椎骨化石の分類学的研究

■共同研究

部門研究「地形・地質・化石等を軸とした学習コンテンツの探索とその活用に関する研究」, 研究分担者.

■総論文・著書

- ◎池田忠広 (2012) 生涯学習支援—恐竜化石をとおして—. 兵庫県立人と自然の博物館編「みんなで楽しむ新しい博物館のこころみ」 pp.47-76, 研成社.
- ◎池田忠広 (2012) 書評 フィールドの生物学—⑥— 右利きのヘビ仮説—追うヘビ, 逃げるカタツムリの右と左の今日進化 細将貴. 2012年. 194 p. 東海大学出版会 日本熱帯生態学会ニューズレター No. 88.
- ◎池田忠広 (2012) トカゲ, 恐竜と共に生きた小さな生きもの. 林原自然科学博物館 (編), 「発掘! モンゴル恐竜化石展」, 58-59, 読売新聞大阪本社企画事業部.

Kusuhashi, N., Tsutsumi, Y., Saegusa, H., Horie, K., Ikeda, T., Yokoyama, K. and Shiraiishi, K. 2013. A new Early Cretaceous eutherian mammal from the Sasayama Group, Hyogo, Japan. Proceedings of the Royal Society B 280 (1759): 20130142. doi:10.1098/rspb.2013.0142

■その他著作

Wada Kazumi, Tadahiro Ikeda, Haruo Saegusa, and Akiko Shinya. 2012. Stylus sharpening instrument for fossil

preparation. Journal of Vertebrate Paleontology, 32(1, supplement): 119.

池田忠広 2012. 講演要旨 「丹波の恐竜時代のトカゲたち」化石研究会 化石研ニュース No.115

池田忠広 (2012) 丹波の恐竜化石発掘〜6年間の軌跡〜. 人博コラム, ひとほく新聞(6月30日).

池田忠広・和田和美 (2012) 米国古脊椎動物学会にて発表. 人博コラム, ひとほく新聞(6月30日).

■研究発表

池田忠広 (2012) 丹波の恐竜時代のトカゲたち. 化石研究会 特別講演会「恐竜時代を生き抜いたトカゲたち」岸和田市立きしわだ自然資料館.

Wada Kazumi, Tadahiro Ikeda, Haruo Saegusa, and Akiko Shinya. 2012. Stylus Sharpening instrument for fossil preparation. 72th Annual Meeting, Society of Vertebrate Paleontology, Raleigh Convention Center. Raleigh, NC, USA.

古谷裕・池田忠広・長野泰幸・前田昇・永井宗治・四宮徳章 (2012) 中生代白亜紀篠山層群産小動物化石の3D拡大模型の製作〜化石・現生のトカゲやカエル骨格の拡大模型〜. イーグレ姫路 (兵庫県立大学シンポジウム), 姫路.

■海外調査

2012.10 米国 シカゴ・フィールド博物館

2. 資料収集・整理

■資料収集

2012.7-8 篠山層群産脊椎動物化石の収集. 県立丹波並木道中央公園, 篠山市.

■整理同定担当資料

爬虫両棲類化石 (無尾目, 有鱗目).

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

◎池田忠広, 2012.5,6, 2013.3 「解説! 丹波の恐竜化石」, 博物館. (5回 119名)

池田忠広, 2012.5,10 「恐竜について学ぼう」, 博物館. (2回 134名)

池田忠広, 2012.6, 「ヘビの世界」, 博物館. (13名)

池田忠広, 2012.6, 「化石のクリーニングとは」, 博物館. (2名)

池田忠広, 2012.6,8,10 「丹波の恐竜化石発掘セミナー」, 博物館. (4回 123名)

池田忠広, 2012.7,11 「丹波の恐竜化石」, 博物館. (3回 143名)

◎池田忠広, 2012.8 「展示解説と化石のレプリカ作り」, 丹波竜化石工房. (5回 82名)

池田忠広・ラボーンズ, 2012.8, 「丹波の恐竜化石と小動物化石」, 博物館. (18名)

池田忠広, 2012.8, 「恐竜化石展示解説と石割化石調査

会」, 博物館. (16名)

池田忠広, 2012.10, 2013.3 「恐竜化石展示解説」, 博物館. (3回 143名)

◎池田忠広, 2012.11 「君も発掘調査隊員!! 丹波の恐竜化石を探し出そう」, 博物館. (3回 110名)

◎池田忠広, 2013.1 「多様で不思議なへびの世界, へびの化石について」, 博物館. (49名)

池田忠広・ラボーンズ, 2013.2, 「丹波の恐竜化石発掘セミナー」, 博物館. (3回 83名)

◎池田忠広・古谷裕, 2013.3 「恐竜の歯をくらべてみよう」, 博物館. (36名)

館外講演など

池田忠広, 2012.8 「丹波の恐竜化石ミニレクチャー」, 講師, 宝塚こども未来協議会 宝塚アピアホール. (166名)

池田忠広, 2012.11 「丹波の恐竜時代のトカゲたち」, 講師, 岸和田市民会館. (166名)

池田忠広, 2012.12 「丹波の恐竜化石」, 講師, 佛教大学 四条センター. (54名)

■キャラバンおよび地域研究員養成事業

成果発表

2013.2 共生の広場 「化石処理用チゼル針半自動研磨機の開発」, 和田和美 (ラボーンズ) (指導・協働)

■連携事業

連携グループ等

篠山層群をしらべる会 (アドバイザー)

ラボーンズ (主担当)

成果発表

2013.2 共生の広場 「化石処理用チゼル針半自動研磨機の開発」, 和田和美 (ラボーンズ) (指導・協働)

共催事業

2012.8, 丹波の恐竜化石と小動物化石, 人博教職員セミナー

協力事業

開催年月, 事業名, 主催団体名 (関わり方: 展示制作, セミナーの実施, シンポジウム開催支援など)

2009.11, 六甲山ウォーク 2007, 国土交通省六甲砂防事務所 (展示制作)

2012.4~ 篠山層群復元画丹波プロジェクト 丹波市 (製作委員)

2012.12 丹波竜フェスタ「よみがえれ! 丹波竜 篠山層群復元プロジェクト in 丹波」丹波市 (協力事業)

■学校教育支援

講師派遣

2012.8. 「篠山層群から産出した恐竜化石」, 講師, 丹波市教職員 (30名).

■研究生等の受け入れ

博物館実習

2012.8.18. 神戸大学 2名, 高知大学 3名, 近畿大学 1名, 岡山理科大学 2名, 北海道大学 1名, 神戸芸術工科大学 1名, 関西学院大学 1名, 関西学院大学文学部 1名,

甲南女子大学 1名.

■展示

企画展

2012.4.28-2013.3.31, 展示特別企画「丹波の恐竜化石発掘~6年間の軌跡~」(責任者).

ミニ企画展

2012.12.8-2013.1.6, ミニ企画展「ひとはく干支展~己さんようこそ」(分担者).

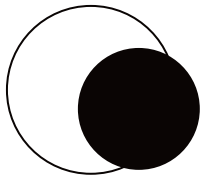
2.シンクタンク事業

■行政等支援

委員会等 (計5件)

2012.4~. 恐竜まちづくり委員会, 委員, たんば恐竜・哺乳類化石等を活かしたまちづくり推進協議会.

2012.4~. 森の円卓会議, 委員, 兵庫県立丹波並木道中央講演.



個人別成果報告に関する資料 No. 2

● 自然・環境評価研究部 森林多様性研究グループ / 昆虫共生系研究グループ

高橋 晃, Akira TAKAHASHI

自然・環境評価研究部
森林多様性研究グループ / 生涯学習推進室
研究部長
兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 系統分類研究部
門 教授.
昭和 29 年岐阜県生. 大阪大学大学院理学研究科博士課程
単位取得退学. 理学博士. 日本植物学会, 日本植物分類
学会, 植生史学会, ヒマラヤ植物研究会, 国際材解剖学
会等所属.

<事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事>

1. 事業推進部門

総合調整
事業推進部長代理

2. 研究開発部門

自然・環境評価研究部 部長
研究部における諸事業推進の統括

<研究開発>

1. 調査研究

● 特別課題研究 (個人研究)

1. 兵庫県内各地の植物の分類・地理学研究
2. 木本植物の組織形態学・解剖学的研究
3. 植物を素材とする自然史教育・環境学習の展開

● 共同研究

部門研究「兵庫県の植物相・昆虫相の解明」, 研究代表者.

● その他著作

- ◎高橋 晃 (責任編集) 2012.9 兵庫の植物、その多様性と成り立ち. p47. 公益社団法人 日本植物学会. 東京
- ◎高橋 晃 2012.9 兵庫の植物、1 万年前と今. 高橋 晃 (責任編集)『兵庫の植物、その多様性と成り立ち』, 公益社団法人 日本植物学会, pp. 40-47.
- ◎高橋 晃・高野温子・布施静香 2012.9 写真集—兵庫の植物. p45. 公益社団法人 日本植物学会, 東京.

● 研究発表

- ◎Takahashi, A., Handa, K., Yamakawa, C., Kato, S., Furutani, H. & Okugishi, A. 2012. Vegetation reconstruction based on the plant fossils from the Fukuchi Peat Beds along the Fukuchi River in the south-eastern area of the Chugoku Mountains, western Japan. IPC/IOPC 2012 Tokyo, Japan.
- ◎高橋 晃 2012.9 兵庫の植物、1 万年前と今. 日本

植物学会第 76 回大会公開シンポジウム. イーグレ姫路, 姫路市.

● 学会役員など

日本植物学会第 76 回姫路大会準備委員会委員

● 助成を受けた研究

ジオパークにおける展示・学習施設の活性化を促す学習プログラム構築と博物館の役割, 科学研究費・基盤研究 (B), 研究分担者. (分担金 20 万円 / 総額 300 万円)

2. 資料収集・整理

● 資料収集

- 2012.5 種子植物, 神奈川県箱根地域.
- 2012.6 種子植物, 姫路市安富町.
- 2012.9 種子植物, 山形県最上地域.
- 2012.9 種子植物, 養父市氷ノ山.

● 受贈担当資料

- 2012.4.1 植物標本コレクション, 頌栄短期大学, 寄贈, 25 万点.
- 2012.5.10 材鑑証拠さく葉標本 (2010 紀南), 森林総合研究所, 交換, 183 点.
- 2012.5.10 大阪自然史博交換標本 2010, 大阪市立自然史博物館, 交換, 100 点.
- 2012.5.10 大阪自然史博交換標本 2011, 大阪市立自然史博物館, 交換, 150 点.
- 2012.5.10 材鑑証拠さく葉標本 (2011 熊本), 森林総合研究所, 交換, 198 点.
- 2012.5.10 材鑑証拠さく葉標本 (2011 奥多摩), 森林総合研究所, 交換, 117 点.
- 2012.7.4 材鑑プレパラート標本 (2007 四万十), 森林総合研究所, 交換, 154 点.
- 2012.7.4 材鑑証拠さく葉標本 (2012 愛媛), 森林総合研究所, 交換, 170 点.
- 2012.8.14 材鑑標本 (2012 愛媛), 森林総合研究所, 交換, 122 点.
- 2013.1.19 高知県立牧野植物園さく葉標本, 高知県立牧野植物園, 交換, 200 点.
- 2013.2.20 材鑑プレパラート標本 (2007 岐阜三重), 森林総合研究所, 交換, 162 点.
- 2013.3.27 材鑑標本 (2012,2013 森総研所内), 森林総合研究所, 交換, 12 点.

● 整理同定担当資料

種子植物 (日本産、外国産)、材鑑標本・プレパラート標本

<事業推進>

1. 生涯学習事業

・セミナー

館主催セミナー

- ◎高橋 晃 2012.4 オープンセミナー, ボルネオ・ジャングルのめずらしい生きもの, (2回). 博物館. (58名)
- 高橋 晃 2012.5 木材化石による9000年前の植生復元1. 高校連携セミナー, 三田祥雲館高校. 博物館. (15名)
- 高橋 晃・布野隆之 2012.5 ハチ北高原春の散策ツアー1, 2. 春の植物観察とバードウォッチング. 香美町ハチ北高原. (14名)
- 布施静香・高橋 晃 2012.5 春の山陰海岸～香住の花々. 香美町・山陰海岸ジオパーク推進協議会(共催)、香美町 (19名)
- 高橋 晃 2012.5 木材化石による9000年前の植生復元2. 高校連携セミナー, 三田祥雲館高校. 博物館. (13名)
- 高橋 晃 2012.6 木材化石による9000年前の植生復元3. 高校連携セミナー, 三田祥雲館高校. 博物館. (13名)
- 高橋 晃 2012.6 山の樹木を見分ける. グリーンステーション鹿ヶ壺, 姫路市安富町. (23名)
- 半田久美子・高橋 晃 2012.7 福知泥炭層の種子や木材の化石を調べよう. 博物館. (10名)
- 高橋 晃・上田萌子・八尾滋樹・阪上勝彦 2012.7-8 第14回ボルネオジャングル体験スクール, マレーシア・サバ州. (26名)
- 半田久美子・高橋 晃 2012.8 泥炭層の中の植物化石を調べよう. 教職員セミナー, 博物館. (8名)
- 高橋 晃・長谷川太一・レモンリーフ 2012.9 植物画を描こう1, 2. 博物館. (17名)
- ◎高橋 晃 2012.11 オープンセミナー, 落ち葉をはりつけ絵をかこう, 博物館. (30名)
- ◎橋本佳明・高橋 晃・布施静香 2012.11 オープンセミナー, 生物系収蔵庫ツアー, 博物館. (34名)
- ◎高橋 晃・橋本佳明・布野隆之・八尾滋樹 2013.3 オープンセミナー, 生物系収蔵庫ツアー, 博物館. (43名)

兵庫県立大学・大学院教育

- 2012.4-2013.3 全学 人権啓発委員会委員
- 2012.4-2013.3 環境人間学研究科 教務委員会委員
- 2012.4-2013.3 環境人間学研究科 キャリアデザイン委員会委員
- 2012.6 環境人間学研究科担当科目「生物多様性特別演習」, (主任)
- 2012.8 環境人間学研究科 入試採点委員
- 2013.2 環境人間学研究科共生博物部門博士前期課程・修士論文審査(副査2名)
- 非常勤講師など
- 2012.4-2012.9 系統分類学, 関西学院大学理工学部.

・連携事業

連携グループ等

GREEN GRASS (アドバイザー, 担当: 植物画研究

会、主催事業等運営支援)

ハチ北高原自然協会 (アドバイザー, 担当: 自然案内人講座等運営支援)

地域研究員: 福岡忠彦 (アドバイザー, 担当)

地域研究員: 西野雅満 (アドバイザー, 担当)

地域研究員: 西野眞美 (アドバイザー, 担当)

地域研究員: 林 美嗣 (アドバイザー, 担当)

地域研究員: 増井啓治 (アドバイザー, 担当)

地域研究員: 松岡成久 (アドバイザー, 担当)

地域研究員: 法西 浩 (アドバイザー, 副担当)

成果発表

2013.2 第8回共生のひろば, 六甲山のブナ林における植物相の種多様性, 増井啓治 (植物リサーチクラブの会) (指導・助言)

2013.2 第8回共生のひろば, まちっ子の森から六甲山頂・散歩道づくりへ, 堂馬英二 (六甲山を活用する会) (指導・助言)

協力事業

2012.6-2013.3 平成24年度六甲山環境整備協議会「二つ池環境学習林」の指導者派遣, 六甲山記念碑台周辺, 六甲山を活用する会 (アドバイザー).

2013.1 冬の六甲山「子どもパークレンジャーを目指そう!」, 六甲山小学校・記念碑台周辺, 六甲山を活用する会 (アドバイザー).

2013.3-2013.6 コレクション展「いのちの色 美術に息づく植物」, 兵庫県立美術館 (解説協力).

・研究生等の受入

研修生

2012.10.28 JICA 研修: 生物多様性保全のための野生動物問題解決手法コース, 博物館資料の保存と管理, 講師, EnVision 環境保全事務所.

・フェスティバル等

2012.11 ひとくフェスティバル, 着ぐるみ運営担当

2013.2 第8回共生のひろば, 茶話会準備担当

・展示

ミニ企画展

2012.6-7 宍粟市でみつかった9000年前のタネ・はっぱ・虫 (分担)

2.シンクタンク事業

・受託研究

「宝塚市産維管束植物に関する資料整理業務」. 株式会社総合環境計画大阪支社. 研究代表者 (20万円)

・収蔵庫・ジーンファームの公開

生物系収蔵庫の案内 5回, 88人

委員会等 (計5件)

2012.4 環境省版レッドデータブック兵庫県主任調査員, 環境省自然環境局.

2012.4 希少野生動植物種保存推進員, 環境省自然環境局.

2012.4 三田市環境審議会委員, 三田市経済環境部.

2012.4 県立北摂三田高校評議員.

2012.4 六甲山環境整備協議会, アドバイザー, 六甲

山を活用する会.

相談・指導助言

電話・メール・手紙等による相談 8件(6名)

来訪者 10名

秋山 弘之, Hiroyuki AKIYAMA

自然・環境評価研究部
森林・昆虫研究グループ
主任研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 准教授.
昭和31年大阪府生. 京都大学大学院理学研究科博士課程修了. 理学博士. 日本植物分類学会, 日本蘚苔類学会, 米国蘚苔類学会, 英国蘚苔類学会, 米国植物分類学会等所属.

<事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事>

1.事業推進部門

ひとはく20周年記念事業委員会事務局

2.タスクフォース

マーケティングTFリーダー(ひとはく手帖広告協賛とりまとめ, 新組織立案担当)

3.研究開発部門

研究関係とりまとめ担当

<研究開発>

1.調査研究

•特別課題研究(個人研究)

- 1.近畿地方における絶滅危惧蘚苔類の調査
- 2.東南アジア産蘚類の分類学的・植物地理学的研究
- 3.タイ国インタノン山蘚類相の研究

•共同研究

総合共同研究「民間宿泊施設との連携による、環境学習支援および地域振興に関する研究」, 研究分担者.
部門研究「兵庫県の植物相・昆虫相の解明」, 研究分担者.

•論文

Akiyama, H., T. Matsuoka & T. Yamaguchi. (2012).
Biosystematic studies of the *Dumortiera hirsuta* complex (Dumortieraceae, Hepaticae), 2. Monoploid and diploid diversification in the Hawaiian Islands. *Polish Botanical Journal* 57(1): 81-93.

Akiyama, H. (2012). Contributions to the moss flora of Borneo, 2. *Schoenobryum concavifolium* (Cryphaeaceae, Musci), new to Borneo. *Tropical Bryology* 34: 12-14.

秋山弘之 (2012). アジア産蘚苔類の分類・研究ノート 25. 近畿地方から見つかったイトウロコゴケ. *蘚苔類研究* 10(7): 221-222.

秋山弘之 (2012). アジア産蘚苔類の分類・研究ノート 26. 日本産ネジレイトゴケから新たに見つかった3細胞性無性芽と早落性小枝. *蘚苔類研究* 10(7): 223-225.

•著書

「新しい植物分類学II」(分担執筆) 講談社(東京).

•その他著作

秋山弘之 (2012). 新・コケ百選 第9回 キンシゴケ科(セン類). *蘚苔類研究* 10(7): 230-233.

秋山弘之 (2012). 新・コケ百選 第11回 シッポゴ

ケ科1(セン類). *蘚苔類研究* 10(9): 309-312

秋山弘之・Benito C. Tan. (2012). 中国産 *Horikawaea dubia* (蘚類ヒムロゴケ科) で新たに見いだされた胞子体とその意義. *蘚苔類研究* 10(9): 298. (第41回日本蘚苔類学会北海道大会講演要旨)

秋山弘之 (2012). 書評: フィールドの観察から論文を書く方法. *蘚苔類研究* 10(8): 271-271.

•ブログへの情報提供

12件

•研究発表

秋山弘之 (2012.3). 学会賞受賞記念講演「白山, セラム, ボルネオ, そしてこれから」 日本植物分類学会第11回大阪大会.

秋山弘之・Benito C. Tan. (2012). 中国産 *Horikawaea dubia* (蘚類ヒムロゴケ科) で新たに見いだされた胞子体とその意義. 第41回日本蘚苔類学会北海道大会

•学会役員など

日本植物分類学会 評議員, 学会誌(英文)副編集長, 学会誌(和文)編集委員

日本蘚苔類学会 会長, 学会誌編集委員.

公益財団法人平岡環境科学研究所 理事.

京都府希少野生生物生息地等保全地区検討委員

環境省希少野生動植物保存推進員

International Association of Bryologists, Council

(2012-2016)

•助成を受けた研究

日本学術振興会科学研究費基盤研究(C) 広域分布する蘚苔類における地域集団間分岐の解明(代表者)
日本学術振興会科学研究費基盤研究(A) 東南アジア林冠部植物多様性と地理的生態的な群集分化解明のための広域インベントリー(分担者)

2.資料収集・整理

•資料収集

2012.4-2013.3 蘚苔類 (三田市、宝塚市、西宮市、神戸市、篠山市、香美町、南光町)

2012.4-2013.3 蘚苔類(京都府)

•整理同定担当資料

植物(蘚苔類、菌類).

<事業推進>

1.生涯学習事業

•セミナー

館主催セミナー

◎秋山弘之, 2012.7 夏のキノコかんさつ ~一庫公園~ (全1回, 13名)

◎秋山弘之, 2012.7 コケ植物をみてみよう1 ~但馬高原植物園~ (全1回, 8名)

◎秋山弘之, 2012.10 ハチ北高原秋の自然観察ツアー (全2回, 24名)

◎秋山弘之, 2012.10 コケ植物をみてみよう2 ~道場~ (全1回, 15名)

- ◎秋山弘之, 2012.10 秋のキノコかんさつ1 ～神戸森林植物園～ (全1回, 12名)
- ◎秋山弘之, 2012.10 秋のキノコかんさつ2 ～有馬富士公園～ (全1回, 31名)
- ◎秋山弘之, 2012.5 「オープンセミナー ツノゴケをみてみよう」博物館 (全1回, 49名)
- ◎秋山弘之, 2012.10 「オープンセミナー キノコのことがよくわかる」博物館 (全1回, 52名)
- ◎秋山弘之, 2013.3 「オープンセミナー かたいキノコをさわってみよう」博物館 (全1回, 69名)

館外講演など

秋山弘之, 2012.11 「観る知る感じる紅葉のつどい(キノコ観察と講演)」丹波少年の家 47名

兵庫県立大学・大学院教育

「人と自然の共生」(分担 3回)

•ミニキャラバン事業

ミニキャラバン 有馬富士フェスティバル 4月29日

•連携事業

高校連携セミナー「環境とともに生きる-小さな植物の戦略に学ぶ」 有馬高校 5月11日 49名

•フェスティバル等

2012.11 ひとつはくフェスティバル, 場内整理

2.シンクタンク事業

•行政支援

委員会等 (計3件)

2012.4 環境省絶滅危惧植物(蘚苔類)調査担当委員

2012.4 環境省希少野生動植物保存推進員

2012.4 京都府レッドデータブック専門委員

相談・指導助言

来訪者12件, 16名. 電話・FAX相談11件, メール相談13件.

高野 温子, Atsuko TAKANO

自然・環境評価研究部

森林多様性研究グループ/研究・シンクタンク推進グループ

主任研究員

昭和46年大阪府生. 大阪市立大学大学院理学研究科後期博士課程修了. 理学博士. 日本植物分類学会, 米国植物分類学会, 日本植物学会等所属.

<事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事>

1.事業推進部門

地域展開推進室 副室長

移動博物館車ラッピングデザイン審査委員会, 京丹後ジオキャラバン, 連携事業実績, キャラバン事業等HP発信

<研究開発>

1.調査研究

・特別課題研究(個人研究)

1. 兵庫県産維管束植物の分類学的研究
2. ショウガ科の分類学的研究
3. シン科植物の分類学的研究

・論文・著書

◎三橋弘宗・北村俊平・山崎義人・上田萌子・田中哲夫・加藤茂弘・高野温子・布施静香・赤澤直樹・石田弘明.2012. 海を題材とした移動展示における可搬式大型展示ユニットの製作. 展示学 52:132-133.

Takano,A.,Johnny Gisil, Monica Suleiman. 2013. Floral size variation causes differentiation of pollinators and genetic parameters in *Alpinia nieuwenhuizii*, a flexistylous ginger (Zingiberaceae). Plant Syst. Evol. DOI

10.1007/s00606-013-0768-z

・その他著作

高野温子 (2012) ジオキャラバン 2012年もはじまりました!ひとく新聞(2012/6/30号/ハーモニー77号). 3pp.

高橋晃・高野温子・布施静香 (2012) 写真集 兵庫県の植物, 公益社団法人 日本植物学会. 東京.

高野温子 (2012) オチフジの不思議な生活と分布. 高橋晃 (編)「兵庫の植物, その多様性と成り立ち」日本植物学会第76回大会. 公益社団法人 日本植物学会. 東京. Pp.16・25.

高野温子 (2012) 多可郡多可町から県内2ヶ所目のタシロラン生育地の報告. 兵庫県植物誌研究会会報 NO.93. p.2.

高野温子 (2012) 発進しました!ゆめはくひとく新聞(2012/12/26号/ハーモニー79号). 3pp.

高野温子 (2012) 書評「改訂増補 淡路島の植物誌」. 日本植物分類学会NL 47:17-18.

・ブログへの情報提供

1件

・研究発表

Sakiyama,T., Ishida, H., Fujimoto, M., Yamazaki, Y., Sawada, Y., Takano, A., and Matsubara, M. 2012.

Outreach Programs by the Museum in the San'in Kaigan Geopark. 5th International UNESCO Conference on Geoparks. Shimabara, Nagasaki.

三橋弘宗・北村俊平・山崎義人・上田萌子・田中哲夫・加藤茂弘・高野温子・布施静香・赤澤宏樹・石田弘明.2012. 海を題材とした移動展示における可搬式大型展示ユニットの製作.日本展示学会第31回大会. 東京学芸大学.

高野温子・Gisil, J., Suleiman, M. 2012. 種分化の始まり? *Alpinia nieuwenhuizii* (ショウガ科) 集団の形態的・遺伝的分化.日本植物学会第76回大会. 兵庫県立大学.

高野温子. 2012. オチフジの不思議な生活と分布. 日本植物学会第76回大会公開講演会. イーグレ姫路.

高野温子. 2012. ひとくのIPMについて.西日本自然史系博物館ネットワーク技術講習会.大阪市立自然史博物館.

高野温子.2013.ゆめはくの活用について.科学系博物館連携協議会 近畿ブロック懇話会. 博物館.

・学会役員など

Acta Phytotaxonomica et Geobotanica レフェリー.

African Journal of Biotechnology レフェリー

Journal of Plant Research レフェリー

日本植物分類学会和文誌「分類」レフェリー

日本植物学会 第76回大会ロゴ作成担当委員.

・助成を受けた研究

ジオパークにおける展示・学習施設の活性化を促す学習プログラム構築と博物館の役割. 文部科学省科学研究費基盤研究(B), 研究分担者(金額30万円).

2.資料収集・整理

・資料収集

2012.4 維管束植物. 佐用町, 宍粟市.

2012.5. 維管束植物. 宍粟市, 豊岡市.

・寄贈担当収集

2012.9. 維管束植物コレクション(丸岡道行コレクション). 385点.

2012.12. 維管束植物コレクション(松岡成久コレクション). 4点.

2012.12. 維管束植物コレクション(白岩卓巳コレクション). 1点.

2012.12. 維管束植物コレクション(高野哲司コレクション). 19点.

2013.1. 維管束植物コレクション(清水孝之コレクション). 5点.

2013.1. 維管束植物コレクション(小林禧樹コレクション). 900点.

・整理同定担当資料

種子植物

<事業推進>

1.生涯学習事業

・セミナー

館主催セミナー

- ◎高野温子, 2012. 4, 「花を大きくしてみると？」博物館 (27名)
- ◎布施静香・高野温子・高橋晃, 2012. 5. 「香住海岸の花々」香美町. (19名)
- ◎高野温子, 2012. 5, 「豊岡の海浜植物を観察しよう」豊岡市. (19名)
- 高野温子, 2012. 6, 「新しい植物の分類体系について」博物館 (25名)
- ◎高野温子, 2012.6, 「花を大きくしてみると？」博物館 (22名)
- ◎高野温子・先山 徹 2012.10, 「ゆめはく体験」博物館 (60名)
- ◎高野温子, 2013.3, 「花を大きくしてみると？」博物館 (30名)

館外講演

- ◎高野温子, 2012. 9, 兵庫県地域高齢者大学4年生大学講座「但馬文教府みてやま学園」第3回専門講座「但馬の植物相について」, 講師, 専門講座B (40名).

ラジオ・テレビ等出演

- 2012. 4-5, 「京丹後ジオキャラバンについて」, たんごFM
- 2012.6, 「プラスチネーション標本について」, NHK ラジオ第一放送

・キャラバン事業

主担当

- 2012.4-6. 京丹後ジオキャラバン テーマ「ジオパークを彩る植物」

展示作成

- 2012. 4. ジオキャラバン「ジオパークを彩る植物」パネル、クイズパネル

セミナー担当

- 2013. 1. おゆまるで化石レプリカをつくろう in あわじおフェスティバル 国営淡路海峡公園(分担者) 150名.

・ミニキャラバン事業

- 2012. 8, ミニキャラバン サマーファミリーバイキング (主担当), 三田ホテル. 76名.
- 2012.10, ゆめはくキャラバン in 有馬富士フェスティバル (分担者) 有馬富士公園. 6000名.
- 2012.11, ゆめはくキャラバン in 陵北小学校 (主担当) 331名.
- 2012.12. ゆめはくキャラバン in パール訪問看護センター 15名.
- 2013. 1. ゆめはくキャラバン in 国営淡路海峡公園(分担者) 100名.
- 2013. 3. ゆめはくキャラバン in 丹波ちーたんの館(分担者) 80名.

・学校教育支援

学校団体対応

- 2012. 4, 兵庫県立大学附属中学校1年生 (40名).
- 2012. 4, 宝塚北高校グローバルサイエンスコース1年生 (40名).
- 2012. 8, 和歌山県立海南高校 (18名)
- 2012. 8, 高知県立高知小津高校 (20名)
- 2012.12, 兵庫県立相生高校 (40名)
- 2012.12, 兵庫県立姫路飾西高校 SSC クラブ (40名)

・展示

ミニ企画展

- 2012.4.20-5.27, ミニ企画展示「琴引浜鳴き砂文化館のハルゼミの企画展紹介」(責任者).
- 2012.8.4-8.19, 移動博物館車ラッピングデザイン応募作品展 (分担者)
- 2012.9.8-10.14, 移動博物館車ラッピングデザイン入選作品展 (分担者)

2.シンクタンク事業

収蔵庫・ジーンファームの公開

- 生物系収蔵庫等の案内, 3回, 78名

・行政支援

相談・指導助言

- 来訪者2件、電話相談1件、メール相談12件.

・学会開催等支援

- 2012.10 西日本自然史系博物館ネットワーク技術講習会 (総合防除) 開催. 46名.

布施 静香, Shizuka FUSE

自然・環境評価研究部

森林多様性研究グループ/キッズひとはく推進室

主任研究員

昭和51年奈良県生. 大阪市立大学大学院理学研究科前期博士課程修了. 理学博士. 日本植物学会, 日本植物分類学会, 種生物学会等所属.

<事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事>

1.事業推進部門

キッズひとはく推進室 副室長

室長補佐, キッズひとはく大使・ひとはくキッズかわらばんの実施等

2.研究開発部門

資料担当

<研究開発>

1.調査研究

・特別課題研究(個人研究)

1. 単子葉植物の系統推定に関する研究
2. カラスザンショウとイヌザンショウの性表現に関する研究
3. ショウジョウバカマ属の分類学的研究

・共同研究

総合共同研究「ジオパークにおける博物館の役割-持続可能なサポートシステム構築に関する研究-」, 研究分担者.

総合共同研究「北摂地域の里地里山エリア」研究分担者.
部門研究「兵庫県の植物相・昆虫相の解明」, 研究分担者.

・論文・著書

◎三橋弘宗・北村俊平・山崎義人・上田萌子・田中哲夫・加藤茂弘・高野温子・布施静香・赤澤直樹・石田弘明(2012)海を題材とした移動展示における可搬式大型展示ユニットの製作. 展示学, 52:132-133.

◎S. Fuse, N. S. Lee and M. N. Tamura (2012)
Biosystematic studies on the family Nartheciaceae (Dioscoreales) I. Phylogenetic relationships, character evolution and taxonomic re-examination. Plant Systematics and Evolution 298(8):1575-1584.

◎布施静香(2012)ショウジョウバカマ属の分類・六甲山で見られる奇妙な個体の正体は?. 所収:高橋晃(責任編集), 「兵庫の植物, その多様性と成り立ち・最終氷期前から現在にいたる兵庫の植物相の成り立ちを考える」, 公益財団法人日本植物学会, 東京.

・その他著作

布施静香・高瀬優子(2012)ひとはくの新しい仲間・キッズひとはく大使. ひとはく新聞(ハーモニー), 77:2.

高橋晃・高野温子・布施静香(2012)写真集兵庫の植物. 公益財団法人日本植物学会, 東京.

高瀬優子・布施静香(2012)ひとはく Kids キャラバンのめざすもの・地域で「小さなサイエンティスト」を育む輪を広げる. 社会教育, 67巻9月号(通巻

第795号), 44-47.

栗原祐司・清水文美・武田重昭・布施静香・八木剛(2012)ひとはく二十歳を語ろう. ミュゼ, 102:12-17.

大谷剛・布施静香(2012)ひとはく「しぜんかわらばん2012」・「キッズかわらばん」を実施しました!. ひとはく新聞(ハーモニー), 79:3.

・ブログへの情報提供

4件

・研究発表

三橋弘宗・北村俊平・山崎義人・上田萌子・田中哲夫・加藤茂弘・高野温子・布施静香・赤澤直樹・石田弘明(2012)海を題材とした移動展示における可搬式大型展示ユニットの製作. 日本展示学会第31回研究大会, 東京学芸大学, 東京.

布施静香・山本伸子・高橋晃・キッズひとはく推進室(2012)被災した植物標本の修復と関連する情報の一般公開および復興支援キャラバンについて. 東日本大震災と自然史系博物館 被災自然史標本の修復技法と博物館救援体制を考える研究集会, 大阪市立自然史博物館, 大阪.

布施静香(2012)ひとはく Kids キャラバンのめざすこと. こども☆ひかりフォーラム, こどもひかりプロジェクト, 仙台メディアテーク, 仙台.

布施静香(2012)ショウジョウバカマ属の分類・六甲山で見られる奇妙な個体の正体は?. 日本植物学会第76回大会公開シンポジウム「兵庫の植物, その多様性と成り立ち・最終氷期前から現在にいたる兵庫の植物相の成り立ちを考える」, 日本植物学会, イーグレひめじ, 姫路.

布施静香(2012)ショウジョウバカマ属(シユロソウ科)の分類. 平成24年度近畿植物学会講演会, 一般講演, 近畿大学, 奈良.

小館誓治・高瀬優子・古谷裕・布施静香(2013). ひとはく Kids キャラバンのめざすもの ~博物館と幼稚園, 児童館, 高齢者大学等をつなぐ. 全国科学館協議会第20回研究発表大会, 愛媛県総合科学博物館, 新居浜.

・学会役員など

種生物学会, 会計幹事.

種生物学会, 監査委員.

種子植物談話会, 事務局・世話人.

Kew Bulletin, レフェリー.

Acta Phytotaxonomica et Geobotanica, レフェリー.

Journal of Systematics and Evolution, レフェリー.

・助成を受けた研究

特異な性の維持機構とその進化-全く新しい性表現を持つ植物からのアプローチ. 日本学術振興会 科学研究費助成事業 若手研究(B), 研究代表者(金額110万円/350万円).

・賞罰

種生物学会 第6回片岡奨励賞

日本植物分類学会 2012年度奨励賞

2.資料収集・整理

・資料収集

2012.4-9. 種子植物. 猪名川町, 神戸市.

・受贈担当資料

2012.7 種子植物 (栗田博子コレクション). 34 点

2012.9 種子植物 (牛島コレクション). 26 点

2012.10 シダ植物 (永瀬幸一コレクション). 31 点

・整理同定担当資料

種子植物

<事業推進>

1.生涯学習事業

・セミナー

館主催セミナー

布施静香・高橋晃・高野温子, 2012.5, 「春の山陰海岸
～香住の花々」, 香美町. (19 名)

◎布施静香, 2012.5, 「花を大きくしてみると?」, 博
物館. (67 名)

布施静香, 2012.7, 「夏休みに「きれいな」植物標本を
つくろう!」, 博物館. (15 名)

布施静香, 2012.8, 「街の中でトトロに会うために・植
物豆知識」, 博物館. (17 名)

◎布施静香, 2012.12, 「花を大きくしてみると?」, 博
物館. (26 名)

◎布施静香, 2013.1, 「花を大きくしてみると?」, 博
物館. (34 名)

館外講演など

布施静香, 2012.6, 「明石公園の植物観察会」, 明石市
立文化博物館, 明石公園 (15 名).

・キャラバンおよび地域研究員養成事業

主担当

2012.7 キッズポート保育園 ひとつはく Kids キャラ
バン

2012.8 神戸市立好徳児童館 ひとつはく Kids キャラ
バン

2012.8 野上児童館 ひとつはく Kids キャラバン

2012.9 宝塚市ひばり子ども館 ひとつはく Kids キャ
ラバン

2012.10 神戸市大日丘児童館 ひとつはく Kids キャラ
バン

2012.11 キッズポート保育園 ひとつはく Kids キャラ
バン

セミナー担当

2012.4 福島県立博物館 ひとつはく Kids キャラバン
(復興支援)「身近なしぜん発見隊」

2012.6 石巻市立貞山小学校 ひとつはく Kids キャラバ
ン (復興支援)「実のやくわり、タネのやくわり」

2012.6 仙台市科学館 ひとつはく Kids キャラバン (復
興支援)「タネで遊ぼう」

2012.6 福島市子どもの夢を育む施設こむこむ館 ひ
とはく Kids キャラバン (復興支援)「タネで遊ぼう」

・連携事業

共催事業

2012.8, 折爪岳しぜんかわらばん, こどもひかりプロ
ジェクト (実施)

2012.8, 古道・岩井沢しぜんかわらばん, こどもひか
りプロジェクト (実施)

協力事業

2012.4, バイオミミクリ研究会, パナソニック株式会
社 (展示協力)

・学校教育支援

学校団体対応

2012.4, 大阪大学理学部生物科学科 (69 名)

・フェスティバル等

2012.11 ひとつはくフェスティバル, 「キッズかわらば
ん表彰式」 (責任者).

2012.11 ひとつはくフェスティバル, 「わくわく☆ネイ
チャーテクノロジー」 (分担者).

・展示

ミニ企画展

2013.3.9-4.21, ミニ企画展示「東北しぜんかわらばん」
(分担者).

2.シンクタンク事業

・収蔵庫・ジーンファームの公開

生物系収蔵庫等の案内, 24 回, 181 名.

・行政支援

委員会等 (計 1 件)

2005.4-, 環境省版レッドデータブック兵庫県調査員,
環境省

相談・指導助言

来訪者 6 件, 7 名. 電話・FAX 相談 7 件, メール相談
15 件.

太田 英利, Hidetoshi Ota

自然・環境評価研究部
昆虫共生系研究グループ

主任研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 系統分類研究部門 教授.

昭和 34 年愛知県生 京都大学大学院理学研究科修士課程修了. 博士 (理学). 日本爬虫両棲類学会, 日本動物学会, 動物分類学会, 日本生物地理学会, 日本動物行動学会, 沖縄生物学会, American Society of Ichthyologists and Herpetologists, Biological Society of Washington, British Herpetological Society, Herpetologists' League, Linnean Society of London, Societas Europaea Herpetologica, Society for the Study of Amphibians and Reptiles 等所属.

<事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事>

1. 研究開発部門

研究推進室 室長

<研究開発>

1. 調査研究

• 特別課題研究 (個人研究)

1. アジア・オセアニアの熱帯・亜熱帯島嶼に見られる爬虫・両生類の系統分類と生物地理
2. 東アジアにおけるウミヘビ類の多様性と分類の再検討
3. 爬虫類を中心とした四足動物における分子を指標とした系統関係の推定
4. 四足動物における核型再編プロセスの解明
5. 琉球列島を中心とした日本産爬虫・両生類の自然
6. わが国における外来種の在来生物相へのインパクト

• 共同研究

部門研究「兵庫県の植物相・昆虫相の解明」, 研究分担者.

• 論文・著書

- Nishikawa, K., M. Matsui, H.-S. Yong, N. Ahmad, P. Yambun, D. M. Belabut, A. Sudin, A. Hamidy, N. L. Orlov, **H. Ota**, N. Yoshikawa, A. Tominaga, and T. Shimada. 2012. Molecular phylogeny and biogeography of caecilians from Southeast Asia (Amphibia, Gymnophiona, Ichthyophiidae), with special reference to high cryptic species diversity in Sundaland. *Molecular Phylogenetics and Evolution* 63: 714-723.
- Honda, M., Matsui, M., Tominaga, A., **Ota, H.**, and Tanaka, S. 2012. Phylogeny and biogeography of the Anderson's crocodile newt, *Echinotriton andersoni* (Amphibia: Caudata), as revealed by mitochondrial DNA sequences. *Molecular Phylogenetics and Evolution* 65: 642-653.
- Uno, Y., Nishida, C., Tarui, H., Ishishita, S., Takagi, C., Nishimura, O., Ishijima, J., **Ota, H.**, Kosaka, A., Matsubara, K., Murakami, Y., Kuratani, S., Ueno, N., Agata, K., and Matsuda, Y. 2012. Inference of the

protokaryotypes of amniotes and tetrapods and the evolutionary processes of microchromosomes from comparative gene mapping. *PLoS ONE* 7(12): e53027. doi:10.1371/journal.pone.0053027.

太田英利. 2012 琉球列島を中心とした南西諸島における陸生生物の分布と古地理—これまでの流れと今後の方向性—. *月刊地球* 34(7):427-436.

貴島靖仁・太田英利・那須哲夫・森田哲夫・末吉豊文・星野一三雄・岩本俊孝. 2012. 日南市に生息する国内移入種オキナワキノボリトカゲの生息密度及び生息環境に関する研究. *九州両生爬虫類研究会誌*(3):57-65.

Kuraishi, N., M. Matsui, A. Hamidy, D. Belabut, N. Ahmad, H.-S. Yong, J.-P. Jiang, **H. Ota**, H. Thong, K. Nishikawa. 2013. Phylogenetic and taxonomic relationships of the *Polypedates leucomystax* complex (Amphibia). *Zoologica Scripta* 42: 54-70.

©Böhm M., Collen B., Baillie J.E.M., Chanson J., Cox N., Hammerson G., Hoffmann M., Livingstone S.R., Ram M., Rhodin A.G.J., Stuart S.N., van Dijk P. P., Young B., Aftuang L.E., Aghasyan A., Aguayo A.G., Aguilar C., Ajtic R., Akarsu F., Alencar L.R.V., Allison A., Ananjeva N., Anderson S., Andrén C., Ariano-Sánchez D., Arredondo J.C., Auliya M., Austin C.C., Avci A., Baker P.J., Barreto-Lima A.F., Barrio-Amorós C.L., Basu D., Bates M.F., Batistella A., Bauer A., Bennett D., Böhme W., Broadley D., Brown R., Burgess J., Captain A., Carreira S., Castaneda M.R., Castro F., Catenazzi A., Cedeño-Vázquez J.R., Chapple D., Cheylan M., Cisneros-Heredia D.F., Cogalniceanu D., Cogger H., Corti C., Costa G.C., Couper P.J., Courtney T., Cnornbrnja-Isailovic J., Crochet P.-A., Crother B., Cruz F., Daltry J., Daniels R.J.R., Das I., de Silva A., Diesmos A.C., Dirksen L., Doan T.M., Dodd K., Doody J.S., Dorcas M.E., Duarte de Barros Filho J., Egan V.T., El Mouden E.H., Embert D., Espinoza R. E., Fallabrino A., Feng X., Feng Z.-J., Fitzgerald L., Flores-Villela O., França F.G.R., Frost D., Gadsden H., Gamble T., Ganesh S.R., Garcia M.A., García-Pérez J.E., Gatus J., Gaulke M., Geniez P., Georges A., Gerlach J., Goldberg S., Gonzalez J.-C.T., Gower D.J., Grant T., Greenbaum E., Grieco C., Guo P., Hamilton A.M., Hammerson G., Hare K., Hedges B., Heideman N., Hilton-Taylor C., Hitchmough R., Hoffmann M., Hollingsworth B., Hutchinson M., Ineich I., Iverson J., Jaksic F.M., Jenkins R., Joger U., Jose R., Kaska Y., Kaya U., Keogh J.S., Köhler G., Kuchling G., Kumluta Y., Kwet A., La Marca E., Lamar W., Lane A., Lardner B., Latta C., Latta G., Lau M., Lavin P., Lawson D., LeBreton M., Lehr E., Limpus D., Lipczynski N., Livingstone S., Lobo A.S., López-Luna M.A., Luiselli L., Lukoschek V., Lundberg M., Lymberakis P., Macey R., Magnusson W.E., Mahler D.L., Malhotra A., Mariaux J., Maritz B., Marques O.A.V., Márquez R., Martins M.,

- Masterson G., Mateo J.A., Mathew R., Mathews N., Mayer G., McCranie J.R., Measey G.J., Mendoza-Quijano F., Menegon M., Métrailler S., Milton D.A., Montgomery C., Morato S.A.A., Mott T., Muñoz-Alonso A., Murphy J., Nguyen T.Q., Nilson G., Nogueira C., Nunez H., Orlov N., **Ota H.**, Ottenwalder J., Papenfuss T., Pasachnik S., Passos P., Pauwels O.S.G., Pérez-Buitrago N., Pérez-Mellado V., Pianka E.R., Pleguezuelos J., Pollock C., Ponce-Campos P., Powell R., Pupin F., Quintero Díaz G.E., Radder R., Ramer J., Rasmussen A. R., Raxworthy C., Reynolds R., Richman N., Rico E.L., Riservato E., Rivas G., Rocha P.L.B., Rödel M.-O., Rodríguez Schettino L., Roosenburg W.M., Sadek R., Sanders K., Santos-Barrera G., Schleich H.H., Schmidt B.R., Schmitz A., Sharifi M., Shea G., Shi H., Shine R., Sindaco R., Slimani T., Somaweera R., Stafford P., Stuebing R., Sweet S., Sy E., Temple H., Tognielli M.F., Tolley K., Tolson P.J., Tuniyev B., Tuniyev S., Üzümlü N., van Buurt G., Van Sluys M., Velasco A., Vences M., Veselý M., Vinke S., Vinke T., Vogel G., Vogrin M., Vogt R.C., Wearn O.R., Werner Y.L., Whiting M.J., Wiewandt T., Wilkinson J., Wilson B., Wren S., Zamin T., Zhou K., Zug G. 2013. The conservation status of the World's reptiles. *Biological Conservation* 157: 372-385.
- ◎Tominaga, A., M. Matsui, N. Yoshikawa, K. Nishikawa, T. Hayashi, Y. Misawa, S. Tanabe, and **H. Ota**. 2013. Phylogeny and historical demography of *Cynops pyrrhogaster* (Amphibia: Urodela): Taxonomic relationships and distributional changes associated with climatic oscillations. *Molecular Phylogenetics and Evolution* 66: 654-667.
- ◎Kaiser, H., B. I. Crother, C. M. R. Kelly, L. Luiselli, M. O'Shea, **H. Ota**, P. Passos, W. D. Schleich, and W. Wuster. 2013. Best practices: In the 21st century, taxonomic decisions in herpetology are acceptable only when supported by a body of evidence and published via peer-review. *Herpetological Review* 44:8-23.
- **その他著作**
- ◎**太田英利**. 2012. 博物館における研究. 101-121 頁, 岩槻邦男 (編), みんなで楽しむ新しい博物館のこころみ. 研成社, 東京.
- ◎**太田英利**. 2013. 「ひょうご恐竜化石国際シンポジウム」開催される. 兵庫県立大学メールマガジン 30, 兵庫県立大学.
- **研究発表**
- 岩本俊孝・貴島靖仁・永田篤教・芳野香織・那須哲夫・武市知美・森田哲夫・加藤悟郎・星野一三雄・末吉豊文・**太田英利**. 2012. 宮崎県日南市に移入・定着したオキナワキノボリトカゲの分布範囲及び生息状況について. 日本動物学会九州支部・九州沖縄植物学会・日本生態学会九州地区会合同佐賀大会. 佐賀大学
- Honda, M., T. Kurita, M. Toda, and H. Ota 2012. Phylogenetic relationships, genetic divergence and biogeography of *Goniurosaurus kuroiwae* (Squamata: Eublepharidae) from the Central Ryukyus, Japan. The 7th World Congress of Herpetology. University of British Columbia, Van Couver, Canada
- ◎**Ota, H.**, M. Takeuchi, K. Kawamura, H.-S. Oh, N. Orlov, and N. Ananjeva. 2012. Systematics and biogeography of the soft-shell turtles, *Pelodiscus sinensis* sensu lato. The 7th World Congress of Herpetology. University of British Columbia, Van Couver, Canada
- ◎**太田英利**・竹内美里・呉弘植・ニコライ=オルロフ・ナターリア=アナンジェ・ワ・河村功一. 2012. 日本とその周辺におけるニホンスッポン種群の遺伝的多様性と分類. 日本爬虫両棲類学会第 52 回大会. 愛知学泉大学.
- ◎湯橋翔・**太田英利**. 2012. 淡路島における淡水生カメ類の分布パターン. 日本爬虫両棲類学会第 52 回大会. 愛知学泉大学.
- 太田英利. 2012. 自然分散か人為分散か・フィリピン北部から台湾南東部にいたる海洋島群の陸生動物相. 第 45 回ヤミ族文化研究会. 慶応義塾大学日吉学舎
- ◎**太田英利**. 2013. 保全生物学における「種」の功罪. 第 12 回日本分類学会連合公開シンポジウム (分類学があらためて「種」と向き合うとき). 国立科学博物館.
- ◎**太田英利**. 2013. 生物多様性とその保全 -琉球弧の陸生動物を例として-. 兵庫県立大学環境科学セミナー. 兵庫県立大学姫路新在家キャンパス
- ◎**太田英利**. 2013. 生物多様性モニタリングの指標としての両生類. 生物多様性ジャパンフォーラム「大規模災害と生物多様性」. 中央大学
- **学会役員など**
- 日本爬虫両棲類学会, 英文誌編集委員, 評議員
 沖縄生物学会, 学会誌編集委員
 Asian Herpetological Research Society, 学会誌編集委員
 BioFormosa, 学術雑誌編集委員
 Hamadryad, 学術雑誌編集委員
 Tropical Natural History, 学術雑誌編集委員
 Linnean Society of London, 特別会員 (Fellow [F.L.S.])
 日本進化学会, 評議員 (7月まで)
 Russian Journal of Herpetology, 学術雑誌編集委員
 Animal Systematics, Evolution and Diversity, 学術雑誌編集委員
- 投稿原稿の査読:**
 Zootaxa, Current Herpetology, Journal of Zoology, Asian Herpetological Research, 沖縄生物学会誌, Zoological Science, Journal of Herpetology, Biology Letters, Biological Invasions, Zoologica Scripta, Tropical Natural History, 人と自然, Zoo Keys, Acta Herpetologica, Zoological Studies, Journal of Biogeography など計 42 件
- **助成を受けた研究**
 東アジアの広域に見られるニホンスッポン種群の個体群分類

学的研究 文部科学省科学研究費基盤研究(C), 研究代表者 (金額 221 万円/559 万円).

2.資料収集・整理

•資料収集

2012.6, 8-9 セミナー関連資料 (カエル類, ヤモリ類など) の収集. 沖縄県, 鹿児島県など.

•整理同定担当資料

爬虫類 (有鱗目, カメ目, ワニ目), 両生類 (無尾目, 有尾目)

<事業推進>

1.生涯学習事業

•セミナー

館主催セミナー

太田英利, 2012.4.14, 「生き物たちの四季—春」, 博物館. (11 名)

◎太田英利, 2012.8.8, 「外来種の現状と対策」, 博物館. (15 名)

◎太田英利, 2012.10.28, 「生き物たちの四季—秋」, 博物館. (17 名)

◎太田英利, 2012.9.29, 「動物の体のつくりとしくみ 1. 両生類」, 博物館. (5 名)

太田英利, 2012.10.27, 「動物の体のつくりとしくみ 2. 爬虫類」, 博物館. (4 名)

太田英利, 2012.2.24, 「生き物たちの四季—冬」, 博物館. (8 名)

館外講演など

◎太田英利, 2012.5, 「爬虫類・両生類からみた山陰」 公開シンポジウム「山陰海岸の生物地理」. 山陰海岸ジオパーク館 (35 名)

太田英利, 2012.9, 「琉球列島の陸生動物相とその形成史」 大学生のための自然史講座「日本の自然史から見える生物多様性」. 国立科学博物館 (33 名)

太田英利, 2012.11, 「基調講演: 南西諸島の陸生動物相と古地理-特に爬虫類・両生類を中心に」 平成 24 年度バイオコンファレンス. 首都大学東京 (100 名)

太田英利, 2012.12, 「基調講演: 両生類・爬虫類からみた琉球弧の動物相の成立」. シンポジウム「奄美群島の生物多様性 2-琉球弧の生物多様性の成り立ち」. 鹿児島大学 (120 名).

◎太田英利, 2013.3, 「特別講演・トークショー. 学者としての千石正一: なぜ彼は標本を集めたのか」, 国立科学博物館 (75 名).

兵庫県立大学・大学院教育

系統分類学特論 (主任)

特別ゼミナール (補助)

特別研究 (補助)

ラジオ・テレビ出演等

2013.2, 「沖縄県石垣島で繁殖する外来種グリーンイグアナの解説」, フジテレビ「大日本アカン警察」

•連携事業

成果発表

2013.2 第 8 回共生の広場「西池・黒池の外来カメ調査報告」, 兵庫県立伊丹北高等学校自然科学部 (顧問: 谷本卓弥教諭) (試料収集補助, アドバイス)

•学校教育支援

フェスティバル等

2012.10 ひとつはく 20 周年記念アニバーサリー, 「来賓対応」

2012.11 ひとつはくフェスティバル, 「出店の設置・撤収時の整理」, 「ゆるきゃら着ぐるみの警護」

2013.2 共生のひろば, 「口頭発表」 審査委員

2013.2 ひょうご恐竜化石国際シンポジウム「パネルディスカッション司会」

•展示

2012.10 魅せる収蔵庫トライアルにおける, 手に取れるスッポン、ミシシippiaカミミガメ骨格標本の準備、提供

2013.1 巳年展における、国産ヘビ類液新標本の準備、提供

2.シンクタンク事業

•行政支援

委員会等 (計 14 件)

2012.4-. 世界自然保護基金日本委員会 (WWF ジャパン) 運営委員, WWF ジャパン

2012.4-. 雑誌「SEEDer」編集委員, 総合地球環境学研究所—昭和堂印刷.

2012.5-. 環境省希少野生植物種保存推進員, 環境省

2012.5-. 絶滅の恐のある野生動物の種の選定・評価検討会 爬虫・両生類分科会委員, 環境省

2012.10-. 絶滅危惧種アベサンショウウオ保護増殖等検討会委員, 環境省

2012.12-. 世界自然遺産指定に向けた琉球・奄美諸島評価検討会委員, 環境省

2013.1-. オオヒキガエル防除事業対策会議委員, 環境省

2013.2-. 琉球列島における要注目外来種選定委員会委員, 環境省

2012.7-. 生物多様性ひょうご戦略推進委員会委員, 兵庫県

2012.7-. 新石垣空港環境モニタリング委員会委員, 沖縄県

2012.9-. 西表島エコロード検討委員会委員, 沖縄県

2012.4-. 「生物多様性いたみ」検討委員会委員, 伊丹市

2012.6-. 中央環境審議会外来生物対策検討委員会委員, 環境省

2012.8-. 新たな世界自然遺産候補地の考え方に係る懇談会委員, 環境省

相談・指導助言

来訪者 28 件, 83 名. 電話・FAX 相談 99 件, メール相談 204 件.

橋本 佳明, Yoshiaki HASHIMOTO

自然・環境評価研究部

昆虫共生系研究グループ

主任研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 系統分類部門 准教授
昭和31年大阪府生 神戸大学大学院自然科学研究科博士課程
修了、学術博士 昆虫学会等所属

<事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事>

1.研究開発部門

生涯学習推進室 室長

<研究開発>

1.調査研究

•特別課題研究(個人研究)

- 1.膜翅目昆虫(アリ類等)の系統分類学的研究
- 2.熱帯雨林生物多様性に関する研究
- 3.昆虫を素材にした環境教育システムの研究
- 4.共生生物学

•共同研究

総合共同研究「山陰ジオパーク」, 研究分担者.
部門研究「兵庫県の植物相・昆虫相の解明」, 研究分担者.

•論文・著書

HASHIMOTO Y. & YAMANE S. (2012) Comparison of foraging habits between four sympatric army ant species of the genus *Aenictus* in Sarawak, Borne. *ASIAN MYRMECOLOGY* Vol.7 (in press).

KISHIMOTO K., ITIOKA T. & HASHIMOTO Y. et al (2012) Effects of remnant primary forests on ant and dung beetle species diversity in a secondary forest in Sarawak, Malaysia. *Journal of insect conservation* Vol.16:1-15.

WEEYAWAT JAITRONG & YOSHIKI HASHIMOTO (2012) Revision of the *Aenictus minutulus* species group (Hymenoptera: Formicidae: Aenictinae) from Southeast Asia. *Zootaxa* 3426:29-44

•その他著作

橋本佳明他(2012) 人博新聞3件

橋本佳明(2012) ひとつはく20年のあゆみ 人博

•ブログへの情報提供

6件

•研究発表

橋本佳明他(2011)擬態現象を生物多様性創出・維持機構として解析する: サラワク州ランビル熱帯雨林におけるアリ類垂直分布構造とアリグモ属のアソシエーション. 日本昆虫学会第72回大会

山崎健史・橋本佳明・遠藤知二(2012)アリ擬態によるアリグモ類の形態の多様化. 日本蜘蛛学会第44回大会

•学会役員など

DIPWA Network for Establishment of Ant Reference Collections (ANeT) 評議委員.

Asian myrmecology レフェリー

Revista Brasileira de Entomologia レフェリー

•助成を受けた研究

アリーアリ擬態クモ共生系の食物連鎖構造の解明: 多様性創出は生態系安定に寄与するか 文部科学省科学研究費 基盤C 研究代表者 (170万円/430万円)

•海外調査

2012.9 マレーシア・サラワク州

2013.3 タイ国 サケラート

2.資料収集・整理

•資料収集

マレーシア・サラワク州, タイ国 サケラート等アリ類標本収集

•整理同定担当資料

チョウ類コレクション(3,000点)の整理登録等実施

<事業推進>

1.生涯学習事業

•セミナー

館主催セミナー

生物多様性を計測する(技術編), 博物館セミナー (12名)

子どもの目が輝く自然体験学習(講義編), 博物館セミナー・指導者養成セミナー (20名)

子どもの目が輝く自然体験学習(実習編), 博物館セミナー・指導者養成セミナー (20名)

栗林写真展トークショー, 博物館オープン (85名)

ボルネオジャングルスクール体験スクール卒業生のつどい (40名)

◎生物系収蔵庫ツアー, 博物館オープン (11月27名)

◎生物系収蔵庫ツアー, 博物館オープン (3月30名)

◎多様性フロア, 博物館オープン3回 (100名)

館外講演など

「生物多様性を学ぶ」, 兵庫県立福崎高校特別非常勤講師, 福崎高校 (40名)

「CTスキャンを活用した昆虫形態学」講師, 東北大学 (7名)

「国際理解に必要なもの-生物多様性と地球環境問題」, 兵庫県立鈴蘭台高校 (130名)

兵庫県立大学・大学院教育

共生生物学 (分担 2回)

ラジオ・テレビ等出演

NHK 神戸「栗林写真展の紹介」

•キャラバンおよび地域研究員養成事業

神戸青少年科学館キャラバン

連携事業

バリフラワーショー「おもしろ昆虫・植物展」, 兵庫県立淡路夢舞台温室奇跡の星の植物館, (展示制作)

奇跡の星の植物館少年少女自然科学教室, 兵庫県立淡路夢舞台温室奇跡の星の植物館, (開催支援)

ラン展, 兵庫県立淡路夢舞台温室奇跡の星の植物館, (展示制作)

•学校教育支援

学校団体対応

三田市幼稚園 (60 名)

研究生等の受入

岩山裕子 (兵庫県立大学人間環境学部修士 1 回生) 熱帯季節林における土壌生態系からの CO2 排出系の変動, 修論研究指導

坂本広道 (兵庫県立大学人間環境学部修士 1 回生) 画像認識技術によるアリ擬態類似の計測, 修論研究指導

• フェスティバル等

生涯学習推進室室長としてフェスティバル実行委員会委員等を担当

生涯学習推進室室長として, ひとく 20 周年記念式典等の記念行事実施

生涯学習推進室室長として, しぜんかわらばん, 共生のひろば等の事業実施

• 展示

本館 2 階新展示「多様性フロア: 魅せる収蔵庫トライアル」開設

2. シンクタンク事業

• 収蔵庫・ジーンファームの公開

生物系収蔵庫公開 4 回 (35 名).

• 行政支援

相談・指導助言

千葉県博, 栃木博等視察対応 4 件, 8 名.

フランス国アペロン県視察対応 (8 名) 等

電話・FAX 相談 10 件, メール相談 8 件対応

八木 剛, Tsuyoshi YAGI

自然・環境評価研究部

昆虫共生系研究グループ／企画調整室

主任研究員

昭和43年大阪府生. 神戸大学大学院農学研究科修士課程
修了. 農学修士. 日本昆虫学会等所属

<事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事>

1.タスクフォース

マーケティングタスクフォース サブリーダー

<研究開発>

1.調査研究

・特別課題研究(個人研究)

1. 昆虫分布の解釈に関する研究
2. 兵庫県の昆虫相の特性に関する研究

・共同研究

総合共同研究「東日本大震災の被災地支援のあり方に関する研究」, 研究分担者.

・その他著作

◎八木 剛 (2012) レッドデータブックはだれがどうやってつくるのか?. 八木 剛. きべりはむし, 35(1), 31-38.

◎八木 剛 (2011) ひとつはくが、昆虫少年を、応援しつづける理由. ひとつはく新聞 73号. 1.

・ブログへの情報提供

10件

・研究発表

八木 剛 (2013) 課題整理-さてこれからどうしよう?. 超・実践型公開研究会 2013 東北のこどもたちを笑顔に! ~ミュージアムのパワーが集まって光を届けるための新しいしくみづくり~, こどもひかりプロジェクト, 九州国立博物館, 太宰府市.

八木 剛 (2013) 課題整理-さてこれからどうしよう?. 超・実践型公開研究会 2013 東北のこどもたちを笑顔に! ~ミュージアムのパワーが集まって光を届けるための新しいしくみづくり~, こどもひかりプロジェクト, 日本科学未来館, 東京都江東区.

・学会役員など

日本昆虫学会, 近畿支部幹事.

2.資料収集・整理

・資料収集

2012.5-7, ホタル類. 福島県, 岩手県

2010.4-10, 各種昆虫類. 明石市, 佐用町, 香美町

・整理同定担当資料

昆虫(双翅目, 蛾類, トンボ類, 直翅類).

<事業推進>

1.生涯学習事業

・セミナー

館主催セミナー

八木 剛, 2012.4-2012.3. 「ユース昆虫研究室」. 明石市立文化博物館・博物館. (全12回, 150名).

八木 剛, 2012.6-9. 「初級鳴く虫インストラクター養成講座」, 博物館 (全3回, 21名).

NPO 法人人と自然の会・八木 剛, 2012.5, 「入会セミナー」, 博物館 (5名).

名川流域ひめぼたるネットワーク, 2012.5. 「ヒメボタルと飛行機を見る夕べ」, 猪名川河川敷, 伊丹市 (60名).

◎ひとつはく連携グループ run・run・plaza, 八木 剛, 2012.7-8, 「ひとつはく博士と行くハチ北高原昆虫サマースクール」博物館・ハチ北高原, (全5回, 78名)

八木 剛, 2012.8. 「夏期教職員セミナー: 体験学習! 虫とりペナントレース バッタ編」, 博物館. (10名)

八木 剛, 2012.8. 「夏期教職員セミナー: 体験学習! 虫とりペナントレース トンボ編」, 博物館. (10名)

◎八木 剛, 2012.5-7, 「オープンセミナー: ホタルシアター」博物館, (全3回, 120名)

◎八木 剛, 2012.7, 「オープンセミナー: 昆虫少年の日」博物館, (全1回, 10名)

◎八木 剛, 2012.8, 「オープンセミナー: 感動! セミの羽化」深田公園, (全1回, 30名)

◎八木 剛, 2012.8, 「オープンセミナー: むしむしいけん」博物館, (8日間)

八木 剛・フロアスタッフ, 2012.9, 「オープンセミナー: ふかだん「バッタとり」」, 博物館・深田公園 (全1回, 48名)

館外講演

八木 剛, 2012.4, 「東日本大震災と自然史系博物館 被災自然史標本の修復技法と博物館救援体制を考える研究集会 指名討論者, NPO 法人西日本自然史系博物館ネットワーク, 大阪市立自然史博物館, 大阪市.

八木 剛, 2012.7, 「ヒメボタルの夕べ」佐用町昆虫館, 60名.

八木 剛, 2012.7, 「地域の宝ひめぼたる研究会 in 折爪岳」折爪岳山の家, 二戸市, 20名.

八木 剛, 2012.8, 「北摂里山探検隊」国崎クリーンセンター啓発施設, 40名.

八木 剛, 2012.9-10, 「いきいき学舎ふれみら」講師, フレミラ宝塚, 30名

八木 剛, 2012.11 「ヒメボタルと自然環境」, 吹田市メシアター, 30名 (NPO 法人すいた市民環境会議)

八木 剛, 2012.11 「昆虫について」博物館, 15名 (大阪自然環境市民大学)

八木 剛, 2013.1 「高槻市生物多様性連続講座: 昆虫を通してみる生物多様性」, 高槻市民センター, 20名 (高槻市)

・ミニキャラバン事業

2013.3, 「天文春分祭」~県立人と自然の博物館・移動博物館車「ゆめはく」がやってくる! (主担当), 明石市立天文科学館

2013.3 明石公園の昆虫展 (主担当), 明石市立文化博

物館

• **連携事業**

連携グループ等

NPO 法人人と自然の会 (アドバイザー: 主)

run・run・plaza (アドバイザー: 主)

テネラル (アドバイザー: 主)

あかねちゃんクラブ (ミヤマアカネ生態研究会) (アドバイザー: 主)

鳴く虫研究会きんひばり (アドバイザー: 副)

さんぽクラブ (アドバイザー: 副)

こどもひかりプロジェクト (事務局)

地域研究員: 吉田浩史 (アドバイザー: 主)

佐用町昆虫館 (連携施設) (主担当)

成果発表

2013.2 共生の広場, 小学生・幼稚園児にミヤマアカネに親しんでもらうための活動「あかねちゃんとその仲間を知ろう」, 辰巳淳子ほか (ひとはく連携活動グループ「あかねちゃんクラブ」)

共催事業

2012.6-7 第7回姫ボタル祭り, 姫ボタル祭り実行委員会 (アドバイス)

2012.7, ヒメボタルの夕べ, 佐用町昆虫館 (講師)

2012.8 あかねちゃん学園2012, あかねちゃんクラブ (展示等)

2012.5-10 リトルサイエンティストのための run・run・Sunday. run・run・plaza (講師等)

協力事業

2012.6 こども☆ひかりフェスティバル in せんだい. こどもひかりプロジェクト, 仙台市科学館.

2012.6 こども☆ひかりフェスティバル in ふくしま. こどもひかりプロジェクト, 福島市子どもの夢を育む施設こむこむ館.

2012.8, 氷河時代の生き残りエゾゼミの観察, NPO 法人こどもとむしの会・兵庫県立六甲山自然保護センター (観察会)

• **学校教育支援**

学校団体対応

2013.1, 「尼崎の生きもの」博物館, 74名 (尼崎市立武庫小学校3年生)

講師派遣

2012.5,10. 「明石公園の昆虫」, 講師, 明石市立明石小学校3年生 (80名).

2012.5-2013.2. 「プロジェクト学習」講師, 兵庫県立大学附属中学校2年生

• **研究生等の受入**

博物館実習

2012.8 高知大学2名, 近畿大学1名.

• **フェスティバル等**

2012.11, ひとはくフェスティバル, 「駐車場係」(分担者).

• **展示**

企画展

2012.7.20-10.14, 展示特別企画「昆虫少年のじゅうけ

んきゅう」(責任者).

ミニ企画展

2012.12-2013.1, 干支展「巳」(分担者).

2.シンクタンク事業

• **受託研究**

三田市有馬富士自然学習センターの目指す方向に関する研究. 三田市. (30万円).

• **収蔵庫・ジーンファームの公開**

生物系収蔵庫等の案内, 5回.

• **行政支援**

委員会等 (計2件)

2011.4. ひょうご丹波オオムラサキの会, 顧問.

2013.1. 加古川市環境審議会, 委員.

相談・指導助言

来訪者20件, 50名. 電話・FAX相談20件, メール相談20件.

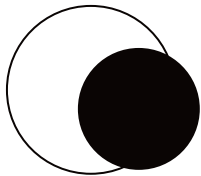
2012.4-2013.3 チョウ類の保全について, 西日本高速道路株式会社.

2012.10 猪名川河川敷のヒメボタルについて, 国土交通省猪名川河川事務所.

• **学会開催等支援**

2012.6 こども☆ひかりフォーラム. こどもひかりプロジェクト, せんだいメディアテーク. 72名

2012.12 日本昆虫学会近畿支部・日本鱗翅学会近畿支部合同大会. 博物館. 70名.



個人別成果報告に関する資料 No. 3

● 自然・環境マネジメント研究部 流域生態研究グループ / 動物共生研究グループ

江崎 保男, Yasuo EZAKI

自然・環境マネジメント研究部
流域生態研究グループ/総合調整担当
研究部長

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 田園生態系次長, 田園生態保全管理部門生態研究部門 教授, 兵庫県立コウノトリの郷公園研究部長.

昭和26年大阪府生 京都大学大学院理学研究科博士課程修了, 理学博士. 日本鳥学会, 応用生態工学会, 日本生態学会等所属.

<事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事>

1.事業推進部門

総合調整担当 館内研究系の調整

<研究開発>

1.調査研究

● 特別課題研究 (個人研究)

1. ダム水源地を含む流域生態系保全に関する研究.
2. 人と陸域生物群集の相互作用に関する研究

● 共同研究

総合共同研究「芦屋の森・川・海を活かした新しい博物館学の実践」, 研究分担者.

部門研究「共生の現実と未来」, 研究代表者.

外部との共同研究

「水源地域におけるダムと周辺森林相互作用の生態学的研究」研究グループ長, 水源地生態研究会.

● 論文・著書

江崎保男 2012. 自然を捉えなおすー競争とつながりの生態学ー. 中公新書. 東京.

◎江崎保男 2012. コウノトリの野生復帰とメタ個体群構築. 野生復帰 2:3-10.

江崎保男 2012. 20世紀における日本の鳥類生態学の発展. 日本鳥学会誌 61 特別号:30-32.

Ezaki, Y. & Ohsako, Y. 2012. Breeding biology of the Oriental White Stork that was reintroduced in Hyogo, Japan – effects of artificial feeding and nest-towers upon breeding season and nest success. *Reintroduction* 2:43-50.

前畑晃也・江崎保男 2012. 兵庫県におけるカワウ *Phacrocorax carbo* 個体群の確立. *人と自然* 23:53-60.

● その他著作

江崎保男 2012. 日本鳥学会創立 100 周年を迎えて. 日本鳥学会誌 61 特別号:1.

江崎保男 2012. 歴史に学ぶ. 日本鳥学会誌 61 特別号:27.

Ezaki, Y. 2012. Foreword to Check-list of Japanese Birds, 7th revised edition. *Check-list of Japanese Birds*, 7th

revised edition, 438. Ornithological Society of Japan, Sanda.

◎江崎保男 2012. コウノトリの野生復帰が新たなステージへ. 私たちの自然 53:22-24.

● 研究発表

◎江崎保男「野生復帰をデザインする」兵庫県立大学 自然・環境科学研究所開設 20 周年記念シンポジウム, 自然・環境科学研究所のあゆみと展望ー大学による地域貢献の成果を検証する (2012/12/2) 六甲荘, 神戸.

◎江崎保男、同, パネルディスカッション, パネリスト.

江崎保男, 総合討論・パネリスト, 第 15 回河川生態学術研究発表会, 発明会館ホール, 東京(2012/11/30).

中川 潤・江崎保男「巨椋干拓地における鳥類群集の季節変動パターンとその要因」日本鳥学会 2012 年度大会, 東京大学.

◎佐川志郎・大迫義人・江崎保男「豊岡盆地コウノトリ営巣地における自活個体および給餌依存個体の水田餌生物量の比較」ELR2012, 東京農業大学.

Tanida, K. Ezaki, Y. and Ichiyonagi, H. 2012. An overview of the researches on reservoirs, dammed rivers and their watersheds in Japan. 2012 ASLO Aquatic Meetings, Biwako Hall, Otsu.

◎鳥居憲親・江崎保男「都市に進出したイソヒヨドリ の繁殖とハビタット」日本鳥学会 2012 年度大会, 東京大学.

脇坂英弥・脇坂啓子・中川宗孝・江崎保男「水田のハビタット構造と孵化したケリ幼鳥の生残」日本鳥学会 2012 年度大会, 東京大学.

● 学会役員など

日本鳥学会, 会長 (2010.1~)

日本鳥学会, 評議員

応用生態工学会, 理事 (2009.10~)

応用生態工学会, 技術援助委員会委員 (2010.4.1~)

日本鳥学会員近畿地区懇談会, 世話人

平成 23 年度科学研究費補助金 (特定奨励費)「山階鳥類研究所データベースシステムの構築と公開」, 外部評価委員

平成 23 年度山階賞選考委員会, 委員. 山階鳥類研究所 学術雑誌「野生復帰」編集委員長 (2011.10~)

● 助成を受けた研究

科学研究費基盤研究 (B) アダプティブ・マネジメントによるコウノトリ野生復帰の研究と実行. (研究代表者 500 万円)

水源地域におけるダムと周辺森林相互作用の生態学的研究. ダム水源地環境整備センター. (研究代表者金

額 70 万円)

<事業推進>

1.生涯学習事業

・セミナー

館主催セミナー

- ◎江崎保男・鳥居憲親 2012.5.13 ひとつはくセミナー「鳥にとっての都市生態系」, 博物館. (全1回, 6名).
- ◎江崎保男 2012.7.22 ひとつはくオープンセミナー「鳥を知る」, 博物館. (全1回, 15名).
- ◎江崎保男 2012.7.6 ひとつはく特注セミナー「コウノトリの野生復帰と地域づくり」, 博物館. (全1回, 54名).
- ◎江崎保男 2012.8.9 ひとつはくセミナー「自然とはなにか」, 博物館. (全1回, 18名).
- ◎江崎保男・鳥居憲親・中川潤 2012.11.11 ひとつはくオープンセミナー「鳥を知る」, 博物館. (全1回, 20名).
- ◎江崎保男・鳥居憲親・中川潤 2013.3.3 ひとつはくオープンセミナー「鳥を知る」, 博物館. (全1回, 20名).

館外講演など

- 江崎保男 2012.8.11「コウノトリ野生復帰の進展」氾濫原研究会, コウノトリの郷公園(50名).
- 江崎保男 2012.9.16「100周年にあたっての学会長挨拶 Address from the President of OSJ (和英混淆)」日本鳥学会 100周年記念式典, 東京大学安田講堂(200名).
- 江崎保男 2012.10.19「南但馬に広がる本格的野生復帰～発展と課題～」コウノトリの野生復帰に関するシンポジウム (基調講演), さんとう緑風ホール(150名).
- 江崎保男 2012.10.19 「野生復帰における役割」コーディネーター, コウノトリ野生復帰シンポジウム基調講演, さんとう緑風ホール(150名), 朝来.
- 江崎保男 2012.11.25「コウノトリの野生復帰とグランドデザイン」地域の環境保全学, 兵庫県立大学, 三江公民館(150名).
- 江崎保男 2012.7.24 「ラムサールセミナー」パネリスト, 豊岡市, コウノトリ文化館 (70名).
- 江崎保男 2012.11.23「研究報告座長」山陰海岸ジオパーク国際学術会議湯村会議, 新温泉町夢ホール(200名).
- 江崎保男 2013.2.21「自然とはなにか」講師, シニア自然大学, 福島区民ホール (150名), 大阪.

兵庫県立大学・大学院教育

<兵庫県立大学での実績>

- 自然・環境科学研究所 教授
- 環境人間学研究科 教授
- <講義等>
- 生態学特別演習 (博士前期)
- 特別ゼミナールI (博士前期)
- 特別ゼミナールII (博士前期)
- 特別研究 (博士前期)

環境人間学特別演習 (博士後期)

環境人間学特別研究 (博士後期)

地域の環境保全学 (学部)

<修士論文指導>

- 中川 潤 (M2)「水田の鳥類群集に関する研究」
- 鳥居憲親 (M2)「都市の鳥類群集に関する研究」.

<学生指導>

脇坂英弥 (博士後期課程)「人為管理下の農地に生息する鳥類の生態学的研究」

<同, 副指導>

中塚圭子 (博士後期課程)「人と犬の共生社会の創造」

<その他>

平成23年度大学院環境人間学研究科博士後期課程(2次募集)

英語・専門科目の出題および採点委員

同 口述試験 面接委員

<委員等>

自然・環境科学研究所教員選考委員会, 委員長

自然・環境科学研究所教員評価委員会, 委員

自然・環境科学研究所自然環境系教員評価部会, 部会長

同, 委員

・連携事業

連携グループ等

地域研究員指導: 溝田浩美, 楠瀬雄三, 脇坂英弥, 工義久 (いずれも主担当)

2.シンクタンク事業

・行政支援

委員会等 (計 28 件)

- 2009.6- 兵庫県環境審議会, 委員, 兵庫県.
- 2009.6- 兵庫県環境審議会, 鳥獣部会長, 兵庫県.
- 2008.8- 水源地生態研究委員会, 委員長, (財)ダム水源地環境整備センター.
- 2004.4- 川上ダム自然環境保全委員会, 委員, 水資源開発機構.
- 2004.4- 川上ダム希少猛禽類保全検討会, 委員長, 水資源開発機構.
- 2012.6- 安威川ダム自然環境保全対策検討委員会, 委員長, 大阪府.
- 2004.10- 畑川ダム環境保全検討委員会, 委員, 京都府.
- 2007.11- 近畿地方ダム等管理フォローアップ委員会, 委員, 国土交通省.
- 2012.10- 近畿地方ダム等管理フォローアップ委員会 大滝ダムモニタリング部会, 委員, 国土交通省.
- 2009.8- 与布土ダム環境保全検討委員会, 委員長, 兵庫県.
- 2009.4.1- 河川・海岸環境機能等検討委員会, 委員, リバーフロント研究所.
- 2009.9.4- 外来生物対応方策検討委員会, 委員, 兵庫県.
- 2011.10- 豊岡市生物多様性地域戦略策定検討委員会, 委員, 豊岡市.

- 2011.4- 近畿地方整備局事業評価監視委員，国土交通省近畿地方整備局.
- 2006.6- 長谷ダムにおける「ダム水辺の生物調査」アドバイザー，兵庫県.
- 2007.6- 金出地ダム鳥類モニタリング，アドバイザー，兵庫県.
- 2007.8- 丹住谷川通常砂防事業鳥類調査，アドバイザー，京都府.
- 2008.3- 上流武庫川自然を活かした治水対策，アドバイザー，兵庫県.
- 2010.4- 紀の川湛水域生物生態調査，アドバイザー，国土交通省，和歌山河川国道事務所.
- 2010.4- 由良川河川水辺の国勢調査，アドバイザー，国土交通省，福知山河川国道事務所.
- 2010.10- 新名神高速道路兵庫地域自然環境保全検討会，委員，西日本道路株式会社関西支社・西日本高速道路エンジニアリング関西株式会社.
- 2010.10- 和田山八鹿道路環境保全調査，アドバイザー，国土交通省.
- 2010.10- 加古川小野線東播磨南北道路環境調査，アドバイザー，加古川土木事務所.
- 2010.3- コウノトリ野生復帰連絡協議会，委員，但馬県民局.
- 2011.6- 公益財団法人但馬ふるさとづくり協会，評議員.
- 2011.11- 福井県コウノトリ定着推進会議，委員，福井県安全環境部.
2011. 4- 六甲山グリーンベルト生物多様性調査，アドバイザー，国土交通省.
- 2012.7- 播磨秦軍～山崎間自然環境保全検討会，委員，西日本高速道路(株)・西日本高速道路エンジニアリング関西(株).

相談・指導助言

来訪者 40 件，180 名．電話・FAX 相談 30 件，メール相談 10 件.

田中 哲夫, Tetsuo TANAKA

自然・環境マネジメント研究部

流域生態研究グループ／研究推進室

主任研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 生態研究部門

准教授.

昭和23年大阪府生. 京都大学大学院理学研究科博士課程修了. 理学博士. 日本生態学会, 日本魚類学会, 兵庫県政学会, 魚類自然史研究会, 関西自然保護機構, 兵庫陸水生物研究会, ひょうご水辺ネットワーク等所属.

<事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事>

1.研究開発部門

資料データベース整理活用M

<研究開発>

1.調査研究

・特別課題研究(個人研究)

1. 魚類の個体群動態と生産に関する研究
2. 外来生物の侵入と水域生態系の応答に関する研究
3. 河川改修が魚類群集に及ぼす影響に関する研究
4. 淡水魚の分布と環境情報の解析

・共同研究

部門研究「共生の現実と未来」分担者

・その他著作

- ◎田中哲夫(2012) 魚と親しめる武庫川づくりを、武庫川、21世紀の武庫川を考える会、No.57:1-2.
- ◎田中哲夫・佐藤裕司・永吉照人・今西将行・谷本卓弥(2013)「キリンビール神戸工場レフュジアビオトープに関する研究XII」,レフュジアビオトープ研究会.

・ブログへの情報提供

1件

・研究発表

田中哲夫・佐藤裕司(2013)キリンビオトープ池におけるカワバタモロコの定着過程,日本生態学会,グランシップ,静岡.

・助成を受けた研究

受講者と探るカワバタモロコの絶滅過程,日本学術振興会,科学研究費補助金,研究代表者(金額90万円/150万円).

2.資料収集・整理

・資料収集

2012.4-2013.3 兵庫県産水生生物.

・整理同定担当資料

淡水魚および水生生物全般昆虫.

<事業推進>

1.生涯学習事業

・セミナー

館主催セミナー

田中哲夫,2012.4-5,「ため池を探る」,博物館・三田市香下ため池群.(全4回,51名)

田中哲夫,2012.8,「キリンビール・ビオトープ池調査」,夏季教職員セミナー,博物館・キリンビール神戸工場.(15名)

田中哲夫,2012.9-10,「ビオトープ池を調べる」,祥雲館高校連携セミナー,博物館・キリンビール神戸工場.(全3回,56名)

オープンセミナー

◎田中哲夫,2012.6,これで君も魚博士,博物館・ひとはくサロン(46名)

◎田中哲夫,2012.8,これで君も魚博士,博物館・ひとはくサロン(64名)

◎田中哲夫,2012.10,コウノトリと円山川の魚,博物館・見せる収蔵庫(25名)

◎田中哲夫,2012.11,これで君も魚博士,博物館・ひとはくサロン(27名)

特注セミナー

田中哲夫,2012.12,「ビオトープ池を調べる」,大阪府立豊中高校,博物館,61名)

館外講演

田中哲夫,2012.8,「水辺の生き物探検」むこっ子サマースクール,兵庫県立西武庫公園,尼崎市(28名).

田中哲夫,2012.10「魚と親しめる武庫川づくり」,21世紀の武庫川を考える会講演,西宮市勤労会館,西宮市(35名).

田中哲夫,2013.3「淡水魚の宝庫 武庫川をどう守るか」,みんなで取り組む武庫川づくり交流会,西宮商工会議所,西宮市(27名).

田中哲夫,2013.3「丹波のホトケドジョウを守る」,環境セミナーホトケドジョウをもっと知ろう,春日農村環境改善センター,丹波市(16名).

田中哲夫,2013.3「自然・環境と流域生態」,川代ダム野鳥愛護会設立20周年記念講演会,丹南健康福祉センター,篠山市(37名).

兵庫県立大学・大学院教育

兵庫県立大学集中講義「共生生物学」(分担田中哲夫)2012.9,「キリンビオトープの環境への取り組み」,キリンビール神戸工場,神戸市(24名).

非常勤講師

2012.6,「進化と生物多様性」,関西学院大学「環境学習」,三田市(240名).

2012.6,「治水と河川環境」,関西学院大学「環境学習」,三田市(240名).

2012.6,「外来生物と環境」,関西学院大学「環境学習」,三田市(240名).

2012.10,「武庫川の淡水魚」,神戸大学「生物学野外実習」,篠山市(26名).

2012.11,「武庫川の水生動物」,神戸大学「生物学野外実習」,篠山市(26名).

• キャラバンおよび地域研究員養成事業

展示作成

2013.10 2F常設展示、多様性の壁、「コウノトリを支える生物多様性」

• 連携事業

連携グループ等

谷本卓弥（ひとはく地域研究員；主アドバイザー）
法西 浩（ひとはく地域研究員；主アドバイザー）
藤田茂宏（ひとはく地域研究員；主アドバイザー）
丹波のホトケドジョウを守る会（ひとはく連携活動グループ；主アドバイザー）
山東の自然に親しむ会（ひとはく連携活動グループ；副アドバイザー）
NPO 里山レンジャー（ひとはく連携活動グループ；副アドバイザー）
森本静子（ひとはく地域研究員；副アドバイザー）

成果発表

2013.2 共生の広場 「カワバタモロコの数の変化について」、兵庫県立三田祥雲館高校（指導・協働）
2013.2 共生の広場 「わたしたちのビオトープ カワバタモロコを増やす」、宝塚市立逆瀬台小学校ビオトープ委員会（指導・協働）

• 研究生等の受入

• フェスティバル等

2012.1 ひとはく 20周年記念講演会、「議員対応」（分担者）。
2012.11 ひとはくフェスティバル、「駐車場整理」（分担者）。

2. シンクタンク事業

• 受託研究

「キリンビール神戸工場におけるレフュジアビオトープに関する研究」。代表者、キリンビール神戸工場。（55万円）

• 収蔵庫・ジーンファームの公開

生物系収蔵庫等の案内，3回，21名。

• 行政支援

委員会等（13件）

2012.4.－2013.3. 兵庫県環境影響評価審査会，委員，兵庫県環境影響評価室
2012.4.－2013.3. 兵庫県立宝塚西谷の森公園運営協議会，委員，宝塚市
2012.4.－2012.3. 加東市とひとはく協力協定連携推進会議，委員，加東市教育委員会
2012.4.－2013.3. 篠山市森の学校復活大作戦実行委員会，委員長，篠山市教育委員会
2012.4.－2013.3. 神戸市産業振興局指定管理者候補者選定委員会，委員，神戸市産業振興局
2012.4.－2013.3. 「全国的な自然史系標本セーフティネット構築」のためのワーキンググループ，委員，独立行政法人 国立科学博物館
2012.4－2013.3 「兵庫の貴重な自然」改定方針検討委

員会，委員，兵庫県環境課

2012.4－2013.3 「兵庫の貴重な自然」生態系RDB検討委員会，委員，兵庫県環境課

2012.4－2013.3. 生物多様性兵庫戦略推進委員会，委員，兵庫県自然環境課

2012.4－2013.3 武庫川水系に生息・生育する生物及びその生活環境の持続に関する2つの原則に係る専門検討委員会，委員，兵庫県国土整備部土木局

2012.4－2013.3 大滝ダム運用環境調査委員会，委員，国土交通省近畿地方整備局

2012.4－2013.3 猪名川自然環境委員会，委員，国土交通省近畿地方整備局，猪名川河川事務所

2012.4－2013.3 猪名川自然環境委員会・構造部会，委員，国土交通省近畿地方整備局，猪名川河川

相談・指導助言

来訪者 20件，60名。電話・FAX相談 35件，メール相談 5件

三橋 弘宗, Hiromune MITSUHASHI

自然・環境マネジメント研究部

流域生態研究グループ/シンクタンク推進室

主任研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 生態研究部門
講師。

昭和45年京都府生. 京都大学大学院理学研究科博士前期
課程修了. 理学修士. 日本生態学会, 日本陸水学会, 応
用生態工学会, アメリカベントス学会, 兵庫陸水生物研
究会等所属.

<事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事>

1.事業推進部門

シンクタンク推進室 室長

地域担当 (丹波)

<研究開発>

1.調査研究

・特別課題研究 (個人研究)

1. 河川生態系における生物群集と物質循環に関する研究
2. 自然環境情報の活用と整備に関する研究
3. 樹脂を活用した展示物の作製技法に関する研究

・共同研究

総合共同研究「地域課題解決型の博物館実習プログラ
ムの構築」代表

部門研究「共生の現実と未来」分担者

・論文・著書

- ◎三橋弘宗、北村俊平、山崎義人、上田萌子、田中哲夫、
加藤茂弘、高野温子、布施静香、赤澤直樹、石田明(2012).
海を題材とした移動展示における可搬式大型展示ユニ
ットの製作.日本展示学会梗概集. 149-150.
- ◎三橋弘宗(2012). 生物多様性国家戦略の改訂にむけ
た課題と挑戦. 農業と経済 78(7).15-27.
- ◎三橋弘宗 (2012) シンクタンク機能を有する博物館.
みんなで楽しむ新しい博物館のこころみ (兵庫県立
人と自然の博物館編). 研成社. pp. 188.

・ブログへの情報提供

10件

・学会役員など

日本生態学会近畿地区委員

日本生態学会保全生態学研究 編集幹事

関西淡水動物談話会 世話人

NPO法人西日本自然史系博物館ネットワーク 事務
局

・助成を受けた研究

2012.4- 河川生態系管理における数値目標と実践的フ
レームワークの構築、文部科学省科学研究費挑戦的
萌芽研究,研究代表者 (金額 189万円/240万円)

2012.4- 「ひょうごの川・自然環境調査」の標本資料
の受入と管理に関する分任, 兵庫県県土整備部河川

計画課(主担当: 70万円)

2.資料収集・整理

・資料収集

2012.4-2013.3 兵庫県産水生生物 (底生動物 (昆虫、
貝、甲殻類)、魚類、両生類)

・受贈担当資料

2012.3 兵庫県県土整備部河川計画室調査標本 (円山
川水系 魚類・底生動物). 200点.

・整理同定担当資料

底生動物および水生生物全般.

<事業推進>

1.生涯学習事業

・セミナー

館主催セミナー

三橋弘宗, 2012.4, 「河口の生き物観察会 (芦屋川河
口編)」, 芦屋市(24名)

三橋弘宗, 2012.4, 「川の水生昆虫の観察会 (芦屋川上流編)」,
芦屋市(30名)

三橋弘宗, 2012.4, 「川の水生昆虫の観察会 (篠山川中流
編)」, 篠山市(52名)

三橋弘宗, 2012.4, 「須磨海岸でウミホタルを観察しよう」,
神戸市(38名)

三橋弘宗, 2012.4, 「プラスチック封入標本をつくろう」,
人と自然の博物館(21名)

オープンセミナー

◎三橋弘宗, 2011.5.6, 「きのこでサイエンスカフェ」, 博
物館・ひとはくサロン(109名)

◎三橋弘宗, 2012.5.6, 「顕微鏡で水生昆虫を観察しよ
う」, 博物館・小セミナー室(138名)

◎三橋弘宗, 2012.7.29, 「顕微鏡で水生昆虫を観察しよ
う」, 博物館・小セミナー室(124名)

◎三橋弘宗, 2013.3.24, 「顕微鏡で水生昆虫を観察しよ
う」, 博物館・小セミナー室(81名)

特注セミナー

三橋弘宗, 2012.6, 「クジラとサメの自然史」, 明石市立
朝霧小学校, 博物館 (95名)

三橋弘宗, 2011.9, 「プラナリアの生態学」, 兵庫県立御
影高等学校, 御影高等学校 (20名)

三橋弘宗, 2012.9 「生物多様性保全における博物館の
役割」, GISによる天然資源農作物の管理 (事務局:
名古屋大学・JICA), 博物館 (7人)

三橋弘宗, 2012.10, 「水辺の生き物とその暮らし」, 篠
山市立古市小学校 (10名)

三橋弘宗, 2012.10, 「水辺の生き物とその暮らし」, 稲
美町立天満東小学校, 博物館 (62名)

三橋弘宗, 2012.10, 「博物館を知るワークショップ」,
兵庫県立西宮今津高等学校, 博物館 (21名)

三橋弘宗, 2011.10, 「水生昆虫の観察」, 加東市立東条
東小学校, 加東市 (40名)

三橋弘宗, 2011.10, 「水辺の生き物」, 明石市立大久保

南小学校, 博物館 (190名)
 三橋弘宗, 2012.10 「地理情報システムと生息地管理」, 生物多様性保全のための野生動物問題解決手法コース(事務局: EnVision・JICA), 博物館 (10名)
 三橋弘宗, 2012.11, 「水辺の生き物とその暮らし」, 明石市立大久保南小学校, 博物館 (190名)
 三橋弘宗, 2012.11, 「水生生物の生態」, 川西市立川西北小学校, 博物館 (67名)
 三橋弘宗, 2012.11, 「水生生物の生態」, 神戸市立淡河小学校, 博物館 (10名)
 三橋弘宗, 2012.2, 「猪名川の水生生物について」, 川西市立多田小学校, 博物館 (88名)
 三橋弘宗, 2012.2, 「水生昆虫の観察」, 加東市立東条東小学校, 加東市立東条東小学校 (40名)

館外講演など

三橋弘宗, 2012.6 「ゲンジボタルの生態について」, 篠山市曾地川ホタル観察会, 篠山市曾地中区自治会 (20名)
 三橋弘宗, 2012.6 「河川整備計画における数値目標設定」, 北海道大学農学部森林管理学教室ゼミナール, 北海道大学(35名)
 三橋弘宗, 2012.7 「神戸の水辺～生物多様性とその保全～」, KOBE 環境大学 (神戸市環境局), 神戸市長田区(45名)
 三橋弘宗, 2012.7 「「ひょうご・人と自然の川づくり事例集 2011」について」, 河川講習会 (兵庫県県土整備部), 神戸市中央区(200名)
 三橋弘宗, 2012.7 「湿地づくり」, 豊岡市生息地保全協議会, 豊岡市(50名)
 三橋弘宗, 2012.7 「河原の生き物探検」, 丹波市, 丹波市青垣町(40名)
 三橋弘宗, 2012.7 「芦屋川の水生生物の観察会」, 芦屋市, NPO 法人さんびいす (70名)
 三橋弘宗, 2012.7 「鴨川の水生生物観察会」, 加東市・ひとはく連携事業, 加東市(50名)
 三橋弘宗, 2012.8 「羽束川の水生態系について」, 篠山市環境課, 篠山市(15名)
 三橋弘宗, 2012.8 「小稗地区におけるバイカモについて」, 神楽自治会, 丹波市(50名)
 三橋弘宗, 2012.8 「水生生物の封入標本づくり (その1)」, 芦屋市, NPO 法人さんびいす (30名)
 三橋弘宗, 2012.8 「水生生物の封入標本づくり (その2)」, 芦屋市, NPO 法人さんびいす (30名)
 三橋弘宗, 2012.10 「自然史博物館の役割」, 神戸大学理学部特別講義, 神戸市東灘区(15名)
 三橋弘宗, 2012.10 「ENEOS わくわく生き物学校」, 豊岡市生息地保全協議会, 豊岡市田結(45名)
 三橋弘宗, 2012.11 「多自然川づくり近畿ブロック会議」, 近畿地方整備局河川部, 近畿地方整備局大会議室(200名)
 三橋弘宗, 2012.11 「篠山城外来種駆除」, 篠山市森の学校大作戦 (篠山市環境課), 篠山市 (50名)

三橋弘宗, 2012.12 「コウノトリの生息地推定モデルと自然再生」, 北海道大学農学部森林管理学教室ゼミナール, 北海道大学(28名)
 三橋弘宗, 2013.1 「気候変動と生息適地モデリング実習」, 自然環境研究センター特別講義, 東京都台東区 (10名)
 三橋弘宗, 2013.2 「湿地づくり検討会」, 神戸市総合運動公園 (神戸市公園緑化協会), 神戸市西区(20名)
 三橋弘宗, 2013.3 「気候変動と生息適地モデリング実習」, 第19回自然史標本データ整備事業による標本情報の発信に関する研究会, 神戸市中央区 (兵庫県立大学シミュレーション科学研究科) (46名)

兵庫県立大学・大学院教育

2012.8 兵庫県立大学総合教育科目「共生博物学」(70名)

非常勤講師

2012.11 筑波大学特別講義「生息適地モデルと生態系保全計画」 (80名)

• キャラバンおよび地域研究員養成事業

主担当

森本静子 (ひとはく地域研究員; 主アドバイザー)
 渡辺晶造 (ひとはく地域研究員; 主アドバイザー)

副担当

琢磨千恵子 (ひとはく地域研究員; 副アドバイザー)
 東山真也 (ひとはく地域研究員; 副アドバイザー)

展示作成

2012.7.16-8.26 ジオキャラバン展示製作一式, 新温泉町山陰海岸ジオパーク館
 2012.9.1-9.27 ジオキャラバン展示製作一式, 香美町海の文化館
 2012.8.1-8.31 守ろう但馬の自然遺産 (但馬ドームサマーミュージアム) 展示製作一式, 豊岡市但馬ドーム
 2012.10.1-10.23 ジオキャラバン展示製作一式, 岩美町立渚交流館
 2012.10.15-10.30 豊岡盆地とコウノトリ展示製作一式, 兵庫県立コウノトリの郷公園
 2012.10.29-11.20 ジオキャラバン展示製作一式, 湖山池情報プラザ
 2012.11.23-12.18 ジオキャラバン展示製作一式, 道の駅「神鍋高原」
 2012.12.23-2013.1.15 ジオキャラバン展示製作一式, 京丹後市琴引浜鳴き砂文化館
 2013.2.4-3.11 ジオキャラバン展示製作一式, 兵庫県立人と自然の博物館

• 連携事業

連携グループ等

NPO 法人さんびいす (ひとはく連携活動グループ; 主担当)
 里山レンジャー (ひとはく連携活動グループ; 主担当)
 水辺のフィールドミュージアム (ひとはく連携活動グループ; 主担当)
 丹波のホトケドジョウを守る会 (ひとはく連携活動グ

ループ ; 副アドバイザー)

成果発表

- 2012.2 共生の広場「キノコの出現には雨量と気温のどちらが優先的にはたらくのか
～六甲山再度公園における長期観測データから読み解く～」,兵庫県立御影高等学校
- 2012.2 共生の広場「プラナリアの生態をさぐる」,兵庫県立御影高等学校

共催事業

- 2012.7 小さな自然再生のすすめ,水辺のフィールドミュージアム研究会,兵庫県立人と自然の博物館(130名)
- 2013.1 六甲山のキノコ展,県立御影高校,御影クラス,神戸市東灘区(560名)

• 研究生等の受入

博物館実習

- 2012.8. 岡山理科大、北海道大学、関西学院大学、甲南女子大学、神戸芸術工科大学、神戸大学それぞれ1名

卒論生等

- 2012.8-9 徳島大学大学院修士課程1年 1名(インターンシップおよび修士論文指導)

• フェスティバル等

- 2012.11 会場設営係・駐車場係・ステージ補助係

• 展示

ミニ企画展

- 2011.2-2012.5. ミニ企画展「六甲山のキノコ展 2012・野生のキノコの不思議な魅力」(主担当).
- 2013.2-2013.5 ミニ企画展「六甲山のキノコ展 2013」(主担当).

2. シンクタンク事業

• 収蔵庫・ジーンファームの公開

液浸収蔵庫の案内, 5回, 30名.

• 行政支援

委員会等 (19件)

- 2012.4-2013.3 円山川水系自然再生推進委員会, 委員, 国土交通省近畿地方整備局, 兵庫県但馬県民局.
- 2012.4-2013.3 円山川水系自然再生推進委員会技術部会, 委員, 国土交通省近畿地方整備局, 兵庫県但馬県民局.
- 2012.4-2013.3 森の学校復活大作戦検討委員会, 委員, 篠山市.
- 2012.4-2013.3 円山川水系「ひょうごの川・自然環境調査」, アドバイザー, 兵庫県但馬県民局.
- 2012.4-2013.3 生物多様性支援アドバイザー, アドバイザー, 兵庫県自然環境課.
- 2012.4-2013.3 「源流の里」環境保全活動支援委員会, 委員長, 丹波県民局.
- 2012.4-2013.3 武庫川上流ルネッサンス懇談会, 委員, 兵庫県三田土木事務所.
- 2012.4-2013.9 千種川水系河川整備計画検討委員会, 委

員,兵庫県上郡土木事務所.

2012.4-2013.3 G B I F 技術専門委員会, 委員, 独立行政法人科学技術振興機構.

2012.4-2013.3 武庫川水系に生息・生育する生物及びその生活環境の持続に関する2つの原則に係る専門検討委員会, 委員長, 兵庫県県土整備部土木局.

2012.4-2013.3 生物多様性評価の地図化に関する検討会, 委員, 環境省自然環境局.

2012.4-2013.3 淀川水系猪名川圏域河川整備計画検討委員会, 委員, 兵庫県宝塚土木事務所.

2012.4-2013.3 中国横断自動車道環境マネジメント検討委員会, 委員, 国土交通省中国地方整備局.

2012.7-2013.3 我が国の絶滅のおそれのある野生生物の保全に関する点検会議, 委員, 環境省自然環境局.

2012.8-2013.3 豊岡市生物多様性戦略検討委員会, 委員, 豊岡市.

2012.7- 計画段階配慮技術手法に関する検討会, 委員, 環境省総合環境政策局.

2012.7- 計画段階配慮技術手法に関する分科会(自然環境等分科会), 委員, 環境省総合環境政策局.

2012.12- 生物多様性オフセット手法と課題に関する意見交換会, 検討委員, 環境省総合環境政策局.

2012.12- 生物生息等ポテンシャル予測のため暫定手法に関する意見交換会, 検討委員, 環境省総合環境政策局.

相談・指導助言

来訪者 80件, 170名. 電話・FAX 相談 85件. メール相談 140件.

大谷 剛, Takeshi OHTANI

自然・環境マネジメント研究室
動物共生研究グループ／生涯学習推進室
主任研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 生態研究部門
教授.

昭和22年福島県生. 北海道大学大学院理学研究科博士課程単位取得退学. 理学博士. 日本昆虫学会, 日本生態学会, 日本動物行動学会, 国際社会性昆虫学会, 兵庫県生物学会, 日本直翅類学会等所属.

<事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事>

1.事業推進部門

生涯学習推進室 スクールパートナーマネージャー・担当 「第二回いきものかわらばん」募集・展示・表彰のマネジメント、ワークシート類の改訂のマネジメント、その他学校関係のマネジメント

<研究開発>

1.調査研究

•特別課題研究(個人研究)

1. ミツバチ類の収穫ダンスに関する基礎的研究
2. 1 個体追跡法に基づく動物の行動研究
3. 動物の歩行肢に関する考察

•その他著作

大谷 剛 (2013) 20周年記念栗林慧写真展「アリの目の日々」2013年2月16日から開催! 「虫の目カメラ」から「アリの目カメラ」への進化。ひとはく新聞3/15号(ハーモニー80号)、p.2.

大谷 剛 (2013) ひとはくでの研究と思い出「背番号付きミツバチの収穫ダンス」ひとはく新聞3/15号(ハーモニー80号)、p.4.

大谷 剛 (2013) ミツバチは農薬を回避できるのだろうか(特集ネオニコチノイド系農薬を考える)。グローバルネット269号:4-5.

•研究発表

大谷 剛 (2012) ミツバチ社会に「協力」や「共同」は存在するか。日本昆虫学会第72回大会、玉川大学(町田)

大谷 剛 (2013) 協力関係のない働きバチの分業とダンスコミュニケーション。第二回ミツバチミニシンポジウム「ミツバチの不思議」、兵庫県立大学姫路新在家キャンパス音楽堂小ホール.

•学会役員など

兵庫県生物学会, 編集委員.

•助成を受けた研究

ミツバチに収穫ダンスを踊らせなかったら何が起るか. 科学研究費助成・挑戦的萌芽研究, 研究代表者(金額50万円/140万円).

<事業推進>

1.生涯学習事業

•セミナー

館主催セミナー

大谷 剛, 2012.4~7, 「愛蜂家養成講座・上級」、博物館.(全4回, 2+3+4+5=14名)

大谷 剛 2012.5.26, 「家族で蜜しぼり5月」、博物館.(29名)

大谷 剛 2012.6.23, 「家族で蜜しぼり6月」、博物館.(25名)

大谷 剛・沢田佳久, 2012.8(土・日・月), 「昆虫標本づくり実演コーナー2012」、博物館.(オープン、全12回, 70+235=305名)

大谷 剛、2012.8.21, ミツバチの巣箱の中はどうなっているか.(オープン、54名)

八木 剛・大谷 剛, 2012.6~2012.9, 「初級鳴く虫インストラクター養成講座」、博物館.(全3回, 8+8+8=24名)

大谷 剛, 2012.8~2012.10, 「上級鳴く虫インストラクター養成講座」、道場町日下部・博物館.(全4回, 5+5+3+3=16名)

「きんひばり」・大谷 剛, 2012.10.6, 「親と子の鳴く虫の夕べ」、神戸市北区道場町日下部ふれあい会館.(全1回, 17名)

アピス同好会・大谷 剛, 2012.9~12, 「愛蜂家養成講座・初級」、博物館.(全4回, 14+14+14+15=57名)

鈴木・加藤・橋本明・先山・大谷・藤井, 2012.11.4, ひとはく多様性フロア解説(オープン, 99名)

大谷 剛, 2013.3.10, 「動物の足は4本、昆虫の足は6本」、博物館.(オープン, 26名)

大谷 剛, 2013.3.23, 「さなぎってなに?」、博物館.(オープン, 27名)

館外講演など

大谷 剛、2012.5.24, 「昆虫30分トピックス」、三木市立広野小学校、(91名)

大谷 剛、2012.7.7, 「はちみつ絞り」、ネーチャーラーニング、(16名)

大谷 剛、2012.7.11, 「ハチの巣観察・ハチみつ絞り体験」、宝塚市立老人福祉センターいきいき学舎・フレミラ宝塚2年生、(25名)

大谷 剛、2012.7.11, 「毒をもつ昆虫との付き合い方」、宝塚市立老人福祉センターいきいき学舎・フレミラ宝塚1年生、(26名)

大谷 剛、2012.9.25, 「昆虫30分トピックス」、小野市立河合小学校、(25名)

大谷 剛、2012.9.26, 「小さなハンターハンミョウ①」、八木保育園、(50名)

大谷 剛、2012.9.26, 「小さなハンターハンミョウ②」、八木保育園、(50名)

大谷 剛、2012.9.28, 「昆虫30分トピックス」、高砂市立荒井小学校、(146名)

大谷 剛、2012.9.28, 「虫取り」、高砂市立荒井小学校、(146名)

大谷 剛、2012.11.6、「昆虫トピックス」、大阪自然環境市民大学昆虫部会、(14名)

大谷 剛、2012.11.9、「昆虫の足はなぜ6本?」、川西市立明峰小学校、(169名)

大谷 剛、2012.11.9、「動物クイズ8問」、西宮市手話サークル友の会、(28名)

大谷 剛、2013.2.20、「ハチに関する大誤解」、KK9NW、(17名)

館外連携共催セミナー

大谷 剛 2012.7.15 たかつき子ども自然体験学校「昆虫標本づくり」、講師,NPO 法人たかつき、大阪府衛生会けんこうの里地域交流支援センター (40名)

大谷 剛、2012.8.18、「昆虫のふしぎ」、ナシオン創造の森 (22名)

大谷 剛、2012.8.19、NPO たかつき子ども自然体験学校「昆虫標本づくり、仕上げ、標本へ」、大阪府衛生会けんこうの里地域交流支援センター (38名)。

館外講師派遣

大谷 剛、2013.1.16、「昆虫と食文化」、神戸国際大学ゲストティーチャー講義、(79名)

兵庫県立大学・大学院教育

昆虫行動特論 (主任)

非常勤講師

2012.5.14、「昆虫野外観察」、神戸市シルバーカレッジ。

•連携事業

連携グループ等

アピス同好会 (主担当)

鳴く虫研究会「きんひばり」(主担当)

NPO さんぽくらぶ (主担当)

協力事業

2012/7/21;10/1;10/3 ①はちみつ搾り②イナゴを獲って食べる ひとつはく連携活動グループ・NPO 法人「さんぽくらぶ」(セミナーの実施)

•学校教育支援

トライやるウィーク

2012.5.29-6.1、三田市立長坂・八景・富士中学校3名

学校団体対応

8校に対応

講師派遣

2013.1、「昆虫と食文化」、講師、神戸国際大学3年生 (79人)

•展示

ミニ企画展

2012.10.6~2012.1.6、臨時展示「ひとつはくしぜんかわらばん+キッズかわらばん展」<398点> (責任者)

2.シンクタンク事業

•収蔵庫・ジーンファームの公開

生物系収蔵庫等の案内、1回、2名。

•行政支援

相談・指導助言

来訪者1件、2名。電話・FAX相談6件、メール相談4件。

三谷 雅純, Masazumi MITANI

自然・環境マネジメント研究部

動物共生研究グループ／研究推進室

主任研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 生態研究部門
准教授

昭和29年香川県生. 京都大学大学院動物学研究科博士後
期課程修了. 理学博士. 日本霊長類学会, International
Primatological Society, 日本熱帯生態学会, 日本アフリカ
学会, 日本生態学会, 日本哺乳類学会, 兵庫県政学会所
属.

<事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事>

1.事業推進部門

研究推進室 研究紀要マネジメント・グループ 紀要
『人と自然 Humans and Nature』編集委員会委員長

2.研究開発部門

博物館哺乳類標本の管理

<研究開発>

1.調査研究

・特別課題研究 (個人研究)

- ユニバーサル・デザインの視点から見た生涯学習の
あり方
- ヒトの遺伝的多様性および文化的多様性のあり方

・論文・著書

三谷雅純 (2012) 類人猿保護政策と地域住民・カメル
ーンからガボン, コンゴ共和国の事例から. 『朝
倉世界地理講座 アフリカII』(改訂版), 単著, pp.
496-509, 朝倉書店, 東京.

三谷雅純 (2012) DAISY を使ったコミュニケーション
障がい者にもわかりやすい展示解説の試み. 人と自
然 Humans and Nature 23: 61-67.

・その他著作

- ◎三谷雅純 (2012) ユニバーサル・ミュージアムをめ
ざして4: ことばの整理. ひととはくブログ (4月10
日).
- ◎三谷雅純 (2012) ユニバーサル・ミュージアムをめ
ざして5: 博物館の基礎科学と応用科学. ひととはく
ブログ (4月27日).
- ◎三谷雅純 (2012) ユニバーサル・ミュージアムをめ
ざして6: さまざまな色覚-1. ひととはくブログ (5
月8日).
- ◎三谷雅純 (2012) ユニバーサル・ミュージアムをめ
ざして7: さまざまな色覚-2. ひととはくブログ (5
月29日).
- ◎三谷雅純 (2012) ユニバーサル・ミュージアムをめ
ざして8: 失語症者に助けてもらおう-1. ひととはく
ブログ (6月13日).
- ◎三谷雅純 (2012) ユニバーサル・ミュージアムをめ
ざして9: 失語症者に助けてもらおう-2. ひととはく

ブログ (6月26日).

- ◎三谷雅純 (2012) ユニバーサル・ミュージアムをめ
ざして10: 失語症者に助けてもらおう-3. ひととは
くブログ (7月3日).
- ◎三谷雅純 (2012) ユニバーサル・ミュージアムをめ
ざして11: 『さわって楽しむ博物館』を読んでみ
ました. ひととはくブログ (7月18日).
- ◎三谷雅純 (2012) ユニバーサル・ミュージアムをめ
ざして12: 学校の先生といっしょに考えてみた-
1. ひととはくブログ (8月14日).
- ◎三谷雅純 (2012) ユニバーサル・ミュージアムをめ
ざして13: 学校の先生といっしょに考えてみた-
2. ひととはくブログ (8月28日).
- ◎三谷雅純 (2012) ユニバーサル・ミュージアムをめ
ざして14: 『エピジェネティクス 操られる遺伝
子』: PTSD, 自閉症, iPSC細胞, タスマニアデビル
-1. ひととはくブログ (9月7日).
- ◎三谷雅純 (2012) ユニバーサル・ミュージアムをめ
ざして15: 『エピジェネティクス 操られる遺伝
子』: PTSD, 自閉症, iPSC細胞, タスマニアデビル
-2. ひととはくブログ (9月19日).
- ◎三谷雅純 (2012) ひととはくコラム: 本当はヒトを探
る霊長類学. ひととはく新聞2012年10月13日号 1.
三谷雅純 (2012) アフリカの森のウイスキーの味. 姫
路工大ワンゲルOB会報10: 16-17, 兵庫県立大学
体育会姫路支部ワンダーフォーゲル部 OB会, 姫
路.
- ◎三谷雅純 (2012) ユニバーサル・ミュージアムをめ
ざして16: 女性の働き方と『モモ』に出てきた時
間泥棒. ひととはくブログ (10月26日).
- ◎三谷雅純 (2012) ユニバーサル・ミュージアムをめ
ざして17: 「女性の働き方」に寄せられたご意見.
ひととはくブログ (11月20日).
- ◎三谷雅純 (2012) ユニバーサル・ミュージアムをめ
ざして18: 霊長類学者がユニバーサルな事を考え
る理由-1. ひととはくブログ (12月4日).
- ◎三谷雅純 (2012) ユニバーサル・ミュージアムをめ
ざして19: 霊長類学者がユニバーサルな事を考え
る理由-2. ひととはくブログ (12月11日).
- ◎三谷雅純 (2012) ユニバーサル・ミュージアムをめ
ざして20: 霊長類学者がユニバーサルな事を考え
る理由-3. ひととはくブログ (12月26日).
- ◎三谷雅純 (2013) ユニバーサル・ミュージアムをめ
ざして21: サラマンカ宣言があった-1. ひととは
くブログ (1月22日).
- ◎三谷雅純 (2013) ユニバーサル・ミュージアムをめ
ざして22: サラマンカ宣言があった-2. ひととは
くブログ (1月29日).
- ◎三谷雅純 (2013) ユニバーサル・ミュージアムをめ
ざして23: 「サラマンカ宣言があった」のご感想.
ひととはくブログ (2月19日).
- ◎三谷雅純 (2013) ユニバーサル・ミュージアムをめ

ざして24:『障害児教育を考える』の書評. ひと
はくブログ (2月26日).

◎三谷雅純 (2013) 川のほとりに人が住み始めたころ
ー1. 武庫川レポート 68: 7-8, 武庫川の治水を考
える連絡協議会, 伊丹.

◎三谷雅純 (2013) ユニバーサル・ミュージアムをめ
ざして25: ユニバーサルなホームページを考える
事. ひとはくブログ (3月12日).

◎三谷雅純 (2013) ユニバーサル・ミュージアムをめ
ざして26: 漢字、絵文字、コミュニケーション支
援絵記号ー1. ひとはくブログ (3月22日).

•学会役員など

日本霊長類学会, 優秀賞審査委員
人と自然 Humans and Nature, 査読者

•助成金を受けた研究

高齢な失語症者が楽しめる博物館の研究: ユニバーサ
ルな観点から. 大阪ガスグループ福祉財団「研究・
調査助成」, 研究代表者 (22万円/45万円)

2.資料収集・整理

•資料収集

2011.4-2012.3, ユニバーサル・ミュージアムに関する
資料

•整理同定担当資料

インドネシア, 西ジャワ州パンガンダランの植物の
同定
コンゴ共和国, レフィニ自然保護区の植物の同定

<事業推進>

1.生涯学習事業

•セミナー

館主催セミナー

◎三谷雅純, 2012.4, オープンセミナー「絵をかき、
字を読むチンパンジー」, 博物館. (10名)

◎三谷雅純, 2012.4, オープンセミナー「道具を使う
チンパンジー」, 博物館. (20名)

三谷雅純, 2012.5, 「霊長類学 頭の体操 2012 年版」,
博物館. (5名)

三谷雅純, 2012.6, 「<こころ>と<ことば>を科学す
る」, 博物館. (19名)

三谷雅純, 2012.8, 夏期教職員セミナー「『障害』のあ
る子どもたちとの野外活動入門」, 博物館. (19名)

◎三谷雅純, 2012.4, オープンセミナー「絵をかき、
字を読むチンパンジー」, 博物館. (20名)

◎三谷雅純, 2012.4, オープンセミナー「道具を使う
チンパンジー」, 博物館. (20名)

三谷雅純, 2012.12-2013.1, 「霊長類学が描くヒトの姿
ーわれわれは何者か?」(県立有馬高等学校連携セミ
ナー), 博物館. (全2回, 78名)

三谷雅純, 2012.12, 「むすぶ、ひらく、ユニバーサル
なこと」, 博物館. (9名)

館外講演など

三谷雅純, 2012.5, 「デイジー版『くんくんくん おい
しそう』はわかりやすいか?」, 失語症友の会 むつ
み会. (30名)

三谷雅純, 2012.8, 「わたしたちヒトは何者なのか」,
湊川短期大学公開セミナー三田市民大学. (150名)

三谷雅純, 2012.10, 「ンドキの森の歩き方: わたしの
フィールド・ワーク」, 姫路工業大学(兵庫県立大学)
ワンダーフォーゲル部 OB 会. (60名)

三谷雅純, 2012.11, 「パソコンを使った言語リハビリ:
デイジーの話」, 失語症友の会 むつみ会. (30名)

三谷雅純, 2013.1, 「祝辞: 通過儀礼としての成人式」,
関西テレビ青少年育成事業団成人の日の集い. (40
名)

•兵庫県立大学・大学院教育

非常勤講師

2012.5. 平成 24 年度西地区共通教育科目「人と自然の共
生」(霊長類学(人類学)の立場から), 姫路書写キ
ャンパス, (全3回 x287名)

•連携事業

連携グループ等

東中国クマ集会(協働)
市民団体「サイエンス・サロン」(主催)

•学校教育支援

学校団体対応

2012.12, 兵庫県立有馬高等学校. (41名)

2012.1, 兵庫県立有馬高等学校. (37名)

•フェスティバル等

2012.10, 20周年記念シンポジウム, 接遇担当

2012.11, ひとはくフェスティバル, 記録担当.

2013.2, 共生のひろば 2012, 記録担当, 博物館紀要配
布.

2.シンクタンク事業

•行政支援

委員会等 (3件)

2012.4-2013.3, Primate Specialist Group, member, The
World Conservation Union (IUCN).

2012.4-2013.3, Species Survival Commission, member, The
World Conservation Union (IUCN).

2012.4-2013.3, 青少年育成事業団, 理事, (財) 関西テ
レビ青少年育成事業団.

相談・指導助言

来訪者 10 件, 20 名. メール相談 200 件.

2012.4- 失語症者の発話機能回復のためのコンピュ
ータ利用について.

2012.4- 障がい者の野外活動について.

2012.4- 青少年のキャンプを中心とした野外活動につ
いて.

2012.4- 市民活動のあり方について

布野 隆之, Takayuki FUNO

自然・環境マエンジメント研究部
流域生態研究グループ/企画調整室
研究員

昭和51年島根県生. 新潟大学大学院自然科学研究博士後
期課程修了. 農学博士. 日本生態学会, 日本鳥学会, 日
本森林学会等所属

<事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事>

1.事業推進部門

企画調整室

<研究開発>

1.調査研究

•特別課題研究(個人研究)

1. 希少猛禽類ニホンイヌワシの生態とその保全に関する研究
2. 天然記念物オオヒシクイの生息湿地および採餌水田の保全・再生に関する研究
3. カラスのゴミ被害問題の実態と対策に関する研究

•その他著作

布野隆之(2012) 神鍋高原における雪上プログラムの開発と実践. 山陰海岸ジオパーク学術研究奨励事業報告書.

布野隆之(2012) なぜ、カラスの「ゴミ被害」は起きるのか. ゴミステーションのカラス対策ガイドブック. p2.

布野隆之(2012) カラスの被害は必ず解決できます. ゴミステーションのカラス対策ガイドブック. p3.

•研究発表

布野隆之(2012) 福島潟周辺の水田地帯における天然記念物オオヒシクイの採餌水田の特徴とその分布. 農業農村工学会平成24年度大会, 北海道大学札幌キャンパス, 札幌市.

布野隆之(2012) 「神鍋高原における雪上プログラムの開発と実践」. 平成23年度学術研究奨励事業成果発表会, 丹後あじわいの郷, 京丹後市.

•学会役員など

Ornithological Science レフェリー

Strix レフェリー

•助成を受けた研究

希少種ニホンイヌワシの保全—餌利用の季節的変化を考慮した生息地管理策の構築—. 文部科学省科学研究費助成事業 若手研究(B), 研究代表者(金額250万円/340万円).

2.資料収集・整理

•資料収集

2012.8.23 クマタカ本剥製. たつの市. 1点

2012.8.23 ヤマドリ本剥製. たつの市. 2点

2012.10.22 コウノトリ本剥製. 大阪市. 2点

2012.10.22 坂根コレクション(鳥類標本). 伊丹市.

2,000点

•整理同定担当資料

陸生脊椎動物(鳥類).

<事業推進>

1.生涯学習事業

•セミナー

館主催セミナー

布野隆之, 2012.4.8 「オープンセミナー 日本に暮らす鳥たちの不思議」, 90名.

布野隆之, 2012.4.15 「カラスによるゴミ被害を解決する」, 10名.

高橋 晃・布野隆之, 2012.5.12-13 「ハチ北高原春の散策ツアー1, 2. 春の植物観察とバードウォッチング」. 香美町ハチ北高原, 14名.

布野隆之, 2012.5.20 「希少猛禽類イヌワシを保全する」, 2名.

布野隆之, 2012.7.14 「オープンセミナー 日本に暮らす鳥たちの不思議」, 90名.

布野隆之, 2012.11.25 「天然記念物オオヒシクイを保全する」, 10名.

布野隆之, 2012.12.2 「オープンセミナー 日本に暮らす鳥たちの不思議」, 90名.

館外講演など

布野隆之, 2012.1.9 「落葉広葉樹林帯に生息するニホンイヌワシ *Aquila chrysaetos japonica* の生態とその保全」, 講師, 人と自然の会新人研修会, 博物館, 30名.

布野隆之, 2012.2.18 「落葉広葉樹林帯に生息するニホンイヌワシ *Aquila chrysaetos japonica* の生態とその保全」, 講師, 大阪市立大学, 大阪市, 40名.

布野隆之, 2012.5.6 「落葉広葉樹林帯に生息するニホンイヌワシ *Aquila chrysaetos japonica* の生態とその保全」, 講師, 博物館, 50名.

布野隆之, 2012.7.1 「希少猛禽類イヌワシを保全する」, 講師, シニア自然大学, 博物館, 19名.

布野隆之, 2012.7.1 「カラスの被害を解決する」, 講師, シニア自然大学, 博物館, 60名.

布野隆之, 2012.8.19 「カラスの被害を解決する」, 講師, ラスタホール, 伊丹市, 59名.

布野隆之, 2012.8.19 「カラスの被害を解決する」, 講師, スワンホール, 伊丹市, 38名.

布野隆之, 2012.8.30 「カラスの被害を解決する」, 講師, きららホール, 伊丹市, 68名.

布野隆之, 2012.8.30 「カラスの被害を解決する」, 講師, 伊丹ホール, 伊丹市, 72名.

布野隆之, 2012.11.10 「生物多様性シリーズ カラスとの共生について」, 講師, 兵庫県立宝塚西谷の森公園, 宝塚市12名.

布野隆之, 2013.2.20 「鳥の話本～日本に暮らす鳥たちの不思議な能力～」, 講師, 来迎寺, 三田市12名.

布野隆之, 2013.3.2 「絶滅の道を歩むニホンイヌワシ

の現状とその保全」, 講師, 環境と人間のふれいあい館, 新潟市, 80名.

布野隆之, 2013.3.2 「希少種保護の現状と課題」, パネラー, 環境と人間のふれいあい館, 新潟市, 80名.

布野隆之, 2013.3.14 「ごみと自然—ごみを通して自然との共生について考える—カラスの被害を解決する」, 講師, 豊中伊丹スリーR・センター, 伊丹市, 80名.

• キャラバンおよび地域研究員養成事業

副担当

2012.1.18 「ジオキャラバン in 琴弾浜鳴き砂文化館」, 京丹後市, (設営・撤収).

2012.7.22-8.1 「ジオキャラバン in 道の駅神鍋」, 豊岡市, (設営・撤収).

2012.8-2012.11 「県政資料館展示 兵庫県立人と自然の博物館 20年の歩みと成果」, 兵庫県公館, (設営・撤収).

• 連携事業

共催事業

2012.12.22-2013.1.14 「あわジオフェスティバル2013」, 国営明石海峡公園, 淡路市. (設営・撤収).

• フェスティバル等

2012.10.16 ひとつはく20周年記念行事「ひとつはくアニバーサリー」. (交通誘導担当).

2012.2.11 共生のひろば. (照明・音響担当).

2012.2.12 生物多様性協働フォーラム ～ 関西から発信する多様な主体による広域連携に向けて ～. (照明・音響担当).

2012.11 ひとつはくフェスティバル (備品管理担当)

2012.3.16 国際シンポジウム「白亜紀前期の恐竜研究最前線」. (照明・音響補助).

• 展示

企画展

ひとつはく多様性フロア～魅せる収蔵庫トライアル～
(分担者)

ミニ企画展

2011.12.3-2012.1 「巳さん、ようこそ」 (分担者)

2. シンクタンク事業

• 収蔵庫・ジーンファームの公開

生物系収蔵庫の案内 5回, 20名.

• 行政支援 (計2件)

2012.7-2013.3 伊丹市家庭ごみステーションカラス等
対策研究会

2012.4-2013.3 篠山市サギ類によるコロニー被害対策検討
会

相談・指導助言

来訪者5件, 20名. 電話・FAX相談100件, メール相談10件.

• 学会開催等支援

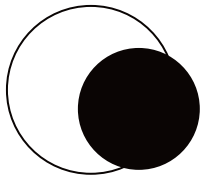
2012.2.4 「平成23年度 第5回 近畿子どもの水辺交

流会 ～ 兵庫でつなごう、水辺のなかま ～」. (当日スタッフ)

2012.8.21 「教員のための博物館の日」. (当日スタッフ)

2013.2.11-12 「全国科学館連携協議会 平成24年度
第2回国内研修会」 (事務局)

2013.2.12 「全国科学館連携協議会 第1回国近畿ブ
ロック会議」 (事務局)



個人別成果報告に関する資料

No. 4

●自然・環境マネジメント価 研究部 コミュニティデザイン(多自然居住)研究グループ/
コミュニティデザイン(都市再生)研究グループ

中瀬 勲, Isao NAKASE

自然・環境マネジメント研究部
コミュニティデザイン(多自然居住)研究グループ/事業
推進部 副館長

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 環境計画研究部
門 教授.

昭和23年大阪府生. 大阪府立大学大学院農学研究科修士
課程修了. 農学博士. 日本造園学会, 日本都市計画学会,
環境情報科学センター, 日本学術会議等所属.

<事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事>

1.事業推進部門

事業推進部長

<研究開発>

1.調査研究

■特別課題研究(個人研究)

1. 多自然居住地域でのまちづくりに関する実践的研究
2. ランドスケープ計画・設計論

■共同研究

総合共同研究「東日本大震災の被災地支援のあり方に関
する研究」, 研究分担者.

部門研究「産官学協働による尼崎21世紀の森づくりの
推進に関する研究」, 研究分担者.

■論文・著書

中瀬勲他共著(2012)「みんなで楽しむ新しい博物館の
こころみ 兵庫県立人と自然の博物館編」, 研成社,
149-183.

■その他著作

中瀬勲(2012)「各人・各組織のできることを」, 花と緑
Vol. 1 (特集: 東日本), 全国女性造園技術者の会,
2-3.

中瀬勲(2012)「魚津三太郎塾」, 情報誌「丹波の森」No.45,
(公財) 兵庫丹波の森協会, 1.

中瀬勲(2012)「ランドスケープデザインの開拓・実践,
そして社会化、ランドスケープ研究」VOL. 76 NO2,
152-155.

中瀬勲(2013)「ぬくもり第30号発刊によせて」, ぬく
もり30周年記念号, 丹波OB大学自治会, 18-19.

中瀬勲(2013)「仲間としてよろしく」, 平成24年度丹
波OB大学大学院2012年のまとめ, (公財) 兵庫丹
波の森協会・丹波の森公苑文化振興部, 1.

中瀬勲(2013)「次世代に期待」, 情報誌「丹波の森」
No.46, (公財) 兵庫丹波の森協会, 1.

■学会役員など

日本造園学会, 校閲委員.

日本造園学会, 代議員.

日本都市計画学会, 学術研究発表論文・一般研究論文
審査部会, 委員.

環境情報科学センター, 環境情報科学論文集査読委員
会, 委員.

兵庫県政学会, 評議員.

日本造園学会 CPD プログラム認定委員会, 委員.

環境情報科学センター, 第一期企画委員.

日本造園学会, 関西支部, 顧問.

日本学術会議, 日本学術会議連携会員.

■賞罰

兵庫県立大学功績賞

<事業推進>

1.生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

中瀬勲, 2012.12, 「副館長特別セミナー」, 博物館 (66
名)

中瀬勲, 2013.2, 「地球の話」, キッズひとはく, 博物
館 (8名)

中瀬勲, 2013.3, 「恐竜を活かしたまちづくりフォーラ
ム」, コーディネーター, 丹波市 (100名)

館外講演など

中瀬勲, 2012.4, 「これからのまちづくりに期待するこ
と」, 講師, 玉水開館 (50名)

中瀬勲, 2012.5, 「花と緑のまちづくりと私たちの役割」,
兵庫県阪神シニアカレッジ, 講師, 宝塚ソリオ2号
館 (50名)

中瀬勲, 2012.6, 「多自然居住地と住民主体のまちづく
り」, 西播磨高齢者大学大学院, 講師, 博物館 (30
名)

中瀬勲, 2012.7, 「これからのまちづくりに期待するこ
と」, 淡路いざなぎ学園, 講師, 淡路文化会館 (60
名)

中瀬勲, 2012.8, 「現場からの地域再生」, 兵庫県地域
再生課地域再生塾, 講師, センター三方 (16名)

中瀬勲, 2012.9, 「公園のマネジメント」, 明石市立高
齢者大学校あかねヶ丘学園, 講師, あかねが丘学園
本校 (30名)

中瀬勲, 2012.9, 「現場からの地域再生」, 兵庫県地域
再生課地域再生塾, 講師, 朝来公民館 (6名)

中瀬勲, 2012.9 「パネルディスカッション: アウトリ

一事業と地域連携」, ひとほく 20 周年記念プレフォーラム, コーディネーター, 兵庫県公館, (100 名)

中瀬勲, 2012.10, 「地域の担い手が活躍する舞台をつくる博物館」, 話題提供者, 兵庫県立人と自然の博物館二十周年記念シンポジウム (300 名)

中瀬勲, 2012.10, 「多自然居住地域と住民まちづくり」, 関西学院大学社会学部, 講師, 人と自然の博物館 (77 名)

中瀬勲, 2012.11, 「造園学 I ①」, 神戸市シルバーカレッジ, 講師, しあわせの村 (60 名)

中瀬勲, 2012.11, 「造園学 I ②」, 神戸市シルバーカレッジ, 講師, しあわせの村 (60 名)

中瀬勲, 2012.11, 「日本人の心、庭園を語る」, 丹波の森大学, 講師, 四季の森生涯学習センター (60 名)

中瀬勲, 2012.12, 「ひとほく (兵庫県立 人と自然の博物館) の試み、展示・演示・連携、そして地域研究員」, 文部科学省学芸員専門講座, 講師, 国立教育政策研究所社会教育実践研究センター (40 名)

中瀬勲, 2012.1, 「淡路総合特区構想を踏まえた環境にやさしい取り組み」, 第 35 回淡路くらしのひろば展, 講師, 洲本市市民交流センター (260 名)

中瀬勲, 2013.2, 「生物多様性」, いきいき学舎, 講師, 宝塚市老人福祉センターフレミラ宝塚 (60 名)

中瀬勲, 2013.2, 「自然と共に生きる地域づくり」, いきいき学舎, 講師, 宝塚市老人福祉センターフレミラ宝塚 (60 名)

中瀬勲, 2013.2.22 「自然と共に生きる地域づくり」, 明石市立高齢者大学校あかねが丘学園, 講師, 博物館 (60 名)

中瀬勲, 2013.3, 「人と自然が共生する地域づくり」, 芦屋川カレッジ, 講師, 芦屋市民センター (200 名)

中瀬勲, 2013.3, 「デザイン都市神戸ー都市緑化推進について」, 神戸経済同友会 環境委員会, 講師, 神戸銀行倶楽部 (20 名)

中瀬勲, 2013.3, 「連携で育む地域の活性化」, 淡路県民局, 講師, AIE 国際高等学校生田キャンパス (60 名)

兵庫県立大学・大学院教育
 環境戦略特論 (主任)
 共生地域創生論 (主任)
非常勤講師
 2011.4ー2011.7, 「造園学」, 国立大学法人神戸大学.
 2011.12, 「ランドスケープデザイン論」, 国立大学法人名古屋工業大学.

■フェスティバル等
 2012.11 ひとほくフェスティバル, (実行委員長).

2.シンクタンク事業

■行政支援

委員会等 (計 94 件)

1993.3- (財) 丹波の森協会、理事.

1994.10- 姫路市環境審議会、会長、姫路市.
 1996.4-(財) 丹波の森協会、丹波の森研究所、所長.
 1996.7- 兵庫県立丹波の森公苑運営委員会、委員、(財) 丹波の森公苑
 1997.8- 阪神シニアカレッジ運営委員会、委員、兵庫県
 1997.8- 建設省近畿地方建設局、自然環境アドバイザー、(国土交通省) 建設省.
 1998.8- 環境アドバイザー、(財) ひょうご環境創造協会.
 1999.4 (財) 都市緑化技術開発機構、研究顧問.
 2000.6- 里山保全アドバイザー、(社) 大阪自然環境保全協会.
 2001.8- 関西公害防止協議会、委員長、兵庫県・姫路市・関西電力株式会社
 2002.3- (財) 日本グラウンドワーク協会、評議員.
 2002.5 兵庫県立有馬富士公園運営・計画協議会、会長、兵庫県県土整備部
 2002.7- 尼崎 21 世紀の森づくり協議会、委員、兵庫県県土整備部
 2002.12- 兵庫県環境審議会、委員、兵庫県生活文化部 (県民政策部) .
 2003.2- コミュニティ・ガーデン・ネットワーク、理事、(財) 都市緑化基金
 2003.6- (社) 日本公園緑地協会、研究顧問.
 2003.10- 兵庫県高大連携等推進協議会、委員長、兵庫県教育委員会.
 2004.6- (財) 日本グラウンドワーク協会東海・近畿・北陸ブロック会議、委員、(財) 日本グラウンドワーク協会.
 2004.7- 島本町環境保全審議会、会長、島本町.
 2004.7- グリーンスクール審査委員会、委員、兵庫県教育委員会.
 2004.12- 国営事業環境配慮アドバイザーグループ、アドバイザー、近畿農政局.
 2005.1- 加古川市環境審議会、委員、加古川市.
 2005.1- 兵庫県立甲山森林公園管理運営協議会、委員長、兵庫県阪神南県民局.
 2005.4 阪神北ビジョン委員会、アドバイザー、兵庫県阪神北県民局.
 2005.5- 神戸市建設局指定管理者候補者選定委員会、委員長、神戸市.
 2005.7- 独立行政法人評価委員会日本万国博覧会記念機構分科会、臨時委員、財務省.
 2005.7- 大門寺整備委員会、委員、宗教法人大門寺.
 2005.8- 兵庫県立丹波の森公苑、公苑長、(財) 丹波の森協会.
 2005.8- 丹波 OB 大学、学長、兵庫県立丹波の森公苑
 2005.8- たんば共創の森、塾長、兵庫県立丹波の森公苑
 2005.9- 平成 17 年度ひょうごガーデンマイスター認定委員会、委員、(社) 兵庫みどり公社、以降継続中 (平成 19 年も)
 2006.2- 事業評価監視委員会、常任委員、西日本高速道路株式会社
 2006.4 (財) 公園緑地管理財団、研究顧問.
 2006.5- 丹波の森ふれあい中学生ソフトテニス大会公苑長杯、

- 実行委員長、丹波の森ふれあい中学生ソフトテニス大会実行委員会。
- 2006.5- 丹波の森子ども環境塾『エコキッズクラブ』、塾長、(財)兵庫丹波の森協会。
- 2006.6- 兵庫県高大等連携推進協議会、委員長、兵庫県教育委員会。
- 2006.10- 内ヶ池整備に関する検討委員会、委員長、大阪府、高槻市。
- 2006.10- ひょうごっこグリーンガーデン研究会、会長、兵庫県健康生活部。
- 2007.1- 丹波年輪の里運営協議会、委員(長)、兵庫県立丹波年輪の里。
- 2007.1- 環境体験支援委員会、副委員長、兵庫県教育委員会。
- 2007.4- 神戸市公園緑地審議会、委員、会長(20011.4)、神戸市。
- 2007.4- 神戸市公園緑地審議会運営部会、部会長、神戸市。
- 2007.6- 丹波市恐竜を活かしたまちづくり協議会、委員、丹波市。
- 2007.6- 西播磨風景づくり支援センター、登録、兵庫県西播磨県民局。
- 2007.6- 平成19年度助成事業審査委員会、委員、特定非営利法人しみん基金・こうべ。(継続中)
- 2007.7- 丹波恐竜化石にかかる事業連携推進会議、会長、県立人と自然の博物館、丹波県民局、丹波市。
- 2008.1- 野生動物保護管理運営協議会、会長(201001から)、副会長、兵庫県農林水産部。
- 2008.1- 野生動物保護管理運営協議会、WLM推進部会、部会長(代行)、兵庫県農林水産部。
- 2008.4- 丹波縄文の森塾、塾長、(財)兵庫丹波の森協会。
- 2008.4- やしろの森公園運営協議会、委員、やしろの森公園協会。
- 2008.6- 恐竜を活かしたまちづくりプロジェクトチーム、座長、兵庫県丹波県民局。
- 2008.6- 尼崎の森中央緑地植栽計画推進会議、委員、兵庫県阪神南県民局。
- 2009.1- 「丹波の森大学」、学長、(財)兵庫丹波の森協会。
- 2009.5-2011.4 「県立祥雲館高等学校に係るスーパーサイエンスハイスクール運営指導委員会」、委員、兵庫県教育委員会。
- 2010.02- 「たんぽ恐竜・哺乳類化石を活かしたまちづくり推進協議会」、副会長。
- 2010.02- 「円山川水系自然再生推進委員会」、委員、近畿地方整備局、兵庫県但馬県民局。
- 2010.05- 「兵庫の貴重な自然改訂委員会」、委員、兵庫県農政環境部。
- 2010.06- 「ひょうごの貴重な自然再生プロジェクト選定委員会」、委員、兵庫県農政環境部。
- 2010.05- 「新名神高速道路大阪府域自然環境保全検討委員会」、委員長、西日本高速道路株式会社。
- 2010.12- 「新名神高速道路兵庫県域自然環境保全検討委員会」、委員長、西日本高速道路株式会社。
- 2011.4- 「神戸市公園緑地審議会、計画・緑化部会」、部会長、神戸市。
- 2011.5- 「(財)兵庫県園芸・公園協会が指定管理者となっている公園等の管理運営にかかる自己評価システム検討委員会」、委員長、(財)兵庫県園芸・公園協会。
- 2011.5- 「生物多様性ひょうご基金審査委員会」、委員、(財)ひょうご環境創造協会。
- 2011.6- 「生物多様性ひょうご戦略推進委員会」、委員、兵庫県農政環境部。
- 2011.6-2012 まで 「(財)大阪市博物館協会」、理事。
- 2011.8- 「西播磨花の郷選定委員会」、委員長、兵庫県西播磨県民局。
- 2011.8- 「ひょうごの生物多様性保全プロジェクト選定委員会」、委員長、兵庫県農政環境部。
- 2011.8 「平成23年度名勝慶野山原保存整備委員会」、委員、南あわじ市。
- 2011.9 「中央環境審議会瀬戸内海部会企画専門委員会」、委員、環境省。
- 2011.9 「東日本大震災ひょうごまちづくり専門家バンク登録」、公益財団法人兵庫県まちづくり技術センター。
- 2011.10 「あわじ環境未来島構想推進協議会」、アドバイザー。
- 2011.10 「あわじ環境未来島構想推進協議会企画委員会」、委員長。
- 2011.10-2017.10 「日本学術会議連携会員」、日本学術会議。
- 2011.11 「あわじ環境未来島構想推進事業審査会」、委員、兵庫県淡路県民局。
- 2011.11 「豊岡市公の施設指定管理者審査会」、委員、豊岡市。
- 2012.1 「(財)兵庫県園芸・公園協会が指定管理者となっている公園等の管理運営にかかる評価・検証委員会、委員長、(財)兵庫県園芸・公園協会。
- 2012.1 「長浜市まちづくり検討会議」、委員、長浜市。
- 2012.3 「兵庫県立丹波年輪の里運営協議会」委員長。
- 2012.4 「公益財団法人兵庫県園芸・公園協会」、理事。
- 2012.4 「生物多様性ひょうご戦略推進委員会」、委員、兵庫県農政環境部。
- 2012.4 「長期ビジョン審議会公募委員選考会議」、委員、兵庫県企画県民部。
- 2012.4 「丹波市森林づくりビジョン検討委員会」、委員長、丹波市。
- 2012.5 「県民意識調査委員会」、委員、兵庫県企画県民部。
- 2012.7 「播磨新宮～山崎間自然環境保全検討会」、会長、西日本高速道路株式会社。
- 2012.8 「環境基本計画検討小委員会」、委員、兵庫県農政環境部。
- 2012.9 「(仮称)関西広域連合環境保全計画に関する有識者会議」、委員、関西広域連合。
- 2012.9 「神戸市建設局自転車等駐車場整備・管理運営事業者選定委員会」、委員長、神戸市。
- 2012.9 「(新)森の円卓会議」、会長、兵庫県立丹波並木

(財)ひ

道中央公園、公益財団法人兵庫県園芸・公園協会

2012.10 「神戸大学発達科学部外部評価委員会」、委員

2012.10 「長期ビジョン審議会環境優先社会・多彩な交流社会分科会」、部会長、兵庫県企画県民部

2012.10 「加古川流域懇談会」、委員、国土交通省近畿地方整備局

2013.1 「鵜殿ヨシ原の環境保全に関する検討会」、委員、NEXCO 西日本

2013.1 「神戸市建設局ネーミングライツ検討会」、委員長、神戸市

相談・指導助言

来訪者 120 件, 160 名. 電話・FAX 相談 50 件, メール相談 120 件.

藤本 真里, MariFUJIMOYO

自然・環境マネジメント研究部
コミュニティデザイン（多自然居住）研究グループ
研究員
兵庫県立大学自然・環境科学研究所環境計画研究部門
講師。
昭和36年兵庫県生。大阪大学大学院工学研究科博士課程
修了，工学博士。日本造園学会，日本都市計画学会所属。

<事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事>

1.事業推進部門

地域展開推進室 ひとつはく20周年「プレフォーラム」
を総括

<研究開発>

1.調査研究

■特別課題研究（個人研究）

1. 住民参画型の公園運営に関する研究
2. 住民主導・行政支援型のまちづくり活動支援に関する研究

■共同研究

総合共同研究「ジオパークにおける博物館の役割—持続可能なサポートシステム構築に関する研究—」，研究分担者。

総合共同研究「東日本大震災の被災地支援のあり方に関する研究」，研究分担者。

部門研究「産官学協働による尼崎21世紀の森づくりの推進に関する研究」，研究分担者。

■その他著作

藤本真里 (2012) ミツカンよかわビオトープ倶楽部の運営に関する研究。株式会社ミツカングループ本社受託研究報告書。

藤本真里 (2012) パークマネジメントの人材養成に関する研究 その6。兵庫県阪神北県民局受託研究報告書。

■学会役員など

日本造園学会，代議員。

日本造園学会，論文校閲委員。

■助成を受けた研究

恐竜発掘を素材にした、地域と博物館をつなぐ学習プログラムの構築。文部科学省科学研究費基盤研究(C)，研究分担者

ジオパークにおける展示・学習施設の活性化を促す学習プログラム構築と博物館の役割。文部科学省科学研究費基盤研究(B)，研究分担者(金額10万円/200万円)

2.資料収集・整理

■資料収集

2012.4-2012.6，姫路城昭和の大修理に関わる古写真。

姫路市。

2012.10-2013.3，丹波市山南町久下地域の古写真。丹波市。

<事業推進>

1.生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

藤本真里，2012.11，「簡単料理教室 ヘルシーパーティー料理で祝おう！ひとつはく20周年」，博物館。

藤本真里，2013.3，「魅力再発見！ハイキング 姫路城だけじゃない姫路の魅力」，姫路市。(13名)

藤本真里，2012.7-2012.10，「クイズ うんちく博物館」，博物館。(全3回)

藤本真里，2013.2.12，「ひとつはく流アウトリーチ事業—ネットワーク構築をめざして」，全国科学館連携協議会，博物館。(20名)

館外講演など

藤本真里，2012.5，「NPO法人 人と自然の会とひとつはく」，講師，NPO法人 人と自然の会 藤本真里，新人研修，NPO法人 人と自然の会，博物館。(4名)

藤本真里，2012.10，「知る・出会う・わかりあう 宝塚のまちづくり」，講師，いきいき学舎・フレミラ 専門コース「環境・自然コース」1年生，宝塚市立老人福祉センター，宝塚市。(36名)

藤本真里，2012.10，「理想のまちづくりを考える」，講師，いきいき学舎・フレミラ 専門コース「環境・自然コース」2年生，宝塚市立老人福祉センター，宝塚市。(28名)

藤本真里，2012.10，「スウィーツカフェ 石だけじゃない山陰海岸ジオパークの魅力」，講師，平成24年度ひょうご講座2012，兵庫県民会館，公益財団法人ひょうご震災記念21世紀研究機構。(25名)

藤本真里，2012.8，「住民主体のまちづくり 道具としての自治基本条例」，講師，タウンミーティング2011，夢前福祉センター，姫路市。

藤本真里，2012.8，ワークショップ「山陰海岸ジオパーク パンフレットづくり」，講師，兵庫県立大学全県キャンパスプログラム「山陰海岸ジオパーク キャッチフレーズづくり」，兵庫県立大学。

藤本真里，2012.9，「住民参画型公園運営」，講師，有馬富士公園公開セミナー'12，兵庫県阪神北県民局と共催，三田市。(19名)

藤本真里，2012.11-12，「有馬富士公園のしくみ」他，講師およびセミナー全体の企画・運営，有馬富士公園公開セミナー'12，兵庫県阪神北県民局と共催，三田市。(19名×4日 76名)

藤本真里，2012.4-2013.1，講義・ワークショップ実施およびセミナー全体の企画・運営，有馬富士公園公開セミナー'12，兵庫県阪神北県民局・兵庫県立有馬

高校人と自然科と共催, 三田市. (16名×10日 160名)

藤本真里, 2011.4-2012.1, 講義・ワークショップ実施
およびセミナー全体の企画・運営, 有馬富士公園公開セミナー'12, 兵庫県阪神北県民局・兵庫県立有馬
高校総合学科と共催, 三田市. (12名×5日 60名)

藤本真里, 2012.12, 全体の企画・運営・進行, 有馬富士
公園学生サミット, 兵庫県阪神北県民局と共催, 三
田市. (49名)

兵庫県立大学・大学院教育

ジオと地域 (分担)

非常勤講師

神戸学院大学人間環境実習Ⅱ2011.9-2012.1

■ミニキャラバン事業

2012.10, ありまふじフェスティバル (主催者), 有馬
富士公園運営・計画協議会, 有馬富士公園.

2012.11, ふれあいの祭典 (主担当), ふれあいの祭典
実行委員会, 姫路城.

2013.2, 猪名川町立楊津小学校

■連携事業

連携グループ等

NPO法人 人と自然の会 (副担当)

協力事業

2012.5, NPO法人 人と自然の会 新人研修, NPO
法人 人と自然の会 (セミナー実施)

■フェスティバル等

まんぷくストリート担当

2.シンクタンク事業

■受託研究

「ミツカンよかわビオトープの運営に関する研究」. 研
究代表者, 株式会社ミツカングループ本社. (75万
円)

「パークマネジメントの人材養成に関する研究 その
6」. 研究代表者, 兵庫県阪神北県民局. (100万円)

■行政支援

委員会等 (計20件)

2006.7- 有馬富士公園運営・計画協議会, 委員, 兵庫
県阪神北県民局.

2005.6- 三木市都市計画審議会, 委員, 三木市.

2003.4- 宝塚市都市景観デザイン審査会, 委員, 宝
塚市.

2012.4-2014.3 宝塚市景観審議会, 委員, 宝塚市.

2005.9- 財団法人しそ森林王国協会, 理事, 財団
法人しそ森林王国協会.

2008.12- 兵庫県内水面漁場管理委員会, 委員, 兵庫
県.

2007.7- 尼崎の森中央緑地 植栽計画推進会議, 委
員, 兵庫県阪神南県民局.

2012.4- 尼崎の森中央緑地 コーディネーター会議,
委員, 兵庫県阪神南県民局.

2008.6- 姫路市提案型協働事業審査会, 委員, 姫路市.

2008.8- 尼崎市都市公園等指定管理者選定委員会, 委
員長, 尼崎市.

2009.6- 市民活動・ボランティアサポートセンター運
営会議, 委員長, 姫路市.

2011.1 姫路城応援事業審査会, 委員, 姫路市.

2010.4-2010.5 平成22年度尼崎21世紀の森づくり協
議会事業企画提案コンペ審査会, 委員, 兵庫県県土
整備部まちづくり局.

2012.4-2013.3 平成24年度地域再生応援事業 採択
テーマ選考委員会, 委員, 兵庫県企画県民部.

2012.4-2013.3 まちづくり基本方針検討委員会, 委
員, 兵庫県まちづくり部.

2012.5-2014.5 猪名川上流広域ごみ処理施設組合指
定管理者評価協議会, 委員長, 猪名川上流広域ごみ
処理施設組合.

2012.4-2013.3 三田市市民活動推進委員会, 委員長,
三田市.

2012.8-2014.7 宝塚市行政評価委員会, 委員, 宝塚
市.

2012.8-2013.3 姫路城内樹木パトロール, 委員, 姫
路市.

2012.10-2013.3 宝塚市再生可能エネルギー推進研究
会議, 委員, 宝塚市.

相談・指導助言

来訪者 58件, 130名. 電話・FAX相談95件, メイ
ル相談158件.

赤澤 宏樹, HirokiAKAZAWA

自然・環境マネジメント研究部
コミュニティデザイン(多自然居住)研究グループ/企画調整室

主任研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 環境計画部門
准教授。

昭和45年大阪府生。大阪府立大学大学院農学研究科修士課程修了。農学博士。日本造園学会, 日本都市計画学会, 環境情報科学センター, International Federation of Parks and Recreation Administration 所属。

<事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事>

1.事業推進部門

企画調整室 室長

篠山層群恐竜化石等発掘調査検証委員会 事務局

2.タスクフォース

情報システム更新タスクフォース メンバー

<研究開発>

1.調査研究

■特別課題研究(個人研究)

1. コミュニティ・ランドスケープの形成に関する研究
2. 多自然居住地域におけるまちづくりに関する研究

■共同研究

総合共同研究「東日本大震災の被災地支援のあり方に関する研究」, 研究代表者。

部門研究「産官学協働による尼崎21世紀の森づくりの推進に関する研究」, 研究代表者。

■論文・著書

◎嶽山洋志・赤澤宏樹・中瀬勲(2013) 環境教育における児童の学習に資する学校ビオトープシミュレーションゲームの開発, 造園技術報告集7, 日本造園学会, 76-79.

◎赤澤宏樹(2012) コミュニティ再生と景観づくり 次世代まで継ぐ地域づくりの手法, 復興の風景像 ランドスケープの再生を通じた復興支援のためのコンセプトブック, マルモ出版, 64-67

■その他著作

◎下村彰男・伊藤弘・入江彰昭・水庭千鶴子・高橋俊守・赤澤宏樹(2012) 災害対策・復興に貢献する造園分野の技術とは, ランドスケープ研究, 76(3), 247-248.

◎赤澤宏樹他(2012) 神戸プログラム 関西WS 震災スタジオ2011 HAT神戸・灘の浜地区 南芦屋浜地区 松本地区 深江地区, 東日本大震災復興支援パネル展PART1 日本造園学会学生ワークショップ作品集, 公益社団法人日本造園学会・公益社団法人東京都公園協会, 50-59.

■研究発表

◎赤澤宏樹(2012) 災害対策・復興に貢献する造園分野の技術とは〜コミュニティ〜. 日本造園学会全国大会震災復興支援ワークショップ, 大阪府立大学, 大阪府.

◎赤澤宏樹・中瀬勲・三橋弘宗(2012) 東日本大震災からの安心・環境による復興のあり方. 兵庫県立大学研究発表会, 兵庫県立大学, 兵庫県.

■学会役員など

日本造園学会, 代議員.

日本造園学会, 論文校閲委員.

日本造園学会, ランドスケープ・マネジメント研究委員会 委員.

日本造園学会, 平成23・24年度造園技術報告集委員会, 委員.

日本造園学会, 日本造園学会震災復興支援研究調査ワーキンググループ, コミュニティ担当

日本造園学会関西支部, 幹事.

日本造園学会関西支部, ランドスケープ遺産研究会, 世話人.

日本都市計画学会, 校閲委員.

環境情報科学センター, 校閲委員.

農村計画学会, 校閲委員.

International Federation of Park and Recreation Association Japan, 理事

■助成を受けた研究

◎ジオパークにおける展示・学習施設の活性化を促す学習プログラム構築と博物館の役割, 文部科学省科学研究費基盤B, 研究分担者(金額20万円/300万円)

◎産官学協働による尼崎21世紀の森づくりの推進に関する研究, (財)兵庫県立大学科学技術後援財団平成24年度教育研究助成, 研究代表者(金額30万円/30万円)

2.資料収集・整理

■資料収集

2012.4-2013.3 古写真の収集, 佐用町等.

<事業推進>

1.生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

赤澤宏樹, 2012.6, 「ミニ逆さビデオカメラを作ろう」, 博物館(120名).

赤澤宏樹, 2012.7, 「牛乳パックでカメラをつくって写真をとろう」, 博物館(37名).

赤澤宏樹, 2012.8, 「針穴(ピンホール)カメラをつくって写真をとろう」, 博物館(16名).

赤澤宏樹, 2012.8, 「針穴(ピンホール)カメラをつくって写真をとろう」(教職員セミナー), 博物館(13名).

赤澤宏樹, 2012.8, 「牛乳パックでカメラをつくって写真をとろう」(教職員セミナー), 博物館 (43名).
赤澤宏樹, 2012.9, 「ゴミの力, 自然の力」, 博物館 (30名).
赤澤宏樹, 2013.3, 「くるくるアニメを作ろう」, 博物館 (90名).
赤澤宏樹, 2013.2, 「自然に学ぶ公園のつくりかた」, 博物館 (70名).

館外講演など

赤澤宏樹, 2012.4, 「アメリカの風景とライフスタイル」, 講師, 阪神シニアカレッジ国際理解コース, 尼崎市中小企業センター (60名)
赤澤宏樹, 2012.8, 「宝塚らしい景観形成に向けて」, パネリスト, 宝塚市景観フォーラム, 宝塚市西公民館ホール (100名)
赤澤宏樹, 2012.9, 「ひとはくの将来」, 講師, ひとはく20周年記念フォーラム, 兵庫県公館 (100名).
赤澤宏樹, 2012.10, 「環境からのまちづくり」, 講師, まちづくり大学あまがさき, 尼崎市立小田公民館 (40名).
赤澤宏樹, 2012.12, 「住み続けたい地域づくり」, 講師, 篠山市東岡屋地区景観まちづくりWS (30名).
赤澤宏樹, 2012.12, 「阪神南地域夢会議に向けて～ビジョン委員の役割～」, 講師, 阪神南地域ビジョン委員会研修, 阪神南県民局 (20名).
赤澤宏樹, 2012.12, 「地域と共に歩む人と自然の博物館の取り組み」, 講師, 京都橘大学講演会, 京都橘大学 (100名).
赤澤宏樹, 2013.1, 「第2回東岡屋地区里づくり計画検討委員会」, コーディネーター, 篠山市東岡屋公民館 (30名).
赤澤宏樹, 2013.2, 「公園・博物館と地域とのつながり」, 講師, 神戸市公園緑化協会勉強会, 人と自然の博物館 (20名).
赤澤宏樹, 2013.2, 「第3回東岡屋地区里づくり計画検討委員会」, コーディネーター, 篠山市東岡屋公民館 (30名).
赤澤宏樹, 2013.3, 「講評 生涯学習とまちづくりの視点から」, 講師, だいたい地域塾, 大東市立生涯学習センターアクロス (100名).
赤澤宏樹, 2013.3, 「第4回東岡屋地区里づくり計画検討委員会」, コーディネーター, 篠山市東岡屋公民館 (30名).

兵庫県立大学・大学院教育

共生博物学 (分担)
ランドスケープ計画特論

非常勤講師

2005- 「中山間地域振興論」, 奈良県立大学.
2005- 「農業と社会」, 奈良県立大学.

■学校教育支援

トライやるウィーク

2012.5.29-6.1, 三田市立富士中学校, 三田市立八景中学校, 三田市立長坂中学校, 3名.

■展示

2012.10, 兵庫県佐用町古写真展, 代表, 佐用町.

2.シンクタンク事業

■受託研究

「南公園里山保全・育成プロジェクト基本調査業務」, 分担者, 三田市. (70万円)

■収蔵庫・ジーンファームの公開

■行政支援

委員会等 (計26件)

2003.8- 尼崎21世紀の森づくり協議会森部会, アドバイザー, 兵庫県県土整備部.
2004.4- 尼崎21世紀の森づくり協議会, 委員, 兵庫県県土整備部.
2004.4- 尼崎21世紀の森づくり協議会森部会鉄工団地小部会, アドバイザー, 兵庫県県土整備部.
2006.8- 尼崎の森中央緑地植栽計画推進会議, 委員, 兵庫県阪神南県民局.
2007.4- 阪神南地域ビジョン委員会, 専門委員, 阪神南県民局.
2007.4- 阪神南地域ビジョン委員会グループ活動支援事業審査会, 委員, 阪神南県民局.
2009.9- 尼崎市総合計画審議会, 委員, 尼崎市.
2009.9- 尼崎市総合計画審議会「あり方検討」専門部会, 委員, 尼崎市.
2009.10- 西宮市都市景観審議会, 委員, 西宮市.
2009.10- 西宮市都市景観審議会アドバイザー部会, 委員, 西宮市.
2010.4- 大阪市立長居公園管理運営協議会, 会長, 大阪市.
2010.7- 三田市景観形成推進員, 三田市.
2010.9- 三田市景観審議会審査部会, 委員, 三田市.
2011.4- 尼崎21世紀の森中央緑地コーディネーター会議, 座長, 尼崎港管理事務所.
2011.2- 尼崎市きょうDo推進検証会議, 副座長, 尼崎市.
2012.1- 県立西武庫公園移譲に伴う検討会, コーディネーター, 尼崎市.
2012.4- 西武庫公園ネットワーク, 座長, 尼崎市.
2012.4- 宝塚市景観審議会, 委員, 宝塚市.
2012.4- 宝塚市景観審議会デザイン協議部会, 委員, 宝塚市.
2012.4- 阪神南地域ビジョン・シンボルプロジェクト会議, コーディネーター, 阪神南県民局.
2012.6-2013.3 加東市とひとはく協力協定連携推進会議, 委員, 加東市.
2012.11- 大阪府民の森等指定管理候補者選定委員会,

副委員長，大阪府.

2012.12-2014.12 尼崎市環境審議会，委員，尼崎市.

2012.12-2014.12 尼崎市環境審議会・尼崎市環境基本
計画改定ワーキンググループ，委員，尼崎市.

2012.8- 三田市行政改革推進会議，委員，三田市.

2012.11-2013.3 篠山市東岡屋地区景観形成支援事業，
アドバイザー，公益財団法人兵庫県まちづくり技術
センター.

相談・指導助言

来訪者 30 件，70 名. 電話・FAX 相談 20 件，メール相
談 50 件.

武田 重昭, Shigeaki TAKEDA

自然・環境マネジメント研究部
コミュニティデザイン（多自然居住）研究グループ
研究員

昭和50年兵庫県神戸市生. 大阪府立大学大学院生命環境
科学研究科博士後期課程修了. 博士（緑地環境科学）. 日
本造園学会, 日本都市計画学会等所属.

<事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事>

1.事業推進部門

企画調整室 経営戦略会議運営 ひとはく将来ビジョ
ン作成

2.研究開発部門

紀要担当

<研究開発>

1.調査研究

■特別課題研究（個人研究）

1. 屋外空間の活用による団地及びニュータウン再生に
関する研究
2. 屋外空間の使いこなしによる地域活性化に関する研
究
3. 地域に対する誇りや愛着の醸成に関する研究
4. 都市再生における建築とオープンスペースとの関係
性に関する考察
5. 「都市空間のつくり方」に関する研究

■共同研究

総合共同研究「ジオパークにおける博物館の役割—持
続可能なサポートシステム構築に関する研究—, 研
究分担者.

部門研究「大規模公園での住民参画型運営システムと
ソーシャルキャピタル形成」, 研究分担者.

■論文・著書

◎武田重昭・中瀬勲（2013）地域間比較によるシビッ
クプライドの醸成に資する学習プログラムの実線.
造園技術報告集, VOL.7, 64-67.

武田重昭・穂苅耕介・片岡由香（2012）領域の変化か
らみた「都市をつくる仕事」の可能性と展望. 都市
計画. Vol.61 No.3. 27-30

武田重昭（2013）マネジメント時代のみどりの役割—
協働の先にあるもの—. 都市緑化技術. No.87. 6-9

武田重昭（2012）水都大阪のシビックプライド-市民が
響く都市政策のかたち-. 都市の活力と魅力研究会編.
16-24, 49-68. 一般財団法人アジア太平洋研究所

武田重昭（2012）ランドスケープ計画・設計論. 丸田
頼一・島田正文編. 37-43, 49-52. 技法堂出版株式
会社

武田重昭（2012）2012年版関西経済白書. 一般財団法
人アジア太平洋研究所編. 206-216. 一般財団法人ア
ジア太平洋研究所

武田重昭（2012）地域空間の包容力と社会的持続性.

阿部大輔・的場信敬編. 247-275. 日本経済評論社

TAKEDA Shigeaki（2012）Kansai in the Asia Pasific
Toward a New Growth Paradigm. Asia Pacific Institute of
Reserch, Osaka. 126-138. Asia Pacific Institute of
Reserch, Osaka

■その他著作

武田重昭（2012）博物館と地域の未来を拓く「ひとはく
将来ビジョン」, ひとはく新聞（10月13日）.

武田重昭（2013）博物館と地域の未来を拓く「ひとはく
将来ビジョン」, ひとはく新聞（3月15日）.

■ブログへの情報提供

1件

■研究発表

武田重昭（2012）STUDY ON REVITALIZATION OF
HOUSING COMPLEXES THROUGH UTILIZATION
OF OPEN SPACES BASED ON RESIDENTS'
ACTIVITIES. International Conference on
Archi-Cultural Translations through the Silk Road, 武庫
川女子大学, 西宮市.

■学会役員など

日本造園学会, 編集委員会委員

日本都市計画学会, 編集委員会委員

日本都市計画学会, 学術委員会委員

日本都市計画学会関西支部, 東日本大震災復興都市づく
り特別委員会委員

兵庫県立大学政策科学研究所, 客員研究員

NPO法人パブリックスタイル研究所, 理事

2.資料収集・整理

■資料収集

2012.7 エコロジカルネットワーク関連資料の収集.
東京都など.

<事業推進>

1.生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

武田重昭, 2012.4, 「みんなの庭」, 博物館（10名）

◎武田重昭, 2012.6, 「人と自然の“親子”ピクニック」,
博物館（10名）

武田重昭, 2012.8, 「まちづくりのルール」, 博物館（教
職員セミナー20名）

武田重昭, 2012.10, 「名画・名景に見る人と自然」, 博
物館（4名）

◎武田重昭, 2012.9, 「カメラぶらり散歩香住編」, 香
美町香住区中央公民館（6名）

◎武田重昭, 2012.9, 「人と自然のピクニック in 明石公
園」, 明石公園,（20名）

武田重昭, 2012.3, 「ピクニックの歴史」, 博物館（10
名）

兵庫県立大学・大学院教育

博物館実習（指導補助）

非常勤講師

2012.6－2011.7. 「都市景観保全論」，兵庫県立大学大学院緑環境景観マネジメント研究科.

■フェスティバル等

2012.11 ひとはくフェスティバル，「搬入誘導」（責任者）.

2.シンクタンク事業

■行政支援

委員会等（計3件）

2010.8－. 三田市景観形成推進員，三田市都市整備部

2010.10－. 三田市景観審議会審査部会，委員，三田市都市整備部

2012.3－. 阪神北地域ビジョン委員会，専門委員，阪神北県民局

相談・指導助言

来訪者5件，10名. 電話・FAX相談5件，メール相談5件.

田原 直樹, NaokiTAHARA

自然・環境マネジメント研究部

コミュニティデザイン(都市再生)研究グループ次長(研究系)

主任研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 環境計画研究部門 教授。

昭和28年福岡県生。大阪大学大学院工学研究科博士課程修了。工学博士。日本造園学会, 日本都市計画学会等所属。

<事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事>

1.研究開発部門

次長(研究系) 部長代理

<研究開発>

1.調査研究

■特別課題研究(個人研究)

1. 歴史的緑の研究
2. 環境文化に関する考察

■論文・著書

◎上田萌子・田原直樹・上甫木昭春(2013)近世前期の絵図とボーリングデータから捉えた大阪湾の干拓地域における浅海域の変遷、ランドスケープ研究、76巻5号

■その他著作物

◎田原直樹(2013)ひとはくの兄弟組織“しぜんけん”二十歳の記念行事を開催しました、ひとはく新聞 2013/3/15号

■学会役員など

日本造園学会, 論文集委員会委員

<事業推進>

1.生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

◎田原直樹, 2012.5, 「博物館の建物・不思議見学ツアー」, 博物館。(10名)

田原直樹, 2012.4, 「都市の歩き方・名所編 大阪市上町台地寺町界隈を歩く」, 大阪市。(16名)

田原直樹, 2012.5, 「都市の歩き方・名所編 大阪府池田界隈を歩く」, 大阪市。(20名)

田原直樹, 2012.5, 「都市の歩き方・名所編 大阪府高槻界隈を歩く」, 大阪市。(20名)

田原直樹, 2012.9, 「収蔵資料をお見せします!江戸時代の兵庫の姿」, 博物館。(10名)

田原直樹, 2012.10, 「都市の歩き方・企画編 京都市上京界隈を歩く」, 京都市。(18名)

田原直樹, 2012.10, 「都市の歩き方・名所編 清盛の兵庫を歩く」, 神戸市。(8名)

田原直樹, 2012.10, 「都市の歩き方・古地図編 大阪

市伝法界隈を歩く」, 大阪市。(18名)

田原直樹, 2013.2, 「環境と共生する都市を考える」, 博物館。(40名)

館外講演など

田原直樹, 2012.9, 「てくてく歩き 今昔比較時間旅行 清盛の兵庫」, 兵庫県いなみ野学園 同窓研修会, 講師, 兵庫県いなみ野学園 同窓研修会, 神戸市(22名)

田原直樹, 2012.10, 「地域創造機構オープニングイベント」, 兵庫県立大学, 基調講演・シンポジスト, 兵庫県立大学, 兵庫県立大学神戸学園都市キャンパス(150名)

田原直樹, 2012.10, 「都市の歴史を通してみた人と自然」, いなみ野学園高齢者大学講座(3年), 講師, (公財)兵庫県生きがい創造協会, 兵庫県いなみ野学園(290名)

田原直樹, 2012.12, 「兵庫県立大学自然・環境科学研究所開設20周年記念シンポジウム」, 兵庫県立大学自然・環境科学研究所, コーディネータ, 兵庫県立大学自然・環境科学研究所, 六甲荘(200名)

田原直樹, 2013.2, 「人と植物-名所図会から見た風景の変遷」, 姫路市立生涯学習大学校, 講師, 姫路市立生涯学習大学校, 姫路市(50名)

田原直樹, 2013.1, 「都市の歴史を通してみた人と自然」, いなみ野学園高齢者大学講座(1年), 講師, (公財)兵庫県生きがい創造協会, 兵庫県いなみ野学園(310名)

田原直樹, 2013.3, 「都市の歴史を通してみた人と自然」, いなみ野学園高齢者大学講座(2年), 講師, (公財)兵庫県生きがい創造協会, 兵庫県いなみ野学園(350名)

田原直樹, 2013.2, 「人と植物-都市の緑と人とのかわり」, 姫路市立生涯学習大学校, 講師, 姫路市立生涯学習大学校, 姫路市(50名)

兵庫県立大学・大学院教育

環境文化特別演習(環境人間学研究科, 兼任, 2単位) 都市設計論及び演習(兵庫県立大学環境人間学部, 兼任, 2単位)

2.シンクタンク事業

■行政支援

委員会等(計19件)

2012.4-。揖保川流域委員会, 委員, 国土交通省近畿地方整備局。

2012.4-9。兵庫県土地収用事業認定審議会, 委員, 兵庫県。

2012.4-。兵庫県国土利用計画審議会, 委員, 兵庫県。

2012.4-。中播磨地域ビジョン委員会, 専門委員, 兵庫県中播磨県民局。

2012.4-。SSH運営指導委員会, 委員, 兵庫県教育委員会。

- 2012.4－. 姫路市都市計画審議会, 委員, 姫路市.
2012.4－. 姫路市景観・広告物審議会, 委員, 姫路市.
2012.4－. 姫路市景観賞選考委員会, 委員, 姫路市.
2012.4－2013.3. 姫路市景観・広告物審議会専門部会,
部会長, 姫路市.
2012.4－. 姫路市姫路駅放置自転車対策協議会, 会長,
姫路市.
2012.4－. 姫路港網干西地区(木材港)利用計画検討
協議会, 会長, 姫路市.
2012.4－. 姫路市イベントゾーン基本計画検討懇話会,
副会長, 姫路市.
2012.4－2013.3. キャスティ21コアゾーン等開発提案
競技審査委員会, 副委員長, 姫路市.
2012.4－. 加西市都市計画審議会, 会長, 加西市.
2012.4－. 加西市土地利用調整委員会, 会長, 加西市.
2012.4－. 加西市生物多様性地域戦略策定委員会, 委
員, 加西市.
2012.4－2013.3. 三田市環境保全審議会, 会長, 三田市.
2012.4－. 丹波の森公苑運営委員会, 委員, (財)丹波
の森協会.
2012.4－. 丹波OB大学運営委員会, 委員, (財)丹波
の森協会.

相談・指導助言

来訪者 14 件, 30 名.

山崎 義人, YoshitoYAMAZAKI

自然・環境マネジメント研究部

コミュニティデザイン（都市再生）研究グループ／地域展開推進室

研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 環境計画研究部門 講師。

昭和47年神奈川県生。早稲田大学大学院理工学研究科博士後期課程修了。博士（工学）。日本建築学会、日本都市計画学会、農村計画学会、日本生活学会等所属

<事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事>

1.事業推進部門

地域展開推進室 地域展開マネージャー・担当 地域担当（丹波地域担当）

2.研究開発部門

研究シンクタンク推進室、資料担当

<研究開発>

1.調査研究

■特別課題研究（個人研究）

1. 集落持続に向けた民俗慣行にみる居住継承システムの解明
2. 市街地の生活環境資源としての「谷戸」の研究
3. スマトラ島西部地震からの集落再建プロセスの空間論的比較分析
4. アーバン・レジリエンスの研究

■共同研究

総合共同研究「地域展開する博物館学の研究」、研究分担者。

総合共同研究「山陰海岸ジオパーク」、研究分担者。

部門研究「古写真にみる自然との共生に関する研究」、研究分担者。

■論文・著書

◎山崎義人「農村集落における時間的周期に着目した環境学習の実践」日本建築学会技術報告集、p1043-p1046、2012.10

■その他著作

山崎義人「書評 地井昭夫著 「漁師はなぜ、海を向いて住むのか -漁村・集住・海廊」農村計画学会誌31巻3号、2012.12

山崎義人「地井昭夫著 「漁師はなぜ、海を向いて住むのか -漁村・集住・海廊-を読んで」東日本大震災復興・後方支援フリーペーパーAntenna vol.03、東日本大震災復興・後方支援ユニット@神戸、2012.12

山崎義人「『The Resilient City』を概観する」東日本大震災復興・後方支援フリーペーパーAntenna vol.02、東日本大震災復興・後方支援ユニット@神戸、2012.10

山崎義人「『The Resilient City』を読みはじめて」東日本大震災復興・後方支援フリーペーパーAntenna vol.01、東日本大震災復興・後方支援ユニット@神戸、2012.8

■ブログへの情報提供

ゆめはく関連多数

■研究発表

三橋弘宗、北村俊平、山崎義人、上田萌子、田中哲夫、他「海を題材とした移動展示における可搬式大型展示ユニットの製作」展示学会、2012.6

■学会役員など

日本建築学会、農村計画委員会、委員。

日本建築学会、農村計画委員会、ルーラルネットWG、幹事

日本建築学会、農村計画委員会、集落居住小委員会、主査
日本建築学会、農村計画委員会、中山間地域組織小委員会、委員

日本建築学会、近畿支部、農村計画部会、委員

日本建築学会、近畿支部、都市計画部会、委員

日本建築学会、東日本復興支援本部・復旧復興支援部会・委員

日本建築学会、奨励賞選考委員会・委員

日本都市計画学会、学術委員会・委員

日本都市計画学会、関西支部、幹事

日本都市計画学会、関西支部、国際交流委員会、副委員長

日本都市計画学会、関西支部、東日本震災復興都市づくり特別委員会・委員

農村計画学会、査読委員会、委員

■助成を受けた研究

集落持続に向けた民俗慣行に見る居住継続システムの解明。文部科学省科学研究費若手研究(B)、研究代表者（金額70万円/320万円）。

市街地の生活環境資源としての「谷戸」の研究。文部科学省科学研究費基盤研究(B)、研究分担者（金額20万円/320万円）。

スマトラ島西部地震からの現地斬進型と集落移転型集落再建プロセスの空間論的比較分析文部科学省科学研究費基盤研究(C)、研究分担者（金額20万円/420万円）。

アーバン・レジリエンス研究会、日本都市計画学会関西支部研究助成、（研究代表者）（金額10万円/20万円）

2.資料収集・整理

■資料収集

2012.7-8 ラッピングデザインコンペティション関連資料収集。

<事業推進>

1.生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

山崎義人、2012.4「体感、三角の力。多面体おもちゃをつくります-テンセグリティ編」、演示B、博物館（約30名）

山崎義人、2012.4「体感、三角の力。割り箸を組んで、

乗ってみます-トラス編-, 演示 B, 博物館 (約 30 名)
 山崎義人, 2012.4 「体感、三角の力。小さな家づくり
 ます-ドーム編-, 演示 B, 博物館 (約 30 名)
 山崎義人, 2012.6 「まち歩きからまちづくりへ 内発的
 まちづくり実践編」, 博物館, 神戸市シルバー大学 (75
 名)
 山崎義人, 2012.7 「ペーパークラフト「アジアの家」カ
 ンボジアの家」, 演示 B, 博物館 (約 5 名)
 山崎義人, 2012.7 「ペーパークラフト「アジアの家」ネ
 パールの家」, 演示 B, 博物館 (約 5 名)
 山崎義人, 2012.7 「ペーパークラフト「アジアの家」韓
 国の家」, 演示 B, 博物館 (約 5 名)
 山崎義人, 2012.9 「建築スケッチ紀行 10 「南大阪教会」,
 演示 B (約 5 名)
 山崎義人, 2012.10 「建築スケッチ紀行 11 「西宮商工会
 館」, 演示 B (約 5 名)
 山崎義人, 2012.10 「建築スケッチ紀行 12 「甲南女子大
 学」, 演示 B (約 5 名)

館外講演など

山崎義人 (課題提供) 「古写真を収集・分析・還元について」
 日本上流文化圏研究所・勉強会, 2012.12.
 山崎義人 (課題提供) 「ムラ・ノラ・ヤマを通じた集落全体
 の理解」『地域多様性×学びの可能性』兵庫地理学協会 2012
 特別例会, 2012.12
 山崎義人 (コーディネーター) 「むらを住み継ぐカタチ #01 丹
 波青垣」日本建築学会集落居住小委員会, 2012.12
 山崎義人 (課題提供) 「まちの再建計画づくり」『そなえる
 鎌倉』ひと・まち・鎌倉ネットワーク, 2012.11
 山崎義人 (課題提供) 「人口増加を続けた坊勢島について」
 『車座 座談会 持続可能な地域づくりのあり方』大分大学
 福祉環境工学科, 2012.11
 山崎義人 (課題提供) 「まちの再建計画づくり」『そなえる
 鎌倉』ひと・まち・鎌倉ネットワーク, 2012.9
 山崎義人 (トーカー) トークイベント「地方をデザインする
 仕事、都市をつくる仕事」, 紀伊国屋書店新宿南口店, 2012.9
 山崎義人 (コメンテーター) 篠山景観フォーラム, 篠山市,
 2012.8
 山崎義人 「住居とは何か」ボランティア研修, キッズプラザ
 大阪, 2012.7
 山崎義人 (トーカー) 「いま、都市をつくる仕事」を語るト
 ークイベント, 紀伊国屋書店新宿本店, 2012.6
 山崎義人 (課題提供) 「パブリックマインドで生きるロール
 モデル」『都市をつくる仕事』の未来を語る Crosstalk #3 久
 隆浩と「なる都市」の方々, 学芸出版社/新しい 教程委員
 会/次世代の都市をつくる仕事研究会, 2012.4

兵庫県立大学・大学院教育

兵庫県立大学「人と自然の共生」分担
 兵庫県立大学大学院・修士論文 (指導補助)

■キャラバン事業

主担当

2012.3 西紀 SA 上り線 「丹波地域の恐竜化石」

おもれえ ～！山陰海岸ジオパーク」

副担当

2012.11 陵北小学校「ゆめはく」

■学校教育支援

講師派遣

2012.7. 「キッズプラザ・ボランティア研修」, 講師,
 ボランティア (役 30 名).

■研究生等の受入

博物館実習

2012.8, 関西学院大学 1 名, 北海道大学 1 名, 岡山理科大
 学 1 名

卒論生等

2012.4.1 - 2013.3.31, 野上耕太郎 (早稲田大学大学院理
 工学研究科修士課程 2 年), 中心組織によるバイオマ
 ス資源の利用管理を支える体制の再構築.

2012.4.1 - 2013.3.31, 遠藤翼 (早稲田大学大学院理工学
 研究科修士課程 2 年), 漁村集落における事前復興計
 画.

■フェスティバル等

2012.11 ひとつはくフェスティバル, 「車両の誘導」.

■展示

ミニ企画展

山崎義人「今和次郎 直筆入り図書資料を発見 ～生活とカ
 タチを「採集」したユニークな学者」トピックス展

2012.11-2013.1

山崎義人・石田弘明・高野温子「ラッピング・デザイン・コ
 ンペティション 入選作品展示会」人と自然の博物館,

2012.9-10

山崎義人・石田弘明・高野温子「ラッピング・デザイン・コ
 ンペティション 応募作品展示会」人と自然の博物館,

2012.8

2. シンクタンク事業

■収蔵庫・ジーンファームの公開

環境系収蔵庫等の案内 1 回, 20 名

■行政支援

委員会等 (計 4 件)

2012.4 - 森の学校復活大作戦実行委員会, 委員, 篠山市
 環境課.

2012.4 - 空き家活用検討会, 委員, 朝来市建設課.

2012.5 - 山陰海岸ジオパーク国際学術会議「湯村会
 議」アドバイザー, 山陰海岸時オーパーク推進協議
 会

2012.6 - 山陰海岸ジオパーク学術部会・委員, 山陰
 海岸時オーパーク推進協議会

相談・指導助言

来訪者数件, 役 10 名. 電話・FAX 相談数件, メール
 相談数件.

■学会開催等支援

2012.12 日本建築学会農村計画委員会集落居住小委
 員会公開研究会. 15 名.

上田 萌子, MoekoUEDA

自然・環境マネジメント研究所
コミュニティデザイン（都市再生）研究グループ
研究員

昭和57年愛知県生. 大阪府立大学大学院生命環境科学研究科博士前期課程修了. 緑地環境学修士. 日本造園学会所属.

<事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事>

1.事業推進部門

地域展開推進室 淡路地域担当

2.タスクフォース

恐竜・化石タスクフォース 人材育成セミナー担当
(専門編全2回, 入門編2回)

3.研究開発部門

兵庫県シンクタンク等協議会幹事, 相談件数とりまとめ, 20周年出版部会パンフレット編集・出版担当, 環境計画研究部門研究担当

<研究開発>

1.調査研究

■特別課題研究(個人研究)

1. 塩性湿地の景観変遷と住民の管理活動に関する研究
2. 絵図とボーリングデータを使った近世の大阪湾における干拓地の変遷に関する研究

■共同研究

総合共同研究「東日本大震災の被災地支援のあり方に関する研究」, 研究分担者.
部門研究「古写真とその記憶等の収集による地域景観の評価に関する研究」, 研究分担者.

■論文・著書

上田萌子・田原直樹・上甫木昭春(2013) 近世前期の絵図とボーリングデータから捉えた大阪湾の干拓地域における浅海域の変遷. ランドスケープ研究, Vol.76(5)

上甫木昭春・上田萌子(2012) 大阪臨海部の埋め立てと環境変化. 「絵図から読み解く近世大坂三郷周辺地域の環境」, 10-21, 埋立都市大阪研究会.

■その他著作

上田萌子(2012) 第14回ボルネオジャングル体験スクールを終えて. ひとはく新聞(10月13日)

上田萌子(2012) ひとはく20年のお宝「ウェリン・ガーデン・シティの都市計画資料」. ひとはく新聞(12月26日)

上田萌子(2013) 丹波地域の化石資源を活かした人づくりのための調査研究報告書. たんば恐竜・哺乳類化石等を活かしたまちづくり推進協議会

■学会役員など

日本造園学会全国大会, 運営委員.

助成を受けた研究

橋本佳延・三橋弘宗・上田萌子.2012.6-2013.3 「市町における生物多様性地域戦略策定を促進・阻害する要因の解明」一般財団法人 地域政策研究会調査研究助成(20万円)

橋本佳延・三橋弘宗・上田萌子.2012.7-2013.3 「市町における生物多様性地域戦略策定の支援のあり方に関する研究」兵庫県シンクタンク等協議会「自主研究グループに対する研究助成」(30万円)

<事業推進>

1.生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

◎上田萌子, 2012.4-2013.3, 「浮世絵を使って立体カードをつくろう」, 博物館. (全3回,83名)

上田萌子, 2012.4, 「博物館の資料と立体カード作り」, 大阪府立泉北高等学校1年生, 博物館. (67名)

◎上田萌子, 2012.4, 「成ヶ島の塩性湿地を見て歩く」, 洲本市. (20名)

◎上田萌子, 2012.5-2013.3, 「立版古(たてばんこ)をつくろう ~歌川広重「名所江戸百景」に描かれた季節の風景~」, 博物館. (全3回20名)

上田萌子, 2012.6, 「博物館の資料と情報処理システムの概要」, 大阪府立大学生命環境科学部3年生, 博物館. (21名)

上田萌子, 2012.7, 「ボルネオジャングル体験スクール」, マレーシア. (分担者)

三橋弘宗, 橋本佳延, 上田萌子. 2012.8 「生物多様性協働フォーラム 第4回」, 徳島市. (300名)

三橋弘宗, 橋本佳延, 上田萌子.2013.1 「生物多様性協働フォーラム 第6回」, 大津市. (300名)

上田萌子, 三橋弘宗, 美濃杏奈. 2013.2 「生物多様性キャラクター応援団共同宣言式 サイドイベント(生物多様性地域連携促進セミナー in 兵庫)」, 博物館. (70名)

橋本佳延, 上田萌子. 2013.2 「生物多様性地域戦略策定の現状と課題(近畿圏における生物多様性地域戦略策定促進にかかる研修会)」, 神戸市. (31名)

兵庫県立大学・大学院教育

2012.4, ランドスケープ計画特論(指導補助)

■キャラバンおよび地域研究員養成事業

主担当

2012.6-8 ひとはくキャラバン2012 in 淡路ハイウェイオアシス

■ミニキャラバン事業

2012.10, 中播磨ふれあいフェスティバル(分担者), 中播磨ふれあいフェスティバル実行委員会, 大手前公園.

■学校教育支援

トライやるウィーク

2012.5.29-6.1, 三田市立富士中学校, 三田市立八景中学校, 三田市立長坂中学校, 3名.

遠隔事業

2012.5-2013.2, 「古写真から地域のくらしの移り変わりを調べる」, 兵庫県立大学附属中学校2年生. (5名)

■フェスティバル等

2012.11 ひとつはくフェスティバル, 「まんぷくストーリー」(責任者).

■展示

企画展

ひとつはく多様性フロア魅せる収蔵庫トライアル (分担者)

2.シンクタンク事業

■受託研究

「丹波地域の化石資源を活かした人づくりのための調査研究」. たんば恐竜・哺乳類化石等を活かしたまちづくり推進協議会, 代表者 (金額39万円).

■収蔵庫・ジーンファームの公開

環境系収蔵庫の案内, 4回, 21名.

■行政支援

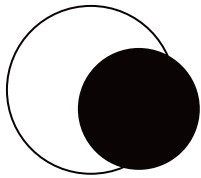
委員会等 (計2件)

2010.8-, 三田市景観形成推進員, 三田市

2012.5-2012.7, 尼崎21世紀の森づくり協議会事業企画提案コンペ審査会審査委員, 兵庫県県土整備部

相談・指導助言

来訪者4件, 8名. 電話・FAX相談10件, メール相談15件.



個人別成果報告に関する資料 No. 5

● 自然・環境再生研究部

植生創出研究グループ／

生物多様性保全研究グループ

服部 保, Tamotsu HATTORI

自然・環境再生研究部

植生創出研究グループ／事業推進部門

研究部長／総合調整担当

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 生物資源研究部門 教授.

昭和23年大阪府生. 神戸大学大学院自然科学研究科博士課程修了. 学術博士. 日本生態学会, 日本造園学会, 植生学会等所属.

<事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事>

1. 事業推進部門

総合調整担当

2. 研究開発部門

部門研究調整担当, 会計担当

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究 (個人研究)

1. 各種植生の保全・復元・創出に関する研究
2. 森づくりに関する総合的な研究
3. 里山, 草原, 照葉樹林の生物多様性保全に関する研究

■共同研究

部門研究「21世紀の森構想支援のための都市林および里山林の生態学的研究」, 研究代表者.

■論文・著書

服部 保 (2012) 都市山六甲. 川越栄子編 神戸地域学, 147-160. 大学教育出版, 岡山.

服部 保・南山典子・栃本大介・石田弘明・黒田有寿茂 (2012) 八丈島における照葉樹林の成立要因—特に土地利用について—. 植生学会誌, 29 : 27-40.

服部 保・南山典子・岩切康二・栃本大介 (2012) 照葉樹林帯の植生一次遷移—特に桜島の溶岩原について—. 植生学会誌, 29 : 75-90.

服部 保・南山典子・黒田有寿茂 (2012) 日本の照葉自然林の群落体系. 人と自然, No.23 : 1-29.

石田弘明・山名郁実・小舘誓治・服部 保 (2012) 淡路島の森林伐採跡地に分布する外来木本ナンキンハゼ群落の生態的特性と成因. 植生学会誌, 29 : 1-14.

石田弘明・服部 保・黒田有寿茂・橋本佳延・岩切康二 (2012) 屋久島低地部の照葉二次林に対するヤクシカの影響とその樹林の自然性評価. 植生学会誌, 29 : 49-72.

■その他著作

服部 保 (2012) 里山の再生と課題. グリーン・エージ, 460 : 4-6.

服部 保 (2012) 里山とは何か, 里山の歴史を知る. エコひょうご, 65 : 1-2.

服部 保 (2012) 北摂の里山. hitosato, 1 : 106.

服部 保 (2012) 兵庫県の植物群落—森林ボランティア育成教本—, 兵庫県緑化推進協会.

服部 保 (2013) 姫路城の自然と今後の植物管理. 姫路城の自然, 57-65. 姫路城管理事務所.

服部 保 (2013) 一庫ダムの景観育成. 一庫ダム管理30年のあゆみ.

服部 保 (2013) 植生遷移—里山は今後どうなるのか—, ひょうご みどりの風, 34:1.

服部 保 (2013) 世界一の兵庫の自然. ひとく新聞 2013/3/15号.

服部 保 (2013) 照葉樹林構成種目録. 兵庫県立人と自然の博物館.

◎石田弘明・服部 保 (2012) ニホンジカの不嗜好性植物の緑化への応用. GR 現代林業, 2012月10月号: 40-43.

◎石田弘明・武田義明・塩谷智也・服部 保 (2012) ニホンジカが淡路島論鶴羽山のアカガシ林に与えた影響. 人と自然, 23:69-79.

■研究発表

服部 保・南山典子・黒田有寿茂・橋本佳延・石田弘明 (2012) 南西諸島の照葉樹林の植物相と種多様性. 植生学会第17回大会, 千葉大学, 松戸市.

服部 保 (2012) 兵庫県における生物多様性地域戦略の事例. 平成24年度日本造園学会全国大会ミニフォーラム・生物多様性地域戦略の策定技術, メルパルク京都, 京都市.

Kuroda, A., Fujihara, M., Sawada, Y. & Hattori, T. (2012)

Growth and seed germination traits of the locally threatened coastal plant species *Linaria japonica*: planting experiments and germination tests for its population

restoration. The 55th Symposium of the International Association for Vegetation Science, Hotel Hyundai Mokpo, Mokpo.

■助成を受けた研究

西脇市等における植生調査, 整備計画, 環境調査. サントリーホールディング(株), 研究代表者 (金額100万円).

■賞罰

兵庫県科学賞 (兵庫県)

兵庫県立大学功績賞 (兵庫県立大学)

2.資料収集・整理

■資料収集

2012.4-2013.3 植物および植生景観の映像資料収集。
神戸市, 宝塚市, 尼崎市, 姫路市, 伊丹市, 三田市,
川西市, 北海道, 大阪府, 鹿児島県, 宮崎県, 沖縄
県。

2012.4-2013.3 照葉樹林の映像資料収集。沖縄県(石
垣島), 鹿児島県(奄美大島), 宮崎県。

■整理同定担当資料

植物および植生景観の映像資料収集, 照葉樹林の映像
資料収集。

<事業推進>

1.生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

服部 保, 2012.5, 「博物館セミナー 神社の森, 照葉
樹林と日本人」, 博物館。(40名)

服部 保, 2012.8, 「教職員セミナー 身近な自然, 里
山林と草原」, 博物館。(14名)

服部 保, 2012.9, 「博物館セミナー 万葉集と枕草子」,
博物館。(20名)

服部 保, 2012.6, 「特注セミナー ジーンバンクの資
料を用いた自然環境の保全管理について」, 大阪府立
大学, 博物館。(20名)

服部 保, 2012.6, 「特注セミナー 里山について」,
武庫川女子大学附属高等学校, 博物館。(35名)

服部 保, 2012.7, 「特注セミナー 森について」, 明
石市立鳥羽小学校, 博物館。(88名)

服部 保, 2012.12, 「特注セミナー 里山」, ビジョン
委員会水グループ, 博物館。(40名)

服部 保, 2013.3, 「特注セミナー 里山って何だ」,
中播磨県民局ビジョン委員会, 博物館。(30名)

オープンセミナー

服部 保, 2012.5, 「かしわもちとちまき」, 博物館。(6
名)

服部 保, 2012.5, 「講義 展示で学ぶひょうごの里山」,
博物館。(15名)

服部 保, 2012.9, 「秋の七種」, 博物館。(10名)

服部 保, 2013.1, 「春の七草」, 博物館。(10名)

館外講演など

服部 保, 2012.4, 「講演 森林のはたらき①照葉樹林
と里山林の保全」, 講師, 神戸市シルバーカレッジ,
(90名)。

服部 保, 2012.4, 「講演 環境保全活動について」,
講師, 神鋼連合, (80名)。

服部 保, 2012.4, 「挨拶 チュチュアンナの森開き式
典」, (株)チュチュアンナ, (100名)。

服部 保, 2012.4, 「講演 六甲と住友ゴムの活動」,
渦が森緑化ボランティア, 住友ゴム(株), (100名)。

服部 保, 2012.4, 「講演 都市山六甲山における森づ

くり」, 講師, 神戸経済同友会, (60名)。

服部 保, 2012.4, 「講演 里山・都市山・まち山を考
える」, 講師, 宝塚市自然保護協会, (100名)。

服部 保, 2012.4, 「講義 生物種の絶滅と生物多様性」,
講師, 姫路市立生涯学習大学校, (70名)。

服部 保, 2012.5, 「観察会 中山寺周辺で植生観察」,
講師, フレミラ宝塚, (30名)。

服部 保, 2012.5, 「講演 里山とまち山」, 講師, フ
レミラ宝塚, (30名)。

服部 保, 2012.5, 「講義 神戸の都市山・六甲山」,
講師, 神戸学, 神戸市看護大学, (200名)。

服部 保, 2012.5, 「講義 生物多様性西宮戦略」, 講
師, 西宮市役所政策調整会議, (50名)。

服部 保, 2012.5, 「指導 河川の植物」, 講師, 伊丹
市立池尻小学校, (200名)。

服部 保, 2012.5, 「講義 植物種の保全への取組み①
フジバカマなど」, 講師, 姫路市立生涯学習大学校,
(70名)。

服部 保, 2012.5, 「講義 植物種の保全への取組み②
外来種対策」, 講師, 姫路市立生涯学習大学校, (70
名)。

服部 保, 2012.6, 「講義 里山林整備と社家郷山の現
状に関する基礎知識」, 講師, 「ユープの森・社家郷
山」森林整備ボランティア養成講座, (30名)。

服部 保, 2012.6, 「講義 大阪ガス姫路製造所の生物
多様性保全への取組み」, 講師, 大阪ガス姫路製造所,
(40名)。

服部 保, 2012.6, 「講演 地域の自然を学ぶⅠ」, 講
師, 阪神シニアカレッジ, (50名)。

服部 保, 2012.6, 「講義 人と自然の博物館における
植物種の保全」, 講師, 姫路市立生涯学習大学校, (70
名)。

服部 保, 2012.6, 「講義 植物群落とは何か」, 講師,
姫路市立生涯学習大学校, (70名)。

服部 保, 2012.7, 「講演 地域の自然を学ぶⅡ」, 講
師, 阪神シニアカレッジ, (50名)。

服部 保, 2012.7, 「講演 原生林から里山林へ」, 講
師, 森林ボランティア講座, (110名)。

服部 保, 2012.7, 「講演 六甲山緑化の現状と管理の
方向」, 講師, 日本造園修景協会, (40名)。

服部 保, 2012.8, 「講演 兵庫の里山・里海」, 講師,
兵庫県立大学セミナー, (50名)。

服部 保, 2012.8, 「講演 なぜ日本一の里山なの」,
講師, ひとくらクラブ, (110名)。

服部 保, 2012.9, 「観察会 里山観察」, 講師, シニ
ア自然大学, (70名)。

服部 保, 2012.9, 「講演 神戸の都市山・六甲山」,
講師, 神戸研究学園都市公開講座, (35名)。

服部 保, 2012.9, 「講演 生物多様性と西宮の自然」,
講師, 甲山森林・湿原サポーター養成講座, (40名)。

服部 保, 2012.9, 「講演 里山の現状」, 講師, 南公

園里山講座, (30名).

服部 保, 2012.9, 「討論 生物多様性」, 講師, 水科学フォーラム2012, (160名).

服部 保, 2012.9, 「講演 よみがえる万葉の里山」, 講師, 環境楽座, (30名).

服部 保, 2012.9, 「講演 原生林から里山林へ, 伝統的・先進的里山」, 講師, 北摂里山大学, (35名).

服部 保, 2012.9, 「講演 六甲山の自然の特色」, 講師, 神戸シルバーカレッジ, (50名).

服部 保, 2012.9, 「講義 照葉樹林」, 講師, 姫路市立生涯学習大学校, (70名).

服部 保, 2012.10, 「講演 里山の基本知識」, 講師, みのお森の学校, (30名).

服部 保, 2012.10, 「講演 生物多様性と里山の保全」, 講師, 宝塚市民カレッジ, (40名).

服部 保, 2012.10, 「指導 鳴瀬川下伊堤野植物観察会」, 講師, 国交省東北地方整備局, (30名).

服部 保, 2012.10, 「講演 万葉集と植物」, 講師, ナシオン創造の森セミナー, (35名).

服部 保, 2012.10, 「講義 照葉樹林」, 講師, 森林動物研究センター, (35名).

服部 保, 2012.10, 「講義 姫路城の植物現地見学」, 講師, 姫路市立生涯学習大学校, (70名).

服部 保, 2012.11, 「指導 七草プロジェクト秋の種子採取」, 講師, 国交省関東地方整備局, (20名).

服部 保, 2012.11, 「講演 猪名川流域の日本一の里山と猪名野笹原」, 講師, 兵庫県立伊丹高校緑窓会, (150名).

服部 保, 2012.11, 「視察 六甲山の里山見本林」, 講師, 国交省六甲砂防事務所, (10名).

服部 保, 2012.11, 「講演 生物多様性保全・復元・創出への取組み」, 講師, あまがさき環境塾, (30名).

服部 保, 2012.11, 「講義 猪名川の自然環境」, 講師, 国交省近畿地方整備局, (30名).

服部 保, 2012.12, 「講演 社叢から明らかとなった照葉樹林の実態」, 講師, 社叢学会, (30名).

服部 保, 2012.12, 「講義 着生植物の保全」, 講師, 姫路市立生涯学習大学校, (70名).

服部 保, 2012.12, 「講義 里山の保全」, 講師, 姫路市立生涯学習大学校, (70名).

服部 保, 2013.1, 「講演 日本一の猪名川上流域の里山と昆虫」, 講師, 伊丹市昆虫館, (140名).

服部 保, 2013.1, 「講義 里山」, 講師, 奥野総合法律事務所, (8名).

服部 保, 2013.1, 「パネリスト 里山についてのパネルディスカッション」, 講師, 北摂里山大学, (100名).

服部 保, 2013.1, 「講義 姫路城の植物と植生」, 講師, 姫路市立生涯学習大学校, (70名).

服部 保, 2013.2, 「講演 生物多様性と里山」, 講師, ラ・ビスタ宝塚団地自治会, (40名).

服部 保, 2013.2, 「講義 七草堤防プロジェクト 中学校によるポット苗づくり」, 講師, 国土交通省関東地方整備局, (240名).

服部 保, 2013.2, 「講義 植生と文化」, 講師, 姫路市立生涯学習大学校, (70名).

服部 保, 2013.2, 「講演 兵庫県の生物多様性地域戦略など」, 講師, 地球環境関西フォーラム, (30名).

服部 保, 2013.2, 「講演 里山のまとめ」, 講師, 北摂里山大学, (60名).

服部 保, 2013.3, 「講義 地域に根ざした里山づくり」, 講師, 橿原市昆虫館, (30名).

兵庫県立大学・大学院教育

2012.6.23,9,10 植生保全管理論 (大学院)

2012.9.12 共生生物学 (分科講義)

非常勤講師

神戸市看護大学 (非常勤講師), 放送大学学園 (客員教授)

ラジオ・テレビ等出演

2012.12.18, 「住友ゴムどんぐりプロジェクト」, BS-TBS 「森の微笑」

■研究生等の受入

卒論生等

大学院修士1名, 大学院博士1名

2.シンクタンク事業

■受託研究

「シダ類等の栽培業務」. 財団法人ひょうご環境創造協会. 研究代表者 (50万円)

「平成24年度尼崎の森中央緑地地域性苗木栽培業務」. 兵庫県阪神南県民局. 研究代表者 (110.04万円)

「平成24年度兵庫県域新名神高速道路における貴重種の保全業務」. 西日本高速道路エンジニアリング関西株式会社. 研究代表者 (50.52万円)

「平成24年度大阪ガス株式会社姫路製造所等における生物多様性対応関連委託業務」. 大阪ガス株式会社. 研究代表者 (99.015万円)

「森林ボランティア育成教本作成業務」. 社団法人兵庫県緑化推進協会. 研究代表者 (140万円)

「南公園里山保全・育成プロジェクト竹林枯殺試験・里山担い手養成業務」. 三田市. 研究分担者 (60万円)

「シカに関する植物調査」. 兵庫県森林動物研究センター. 研究代表者 (80万円)

■収蔵庫・ジーンファームの公開

ジーンファーム等の案内, 28回, 154名.

■行政支援

委員会等 (計70件)

1992.7- 国土交通省河川水辺の国勢調査 (猪名川, 加古川, 揖保川, 円山川), アドバイザー, 国土交通省近畿地方整備局.

1993.7- 一庫ダム河川水辺の国勢調査, アドバイザー, (独) 水資源機構.

1995.8- 自然環境アドバイザー, アドバイザー, 国土

- 交通省近畿地方整備局。
- 1996.5- 宝塚市環境審議会，委員，宝塚市。
- 1996.7- 兵庫県緑化推進協会運営協議会，副委員長，(社)兵庫県緑化推進協会。
- 1996.10- 宝塚市文化財審議会，委員，宝塚市。
- 1997.9- 兵庫県環境影響評価審査会，委員長，兵庫県農政環境部。
- 2000.10- 有馬富士公園運営・計画協議会，委員，(財)兵庫県園芸・公園協会。
- 2001.2- 宝塚市環境影響評価専門委員会，委員，宝塚市。
- 2001.9- 自然環境保全基礎調査・植生調査に係わる近畿ブロック調査会議，委員，環境省。
- 2002.3- ささやまの森公園運営協議会，委員，(財)丹波の森協会。
- 2002.7- 玄武洞公園整備事業検討会，委員，豊岡市。
- 2002.12- 兵庫県環境審議会，特別委員，兵庫県。
- 2003.1- 円山川水系自然再生計画検討委員会，委員，国土交通省近畿地方整備局・兵庫県但馬県民局。
- 2003.3- 円山川流域委員会，委員，国土交通省近畿地方整備局。
- 2003.3- ゆめさきの森公園運営協議会，委員，ゆめさきの森公園協会。
- 2004.1- 猪名川自然環境委員会，委員，国土交通省猪名川河川事務所。
- 2005.2- 尼崎の森中央緑地植栽計画推進会議，委員長，兵庫県阪神南県民局。
- 2005.4- 六甲山系グリーンベルト整備事業，景観アドバイザー，国土交通省六甲砂防事務所。
- 2005.4- 近畿地方整備局景観アドバイザー，国土交通省近畿地方整備局。
- 2005.6- 猪名川上流広域ごみ処理施設環境保全委員会，委員，猪名川上流広域ごみ処理施設組合。
- 2005.6- 慶野松原保存管理計画策定委員会，委員長，南あわじ市。
- 2006.6- 琵琶湖・淀川流域圏再生推進会議，委員，国土交通省近畿地方整備局。
- 2006.11- 兵庫県河川審議会特別委員会，委員，兵庫県県土整備部。
- 2007.1- 野生動物育成林整備にかかる指導・助言，アドバイザー，兵庫県農政環境部。
- 2007.4- 丹波の森公苑運営委員会，委員，兵庫丹波の森協会。
- 2007.6- 六甲山自然保護センター環境学習運営委員会，委員長，兵庫県神戸県民局。
- 2007.7- 箕面体験学習の森整備事業検討委員会，委員長，林野庁近畿中国森林管理局。
- 2008.4- やしろの森公園協会評議会，評議員，やしろの森公園協会。
- 2008.11- 一庫公園管理運営協議会，委員長，(財)兵庫県園芸・公園協会。
- 2009.3- 日本ユネスコ国内委員会自然科学小委員会，調査委員，文部科学省。
- 2009.4- コープの森・社家郷山森林保全活動推進委員会，委員長，コープこうべ。
- 2009.5- 「ひょうごの川・自然環境調査」，アドバイザー，兵庫県。
- 2009.5- 国道178号余部道路，アドバイザー，兵庫県新温泉土木事務所。
- 2009.10- 河川堤防及び周辺域における生態緑化技術の開発に関する研究会，委員，(財)河川環境管理財団。
- 2009.11- 猪名川・藻川河川保全利用委員会，委員，国土交通省近畿地方整備局。
- 2009.11- 和田山八鹿道路・八鹿日高道路，アドバイザー，国土交通省豊岡河川国道事務所。
- 2009.12- 川西市環境審議会，委員，川西市。
- 2009.12- 森づくりセンター運営委員会，会長，兵庫県・他。
- 2010.1- 国営明石海峡公園神戸地区管理運営計画検討会，委員，国土交通省国営明石海峡公園整備局。
- 2010.2- 豊岡道路環境基礎調査，アドバイザー，国土交通省豊岡河川国道事務所。
- 2010.3- 国崎クリーンセンター運営懇話会，委員長，国崎クリーンセンター。
- 2010.3- 加古川自然再生アドバイザー，国土交通省姫路河川国道事務所。
- 2010.4- 公共事業等審査会，委員，兵庫県県土整備部。
- 2010.6- ひょうごの生物多様性保全プロジェクト選定委員会，委員，兵庫県農政環境部。
- 2010.10- 新名神高速道路 兵庫県域自然環境保全検討会，委員，西日本高速道路(株)。
- 2010.12- 国道178号浜坂道路，アドバイザー，兵庫県新温泉土木事務所。
- 2011.3- 阪神北県民局政策アドバイザー，兵庫県阪神北県民局。
- 2011.4- 東播磨南北道路，アドバイザー，兵庫県東播磨県民局。
- 2011.5- 阪神北夢づくり応援事業企画提案会，委員，兵庫県阪神北県民局。
- 2011.6- 北摂里山博物館構想推進懇話会，委員，兵庫県阪神北県民局。
- 2011.7- 生物多様性ひょうご戦略推進委員会，委員，兵庫県農政環境部。
- 2011.7- 生物多様性アドバイザー，兵庫県農政環境部。
- 2011.8- 武庫川水系河川整備計画フォローアップ委員会，委員，兵庫県県土整備部。
- 2011.11- 加西市生物多様性地域戦略策定委員会，委員長，加西市。
- 2012.4- 生物多様性にしのみや戦略推進部会，部会長，西宮市。
- 2012.4- 橿原市昆虫館協議会，委員，橿原市教育委員

会.

- 2012.4- 丹波市森林づくりビジョン検討委員会, 委員,
(財)兵庫丹波の森協会.
- 2012.7- 七草堤防プロジェクトワーキング, 委員, 国
土交通省利根川下流事務所.
- 2012.7- 希少野生動植物種保存推進員, 環境省.
- 2012.7- 六甲山森林整備戦略研究会, 委員, 神戸市.
- 2012.7- 伊丹市環境審議会 生物多様性専門部会, 委
員, 伊丹市.
- 2012.7- 播磨新宮～山崎間自然環境保全検討会, 委員,
西日本高速道路 (株).
- 2012.8- 姫路城内樹木パトロール委員, 姫路市.
- 2012.10- 加古川流域懇談会, 委員, 国土交通省近畿
地方整備局.
- 2012.10- 尼崎市環境審議会, 委員, 尼崎市.
- 2012.10- 兵庫県ナラ枯れ被害対策連絡会, 委員, 兵
庫県農政環境部.
- 2012.12- 新名神高速道路 未来につなぐ森づくりプ
ロジェクトワーキング, アドバイザー, 西日本高速
道路 (株).
- 2013.2- 宝塚市レッドリスト他策定有識者会議, 委員
長, 宝塚市.

相談・指導助言

来訪者 230 件, 650 名. 電話・FAX 相談 200 件, メイ
ル相談 200 件.

石田 弘明, Hiroaki ISHIDA

自然・環境再生研究部

植生創出研究グループ／地域展開推進室

主任研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 生物資源研究部門 准教授.

昭和46年兵庫県生. 神戸大学大学院教育学研究科修士課程修了. 農学博士. 日本生態学会, 植生学会, 日本造園学会, 森林立地学会所属.

<事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事>

1.事業推進部門

地域展開推進室長および播磨地域担当

2.研究開発部門

研究促進・総合共同研究推進担当

<研究開発>

1.調査研究

■特別課題研究(個人研究)

1. 森林群落、特に照葉樹林、ブナ林、里山林の生物多様性とその保全・復元に関する研究
2. 絶滅危惧植物の保全に関する研究

■共同研究

総合共同研究「里山林の保全・復元・再生に関する研究」, 研究代表者.

部門研究「21世紀の森構想支援のための都市林および里山林の生態学的研究」, 研究分担者.

■論文・著書

◎石田弘明・山名郁実・小館誓治・服部 保 (2012) 淡路島の森林伐採跡地に分布する外来木本ナンキンハゼ群落の生態的特性と成因. 植生学会誌, 29: 1-14.

石田弘明・服部 保・黒田有寿茂・橋本佳延・岩切康二 (2012) 屋久島低地部の照葉二次林に対するヤクシカの影響とその樹林の自然性評価. 植生学会誌, 29: 49-72.

服部 保・南山典子・栃本大介・石田弘明・黒田有寿茂 (2012) 八丈島における照葉樹林の成立要因—特に土地利用について—. 植生学会誌, 29: 27-40.

◎福井 聡・石田弘明・矢倉資喜・武田義明 (2013) 湧水湿地におけるヌマガヤ群落刈取り後の種組成および種多様性の変化. ランドスケープ研究, 76: 457-460.

■その他著作

◎石田弘明・武田義明・塩谷智也・服部 保 (2012) ニホンジカが淡路島論鶴羽山のアカガシ林に与えた影響. 人と自然, 23:69-79.

◎石田弘明 (2012) 発進! ゆめはく. ひととはく新聞 2012年10月13日号.

◎石田弘明・服部 保 (2012) ニホンジカの不嗜好性植物の緑化への応用. GR 現代林業, 2012年10月号:

40-43.

◎服部 保・武田義明・澤田佳宏・矢倉資喜・赤松弘治・浅見佳世・石田弘明・石丸京子・黒田有寿茂・田村和也・橋本佳延・福井 聡・松村俊和 (2012) 兵庫県の植物群落—森林ボランティア育成教本—.(社)兵庫県緑化推進協会, 44p.

◎三橋弘宗・北村俊平・山崎義人・上田萌子・田中哲夫・加藤茂弘・高野温子・布施静香・赤澤宏樹・石田弘明 (2012) 海を題材とした移動展示における可搬式大型展示ユニットの製作. 展示学, 50:132-133.
服部 保・南山典子・石田弘明・橋本佳延 (2013) 照葉樹林構成種目録. 兵庫県立人と自然の博物館, 25p.

■研究発表

◎石田弘明・黒田有寿茂・栃本大介・江間 薫 (2013) 兵庫県北部の棚田, 放棄水田, 圃場整備水田における畦畔法面草原の生態的特性の比較. 日本生態学会第60回大会, グランシップ(静岡県コンベンションアーツセンター), 静岡市.

◎Sakiyama, T., Ishida, H., Fujimoto, M., Yamazaki, Y., Sawada, Y., Takano, A., and Matsubara, M. (2012) “Geo-Caravan” - Outreach Programs by the Museum in the San'in Kaigan Geopark. 5th International UNESCO Conference on Geoparks. Shimabara, Nagasaki.

服部 保・南山典子・黒田有寿茂・橋本佳延・石田弘明 (2012) 南西諸島の照葉樹林の植物相と種多様性. 第17回植生学会大会, 千葉大学, 千葉.

◎三橋弘宗・北村俊平・山崎義人・上田萌子・田中哲夫・加藤茂弘・高野温子・布施静香・赤澤宏樹・石田弘明 (2012) 海を題材とした移動展示における可搬式大型展示ユニットの製作. 日本展示学会第31回研究大会, 東京学芸大学, 東京.

■学会役員など

植生学会, 会計幹事.

植生学会, 企画委員

植生学会, 将来計画委員

日本生態学会近畿地区会, 運営委員.

植生学会誌, 論文査読 (2012年7月).

植生学会誌, 論文査読 (2012年12月).

日本生態学会大会, ポスター賞審査 (2013年3月)

2.資料収集・整理

■資料収集

2012.4-2013.3 植物・植生・景観等に関する写真・標本収集. 川西市, 香美町, 豊岡市, 鹿儿島県, 長崎県.

■整理同定担当資料

種子標本

<事業推進>

1.生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

石田弘明, 2012.4, 「特注セミナー エドヒガンのモニタリング方法」, 菊炭友の会, 川西市. (12名)

石田弘明, 2012.5, 「但馬高原植物園の植物を観察しよう」, 香美町. (17名)

石田弘明, 2012.5, 「特注セミナー 里山の植物を観察しよう」, 兵庫県立兎和野高原野外教育センター, 香美町. (13名)

石田弘明, 2012.5, 「武田尾溪谷の植物を観察しよう」, 宝塚市. (25名)

石田弘明, 2012.5, 「特注セミナー SSH 里山研修」, 武庫川女子大学附属中学校・高等学校, 川西市. (47名)

石田弘明, 2012.6, 「武田尾溪谷の植物を観察しよう」, 宝塚市. (14名)

石田弘明 (分担), 2012.6, 「南公園現地観察ツアー」, 三田市. (36名)

石田弘明, 2012.6, 「オープンセミナー 色々なタネを観察しよう」, 博物館. (32名)

石田弘明, 2012.7, 「キャラバンセミナー アンモナイト化石のレプリカづくり」, 豊岡市. (22名)

石田弘明 (分担), 2012.7, 「キャラバンセミナー アンモナイト化石のレプリカづくり」, 淡路市. (600名)

石田弘明, 2012.8, 「キャラバンセミナー アンモナイト化石のレプリカづくり」, 三木市. (66名)

石田弘明, 2012.8, 「オープンセミナー 色々なタネを観察しよう」, 博物館. (36名)

石田弘明, 2012.9, 「特注セミナー エドヒガンのはなし」, 川西市立陽明小学校, 博物館. (41名)

石田弘明, 2012.9, 「里山の植物を観察しよう」, 三田市. (24名)

石田弘明 (分担), 2012.10, 「南公園里山講座 (第2回目)」, 三田市南公園. (38名)

石田弘明, 2012.11, 「オープンセミナー 色々なタネを観察しよう」, 博物館. (32名)

石田弘明, 2013.2, 「特注セミナー エドヒガンのはなし」, 川西市立緑台小学校, 博物館. (67名)

館外講演など

石田弘明, 2012.6, 「猪名川の野草を観察しよう」, 講師, 流域ネット猪名川, 伊丹市 (12名).

石田弘明, 2012.7, 「世界の植生①熱帯雨林の自然」, 講師, 姫路生涯学習大学, 姫路市 (70名).

石田弘明, 2012.10, 「第2回 北摂里山大学」, 講師, 川西市. (30名).

石田弘明, 2012.10, 「猪名川の野草を観察しよう」, 講師, 流域ネット猪名川, 伊丹市 (12名).

石田弘明, 2012.11, 「シカの食害」, 講師, 姫路生涯学習大学, 姫路市 (70名).

石田弘明, 2012.11, 「武庫川の植物」, 講師, 宝塚市立老人福祉センター, 宝塚市 (36名).

石田弘明, 2012.11, 「武庫川溪谷の植物観察」, 講師, 宝塚市立老人福祉センター, 宝塚市 (10名).

石田弘明, 2012.11, 「第3回 北摂里山大学」, 講師, 川西市. (29名).

石田弘明, 2012.12, 「加東市ノーベル大賞授賞式講評」, 講師, 加東市. (100名).

石田弘明, 2013.2, 「生物多様性たからづか戦略」, 講師, 宝塚市環境政策課, 宝塚市 (12名).

石田弘明, 2013.3, 「身近な植物の生存戦略」, 講師, 神戸県民局県民室環境課, 神戸市 (50名).

■ミニキャラバン事業

主担当

2012.7-9 ひとはくキャラバン in 道の駅みき

2012.7-8 ジオキャラバン in 道の駅神鍋

セミナー担当

2012.4, 「エドヒガンのモニタリング方法」, 川西市. 責任者 (12名).

2012.7, 「アンモナイト化石のレプリカづくり」, 豊岡市. 責任者 (22名).

2012.7, 「アンモナイト化石のレプリカづくり」, 淡路市. 分担者 (600名).

2012.8, 「アンモナイト化石のレプリカづくり」, 三木市. 責任者 (66名).

■連携事業

連携グループ等

山東の自然に親しむ会 (アドバイザー: 主)

菊炭友の会 (アドバイザー: 主)

櫻守の会 (アドバイザー: 主)

共催事業

2012.7 三木木工ものづくりイベント, 三木商工会議所 (責任者)

2012.11 丹波並木道中央公園フェスティバル, 丹波並木道公園 (分担者)

2012.12 ちーたんの館まつり, 丹波市恐竜を活かしたまちづくり課 (分担者)

2012.12 地域交流イベント, パールデイサービスセンター (責任者)

2013.1 六甲山のきのこ展 2013in 御影クラッセ, 兵庫県立御影高校 (分担者)

■学校教育支援

学校団体対応

2012.5 武庫川女子大学附属中学校・高等学校 (47名)

2012.9 川西市立陽明小学校 (41名).

2013.2 川西市立緑台小学校 (67名).

■研修生等の受入

■フェスティバル等

2012.7, ラッピングデザインコンペティション説明会 (分担者).

2012.9, 開館20周年記念フォーラム「ひとはくが公館にやってきたー地域とひとはく」 (分担者).

- 2012.10, 開館 20 周年記念式典・シンポジウム「新たな博物館の役割と地域貢献—次世代の博物館活動を描く」(会場班・責任者)。
- 2012.10, ラッピングデザインコンペティション表彰式(分担者)。
- 2012.10, ひとつはくアニバーサリー「ゆめはく体験」(分担者)。
- 2012.11, ひとつはくフェスティバル「ゆめはく体験」(分担者)。
- 2013.3, ひょうご恐竜化石国際シンポジウム(会場班・分担者)
- 2013.3, ひょうご恐竜化石国際シンポジウム「ゆめはく体験」(責任者)

■展示

ミニ企画等

- 2012.4.7-6.7, トピックス展「川西市のエドヒガン—絶滅危惧種の桜と保全活動—」(責任者)。
- 2012.8.4-8.19, ミニ企画展「ラッピングデザインコンペティション応募作品展示会」(分担者)。
- 2012.9.8-10.14, ミニ企画展「ラッピングデザインコンペティション入選作品展示会」(分担者)。

2.シンクタンク事業

■受託研究

- 「山陰海岸ジオパークにおけるジオキャラバンの実施とその評価に関する研究」. 山陰海岸ジオパーク推進協議会. 研究分担者(40万円)
- 「森林ボランティア育成教本作成業務」. 社団法人兵庫県緑化推進協会. 研究分担者(140万円)
- 「南公園里山保全・育成プロジェクト竹林枯殺試験・里山担い手養成業務」. 三田市. 研究分担者(60万円)
- 「シカに関する植物調査」. 兵庫県森林動物研究センター. 研究分担者(80万円)
- 「三田市有馬富士自然学習センターの目指す方向に関する研究」. 三田市. 研究部分担者(30万円)。

■行政支援

委員会等(計2件)

- 2012.6—2013.3. 加東市とひとつはく協力協定連携推進会議委員会, 委員, 加東市。
- 2012.6—2013.3. 野生動物育成林整備事業, アドバイザー, 兵庫県豊かな森づくり課。

相談・指導助言

- 来訪者6件, 20名。電話・FAX相談8件, メール相談10件。

橋本 佳延, Yoshinobu HASHIMOTO

自然・環境再生研究部

植生創出研究グループ/シンクタンク推進室

主任研究員

昭和 51 年愛知県生. 神戸大学大学院総合人間科学研究科
修士課程修了, 学術博士. 日本生態学会, 植生学会, 環境
教育学会, 造園学会等所属

<事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事>

1. 事業推進部門

シンクタンク推進室 福室長

生物多様性地域戦略策定の支援、企業の生物多様性への取組の支援、生物多様性協働フォーラムの運営・実施

2. 研究開発部門

資料・データバンク整備活用担当

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究(個人研究)

1. 半自然草原の生物多様性の再生に関する研究
2. タケ類天狗巢病による竹林の衰退に関する研究
3. 里山の生物多様性保全に関する研究
4. 外来植物の侵入・定着に関する研究

■共同研究

総合共同研究「里山林の保全・復元・再生に関する研究」, 研究分担者.

部門研究「21 世紀の森構想支援のための都市林および里山林の生態学的研究」, 研究分担者.

■論文・著書

- ◎橋本 佳延, 石丸 京子, 黒田 有寿茂, 増永 滋生, 横田 潤一郎 (2012) ササ優占型に遷移した草原における刈り取りによる草原生植物種多様性の回復効果. ランドスケープ研究(オンライン論文集)5, 69-76
石田弘明・服部 保・黒田有寿茂・橋本佳延・岩切康二 (2012) 屋久島低地部の照葉二次林に対するヤクシカの影響とその樹林の自然性評価. 植生学会誌, 29 : 49-72.

■その他著作

- ◎橋本佳延 (2012) 連携で広がる博物館の可能性. みんなで楽しむ新しい博物館のこころみ (兵庫県立人と自然の博物館 編), 研成社, 77-100
◎服部 保・武田義明・澤田佳宏・矢倉資喜・赤松弘治・浅見佳世・石田弘明・石丸京子・黒田有寿茂・田村和也・橋本佳延・福井 聡・松村俊和(2012)兵庫県の植物群落-森林ボランティア育成教本-(社)兵庫県緑化推進協会, 44p
◎服部 保・南山典子・石田弘明・橋本 佳延 (2013) 照葉樹林構成種目録. 人と自然の博物館, 25p

■研究発表

- ◎橋本佳延・服部 保 (2013) シカ高密度生息地域における皆伐による竹林拡大の抑制, 日本生態学会第 60 回全国大会, 静岡県コンベンションアーツセンター, 静岡

■学会役員など

- 2011.04-2014.03 植生学会 編集委員
2012.4 日本緑化工学会 査読 1 件
2012.4 景観生態学会 査読 1 件

■助成を受けた研究

橋本佳延.2011.4-2014.3 「都市域における自然系エコミュージアム形成・持続的運営のための手法の開発」科学研究助成事業(学術研究助成基金助成金)若手研究(B) (80 万円/290 万円)

橋本佳延・三橋弘宗・上田萌子.2012.6-2013.3 「市町における生物多様性地域戦略策定を促進・阻害する要因の解明」一般財団法人 地域政策研究会調査研究助成 (20 万円)

橋本佳延・三橋弘宗・上田萌子.2012.7-2013.3 「市町における生物多様性地域戦略策定の支援のあり方に関する研究」兵庫県シンクタンク等協議会「自主研究グループに対する研究助成」(30 万円)

2. 資料収集・整理

■資料収集

2011.4-2012.3 里地・里山における植物および植生景観映像資料の収集(川西市, 三田市, 姫路市, 神戸市)

■整理同定担当資料

植生映像資料.

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

- 橋本佳延. 2012.4 「日本一の里山, 北摂地域の早春を観察しよう」川西市黒川 (35 名)
橋本佳延. 2012.5 「春の六甲山ハイキング」六甲山 (18 名)
橋本佳延. 2012.5 「館外特注セミナー 市民による里山保全活動」グリーンピア三木(全神鋼鋼線労働組合 20 名)
橋本佳延. 2012.5 「館外特注セミナー 私たちの暮らしをささえる生物多様性-東お多福山ススキの草原の再生をめざして-」今津公民館(西宮明昭山の会 22 名)
服部 保, 橋本佳延, 石田弘明, 黒田有寿茂, 町田華澄. 2012.6 「南公園現地観察ツアー」三田市南公園 (36 名)
◎橋本佳延. 2012.7 「オープンセミナー くるくる回って落ちる種子を観察しよう!」(30 名)
橋本佳延. 2012.7 「館外特注セミナー 市民による里

山保全活動」まなびや有馬（全神戸製鋼労働組合連
 合会 37名）

橋本佳延. 2012.7「館外特注セミナー 市民による里
 山保全活動」まなびや有馬（神鋼労組溶接支部 24
 名）

橋本佳延. 2012.7「特注セミナー 生物多様性につい
 て考えてみよう」（姫路市環境政策室 44名）

三橋弘宗、橋本佳延、上田萌子. 2012.8 「生物多様
 性協働フォーラム 第4回」（300名）

橋本佳延. 2012.8 「教職員セミナー 児童・生徒と
 できる里山の調べ方」（23名）

服部 保、黒田有寿茂、橋本佳延. 2012.9「南公園里
 山講座（第1回目）」（38名）

橋本佳延. 2012.9「里山の生物多様性」（42名）

橋本佳延. 2012.9「港町を眺める草原～東お多福山の
 ススキ草原植生観察～」神戸市東灘区(31名)

服部 保・黒田有寿茂・橋本佳延. 2012.9 南公園里
 山講座（第1回）（38名）

橋本佳延.2012.9「館外特注セミナー 里山保全と観察」
 川西市黒川吉川公民館（シニア自然大学 58名）

◎橋本佳延. 2012.9「オープンセミナー くるくる回
 って落ちる種子を観察しよう！」（25名）

橋本佳延、石田弘明. 2012.10「南公園里山講座（第2
 回目）」三田市南公園（38名）

◎橋本佳延. 2012.10「オープンセミナー くるくる回
 って落ちる種子を観察しよう！」（15名）

橋本佳延.2012.11「特注セミナー まちなかり山～南公
 園～の現状と課題」中セミナー室（阪神マイスターズ
 18名）

石田弘明、橋本佳延、黒田有寿茂. 2012.11「北摂里山
 大学 第3回」兵庫県立有馬富士公園（29名）

三橋弘宗、橋本佳延. 2012.11「生物多様性協働フォー
 ラム 第5回」（125名）

橋本佳延.2012.11「特注セミナー 外国からやってきた
 植物」（いきいき学舎フレミラ宝塚 15名）

橋本佳延.2012.11「特注セミナー 生物多様性と里山管
 理」（いきいき学舎フレミラ宝塚 18名）

三橋弘宗、橋本佳延、上田萌子. 2013.1 生物多様性
 協働フォーラム 第6回（300名）

橋本佳延（2013）「東お多福山草原保全における多様な
 主体による地域連携」。（生物多様性地域連携促進セ
 ミナー in 兵庫、105名）

橋本佳延、上田萌子. 2013.2 「生物多様性地域戦略
 策定の現状と課題」。（近畿圏における生物多様性地
 域戦略策定促進にかかる研修会、31名）

館外講演など

Yoshinobu Hashimoto. 2012.5 Management for active use
 of the regulating services in SATOYAMA forest to
 prevent disasters by Hyogo Prefectural government, Japan.
 ～Introduction to the achievements of Hyogo Prefecture,
 Japan～. Building Resilience with Common Capital

Managing Shared Resources: Meeting the Challenges of a
 Rapidly Modernizing World under Climate and
 Ecosystems Change Second workshop, Sri Lanka.(20名)

橋本佳延. 2012.6.21「幼児期の環境学習体験プログラ
 ム実践事業 園庭の植物観察」神戸市立神戸幼稚園
 （神戸市立神戸幼稚園 10名）

橋本佳延. 2012.10 里山観察会（20名、川西里山クラ
 ブ、川西市黒川妙見山）

■連携事業

協力事業

2012.8.18 第20回弥生ふるさとまつり. 弥生が丘自治
 会（三田市立弥生小学校）

2012.9.22-10-14 平成25年度夏季プレ展示. 島根県立
 三瓶自然館（島根県立三瓶自然館）

2012.10.21 里山観察会. 川西里山倶楽部（川西
 市黒川妙見山）

■学校教育支援

トライやるウィーク

2012.6.5 三田市立けやき台中学校2名、三田市立狭間
 中学校2名.

学校団体対応

2012.6.8 西宮市東山台小学校 71名
 2012.7.3 明石市立鳥羽小学校 48名

■研究生等の受入

博物館実習

2012.8 池本 眞希（岡山理科大学）、浜本 柚子（甲
 南女子大学）

■フェスティバル等

2012.11 ひとつはくフェスティバル（当日スタッフ）

2012.10, 開館20周年記念式典・シンポジウム「新た
 な博物館の役割と地域貢献一次世代の博物館活動を
 描く」（受付班・責任者）.

2013.3, ひょうご恐竜化石国際シンポジウム（会場
 班・分担者）

2.シンクタンク事業

■受託研究

「森林ボランティア育成教本作成業務」. 社団法人兵庫
 県緑化推進協会. 研究分担者（140万円）

「平成24年度 大阪ガス株式会社姫路製造所等にお
 ける生物多様性対応関連委託業務」. 大阪ガス株式会
 社. 99.015万円（分担者）

「南公園里山保全・育成プロジェクト竹林枯殺試験・
 里山担い手養成業務」. 三田市. 60万円（責任者）

■行政支援

委員会等（計6件）

2011.1-2012.12 加古川市環境審議会, 委員, 加古川市

2011.8-2013.8 神戸市生物多様性神戸プラン2020推進
 会, 委員, 神戸市

2010.7-2012.6 希少野生動植物保存推進委員, 委員,
 環境省

2012.7 生物多様性保全活動モデル事業審査会. 審査員. 兵庫県但馬県民局

2012.7-2015.6 希少野生動植物保存推進委員、委員、環境省

2012.10-2013.3 新たな世界自然遺産候補地の考え方にかかると懇談会、検討委員、一般財団法人 自然環境研究センター

相談・指導助言

電話・FAX 相談 5 件, メール 2 件

小館 誓治, Seiji KODATE

自然・環境再生研究部

植生創出研究グループ/キッズひとはく推進室

研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 生物資源研究部門
助教。

昭和37年福岡県生. 神戸大学大学院自然科学研究科博士
課程修了. 学術博士. 森林立地学会, 植生学会, 日本ペ
ドロジー学会等所属.

<事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事>

1.事業推進部門

生涯学習推進室 副室長

2.タスクフォース

キッズひとはく推進タスクフォース

タスクフォースリーダー, J S T 「ネットワーク形成
先進的科学館連携型」事業の事務局担当・実施担当・
科学コミュニケーター

<研究開発>

1.調査研究

■特別課題研究(個人研究)

1. 森林群落における植生と土壌に関する研究
2. 環境保全に関する土壌生態学的研究

■共同研究

総合共同研究「里山林の保全・復元・再生に関する研
究」, 研究分担者.

部門研究「21世紀の森構想支援のための都市林および
里山林の生態学的研究」, 研究分担者.

■その他著作

◎小館誓治(2012), 六甲山地の自然環境—その植生を
中心に. 小原流挿花, 740号:12-15.

小館誓治(2012), 山の植物の特徴とは, 「新 生物によ
る環境調査事典」(内山裕之 編著):46-49. 分担執
筆. 東京書籍.

■ブログへの情報提供

1件

■研究発表

小館誓治・高瀬優子・古谷裕・布施静香(2013)ひとは
く Kids キャラバンのめざすもの ~博物館と幼稚
園、児童館、高齢者大学等をつなぐ,全国科学館協議
会第20回研究発表大会(ポスター発表), 愛媛総合
科学博物館, 新居浜.

2.資料収集・整理

■資料収集

2011.4-2012.3 植物・植生・景観などの写真撮影・資
料収集. 神戸市, 芦屋市など.

■整理同定担当資料

土壌断面映像資料.

<事業推進>

1.生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

◎小館誓治, 2012.4, 「ちょっと観察!この植物(春の
植物)」, 博物館・深田公園(18名).

小館誓治, 2012.5, 「六甲山「森の植物」観察会(春)」,
六甲山(16名).

小館誓治, 2012.6, 「太山寺周辺の樹林で多様性を知る」,
神戸市・太山寺(11名).

小館誓治, 2012.8, 夏季教職員セミナー「小さな子ど
もの指導者向け 身近な植物の観察の仕方」, 博物
館・深田公園(36名).

◎小館誓治, 2012.10, 「ちょっと観察!この植物(秋
の植物)」, 博物館(28名).

小館誓治, 2012.12, 「芦屋市奥山地域の樹林で多様性
を知る」, 芦屋市(18名).

◎小館誓治, 2013.2, 「ちょっと観察!この植物(冬の
植物)」, 博物館(18名).

館外講演

小館誓治, 2012.4, 「六甲山魅力再発見セミナー第109
回早春の六甲山の森」, 講師, 六甲山(23名).

小館誓治, 2012.7, 「植物の観察の仕方」, ミツカン吉川
ビオトープボランティア, 講師, 三木市(10名).

小館誓治, 2012.9, 「六甲山の植物観察とその手法を学
ぶ」, 平成24年度六甲山自然案内人養成研修プロ
グラム入門コース, 講師, 六甲山(56名).

小館誓治, 2012.10, 現地調査II『地域の自然を知る』
「里山林の保全・復元・再生」, 阪神ひと・まち創造
講座2年生, 講師, 三田市.(30名).

小館誓治, 2012.11, 「植物の観察方法(役に立つ植物
と怖い植物)」, いきいき学舎フレミラ 環境・自然
コース, 講師, 宝塚市.(28名).

小館誓治, 2012.11, 「中山寺周辺で植物の見分け方実
習」, いきいき学舎フレミラ 環境・自然コース, 講
師, 宝塚市.(23名).

■キャラバンおよび地域研究員養成事業

主担当

2012. 6 学習プログラム「だんだんダンゴムシ」, ひ
がし交流センター, 姫路市(76名)

2012. 8 ひとはく Kids キャラバン in 神戸(南五葉
児童館), 神戸市立南五葉児童館, 神戸市(29名)

2012. 9 ひとはく Kids キャラバン in 宝塚(御殿山
児童館), 宝塚市立御殿山児童館, 宝塚市(28名)

2012. 12 ひとはく Kids キャラバン in 伊丹(おぎの
幼稚園), 伊丹市立おぎの幼稚園, 伊丹市(393名)

2013. 1 ひとはく Kids キャラバン in 伊丹(神津幼
稚園), 伊丹市立神津幼稚園, 伊丹市(96名)

2013. 1 ひとはく Kids キャラバン in 伊丹(みずほ
幼稚園), 伊丹市立みずほ幼稚園, 伊丹市(68名)

2013. 3 ひとはく Kids キャラバン in 神戸(つぐみ

保育園), つぐみ保育園, 神戸市 (96名)

2013. 3 科学・技術フェスタ「くるくる回るタネをつくってみよう、大きくして見てみよう」, 京都パルスプラザ, 京都市 (358名)

2013. 3 ひとつは Kids キャンパイン in 神戸 (清風児童館), 神戸市立清風児童館, 神戸市 (17名)

分担者

2012. 6 こども☆ひかりプロジェクト「タネで遊ぼう」, 仙台市科学館, 仙台市 (1200名)

2012. 7 ひとつは復興支援プロジェクト「ひとつは Kids キャンパイン in 仙台」, 仙台市六郷児童館, 仙台市 (365名)

2012. 7 ひとつは復興支援プロジェクト「ひとつは Kids キャンパイン in 仙台」, 仙台市七郷児童館, 仙台市 (640名)

2012. 9 ひとつは Kids キャンパイン in 神戸 (兵庫県公館), 兵庫県公館, 神戸市 (990名)

2013. 3 ひとつは Kids キャンパイン in 神戸 (明石市立天文科学館), 明石市立天文科学館, 明石市 (1134名)

2013. 3 ひとつは復興支援プロジェクト「ひとつは Kids キャンパイン in 石巻」, 仮設開成第一団地集会所, 石巻市 (210名)

2013. 3 ひとつは復興支援プロジェクト「ひとつは Kids キャンパイン in 田村」, 船引運動場応急仮設住宅集会所, 田村市 (475名)

■地域研究員養成事業

セミナー

2012. 6 阪神南地域 (西宮市), 葉っぱの見方 (名塩保育園, 講師)

2012. 6 中播磨地域 (姫路市), 落ち葉とダンゴムシについて (ひがし交流センター, 講師)

2012. 7 神戸地域 (神戸市), 植物の葉っぱやタネについて (神戸市立南五葉児童館, 講師)

2012. 9 阪神北地域 (宝塚市), 草花遊び (宝塚市御殿山児童館, 講師)

2012. 10 阪神北地域 (宝塚市), プログラム準備 (フレミラ宝塚, 指導)

2012. 12 阪神北地域 (伊丹市), 土壌動物と園庭の樹木について (伊丹市立おぎの幼稚園, 講師)

2013. 1 阪神北地域 (伊丹市), 土壌動物と園庭の樹木について (伊丹市立みずほ幼稚園, 講師)

2013. 1 阪神北地域 (伊丹市), 植物のタネ、動物の毛皮について (伊丹市立神津幼稚園, 講師)

2013. 3 神戸地域 (神戸市), 植物のタネについて (つぐみ保育園, 講師)

成果発表

2013.2 共生のひろば (ポスター発表)「平成 24 年度 おおばこの会 活動報告「小川の生き物調査隊」, おおばこの会. (指導)

■連携事業

連携グループ等

北播磨自然観察サポーターチーム「おおばこの会」(アドバイザー)

増井啓治 (地域研究員アドバイザー副担当)

共催事業

2012.5-2013.3「自然観察サポーターチーム活動への支援事業」. NPO 法人北播磨市民活動支援センター, 小野市他 (全4回)

■学校教育支援

トライやるウィーク

2012.6 三田市立けやき台中学校 2 名・三田市立狭間中学校 2 名.

学校団体対応

2012.5 神戸朝鮮初中級学校 1 年生 (35 名).

2012.6 西脇市立芳田小学校 3 年生 (20 名).

2012.6 北摂第一幼稚園年長組 (84 名).

2012.10 加西市立北条小学校 3 年生 (73 名).

2012.11 小野市立市場小学校 3 年生 (72 名).

2012.2 三田市立あかしあ台小学校 2 年生 (85 名).

講師派遣

2012.5 第 1 回プロジェクト学習「植物の生育やその立地環境」, 講師, 兵庫県立大学附属中学校 2 年生, 赤穂郡上郡町 (6 名).

2012.5 「葉っぱをわけてみよう (春の植物観察)」, 講師, 小野市立小野小学校 3 年生, 小野市 (128 名).

2012.5 「植物のかんさつ」, 講師, 名塩保育園年長組, 西宮市 (23 名).

2012.5 探求基礎「里山について」, 講師, 三田祥雲館高等学校 2 年生, 三田市 (35 名).

2012.6 第 2 回プロジェクト学習「植物の生育やその立地環境」, 講師, 兵庫県立大学附属中学校 2 年生, 赤穂郡上郡町 (6 名).

2012.6 「子どもたちが自ら学ぶことへの支援」, 講師, 名塩保育園保護者, 西宮市 (23 名).

2012.7 第 3 回プロジェクト学習「植物の生育やその立地環境」, 講師, 兵庫県立大学附属中学校 2 年生, 赤穂郡上郡町 (6 名).

2012.7 「植物の観察の仕方」, 講師, ミツカン吉川ビオトープボランティア, 三木市 (10 名).

2012.9 第 4 回プロジェクト学習「植物の生育やその立地環境」, 講師, 兵庫県立大学附属中学校 2 年生, 赤穂郡上郡町 (6 名).

2012.10 「平池公園で植物観察」, 講師, 加東市立福田小学校 3 年生, 加東市 (17 名).

2012.11 平成 24 年度 県立大学アカデミック・ツーリズム・プログラム『六甲 100 年の森と「ひとつは」展示ウォッチング』, 講師, 兵庫県立人と自然の博物館・六甲山 (9 名).

2012.11 第 6 回プロジェクト学習「植物の生育やその立地環境」, 講師, 兵庫県立大学附属中学校 2 年生, 赤穂郡上郡町 (6 名).

2012.12 「開魂園の竹林について」、講師、加東市立東条西小学校3年生、加東市（20名）。

2012.12 「葉っぱをしよう！葉っぱでアート（秋の植物観察）」、講師、小野市立小野東小学校3年生、小野市（133名）。

2013.1 第7回プロジェクト学習「植物の生育やその立地環境」、講師、兵庫県立大学附属中学校2年生、赤穂郡上郡町（6名）。

2013.2 「開魂園の森について」、講師、加東市立東条西小学校3年生、加東市（20名）。

2013.2 第8回プロジェクト学習「植物の生育やその立地環境」、講師、兵庫県立大学附属中学校2年生、赤穂郡上郡町（5名）。

2013.2 「市場小学校のまわりのタネ」、講師、小野市立市場小学校3年生、小野市（72名）。

2013.2 プロジェクト学習発表会、講師・アドバイザー、兵庫県立大学附属中学校2年生、赤穂郡上郡町（5名）。

2013.2 「冬の植物の観察」、講師、小野市立小野東小学校3年生、小野市（133名）。

■フェスティバル等

22012.11 ひとはくフェスティバル、「植物採れ取れビンゴ」（責任者）。

2012.11 ひとはくフェスティバル、「どんぐり、どこ、どこ。」（責任者）。

■展示

ミニ企画展

2012.4.1-2013.3 深田公園植物情報（責任者）

2.シンクタンク事業

■収蔵庫・ジーンファームの公開

生物系収蔵庫等の案内、6回、84名。

■行政支援

委員会等（計1件）

2012.4-2013.3 岡山理科大附属高等学校平成24年度スーパーサイエンスハイスクール外部評価委員会、委員、岡山理科大学附属高等学校。

相談・指導助言

電話・FAX・メール等の相談25件。

藤井 俊夫, Toshio FUJII

自然・環境再生研究部

生物多様性保全研究グループ/生涯学習推進室

主任研究員

昭和39年香川県生. 大阪市立大学大学院理学研究科前期博士課程修了. 日本生態学会, 日本植物分類学会等所属.

<事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事>

1.事業推進部門

生涯学習推進室 事業連携・スクールパートナー担当

2.研究開発部門

研究紀要担当

<研究開発>

1.調査研究

■特別課題研究(個人研究)

1. 野生木本植物の個体群生態学的研究
2. 貴重種の保全生態学的研究

■論文・著書

Daisuke Hirayama, Toshio Fujii, Satoshi Nanami, Akira Itoh, Takuo Yamakura(2013)Two-year cycles of synchronous acorn and leaf production in biennial-fruited evergreen oaks of subgenus Cyclobalanopsis (Quercus, Fagaceae).Ecological Research, Volume 27(6):1059-1068.

■賞罰

Japanese Society of Ecology Ecological Research Award
2012 受賞(論文賞)

2.資料収集・整理

■資料収集

2012.4-03 兵庫県内の維管束植物標本および写真の収集.

<事業推進>

1.生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

藤井俊夫, 2012.4, 「マツバラ観覧会」, 龍野市. (8名)

藤井俊夫, 2012.5, 「山陰海岸観覧会(春)」, 山陰海岸. (28名)

藤井俊夫, 2012.6, 「トキシウ観覧会」, 三田市. (36名)

藤井俊夫, 2012.7, 「オニバス観覧会」, 大阪府. (12名)

藤井俊夫, 2012.8, 「サギソウ観覧会」, 三田市. (27名)

藤井俊夫, 2012.9, 「鴨池観覧会」, 小野市. (23名)

藤井俊夫, 2012.10, 「春日山観覧会」, 奈良県. (35名)

藤井俊夫, 2012.11, 「山陰海岸観覧会(秋)」, 山陰海岸. (20名)

藤井俊夫, 2013.3, 「早春の花の観覧」, 博物館. (15名)

■館外講演

藤井俊夫, 2012.5, 「第6回里山楽校」, 青垣町芦田江古, 講師, 江古花園 (31名).

藤井俊夫, 2012.7, 「第7回里山楽校」, 青垣町芦田江古, 講師, 江古花園 (65名).

■ミニキャラバン事業

2012.4, 有馬富士フェスティバル(責任者), 有馬富士公園, 三田市.

■学校教育支援

トライやるウィーク

2012.6.5-6.8, 三田市立狭間中学校2名, 三田市立けやき台中学校2名

■研修生等の受入

博物館実習

2009.8.6-8.10, 岡山理科大学理学部学生1名. 甲南女子大学文学部学生1名.

■フェスティバル等

2009.11 ひとくフェスティバル, 「20周年記念イベント」(責任者).

■展示

その他

2012.10 魅せる収蔵庫トライアル(植物担当).

2.シンクタンク事業

■行政支援

委員会等 (計1件)

2012.12- 大阪府レッドリスト(植物)改訂委員会, 委員, 大阪生物多様性保全ネットワーク.

■相談・指導助言

来訪者32件, 48名. 電話・FAX相談34件, メール相談55件.

黒田 有寿茂, Asumo KURODA

自然・環境再生研究部

生物多様性保全研究グループ／企画調整室

研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 生物資源研究部門 講師。

昭和53年愛知県生. 広島大学大学院理学研究科博士課程修了. 博士(理学). 植生学会, 日本生態学会, 日本造園学会等所属.

<事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事>

1.マーケティング・マネジメント部門

企画調整室, 事業推進 (20周年記念行事等)

2.事業推進部門

生涯学習推進室, 地域担当 (北・東播磨)

<研究開発>

1.調査研究

■特別課題研究 (個人研究)

1. 各種植生における種組成・構造の多様性とその成因に関する研究
2. 生物多様性に配慮した植生復元に関する研究
3. シダ植物の生態に関する研究
4. 希少植物の生態に関する研究

■共同研究

総合共同研究「里山林の保全・復元・再生に関する研究」, 研究分担者。

部門研究「21世紀の森構想支援のための都市林および里山林の生態学的研究」, 研究分担者。

■論文・著書

服部 保・南山典子・栃本大介・石田弘明・黒田有寿茂 (2012) 八丈島における照葉樹林の成立要因—特に土地利用について—. 植生学会誌, 29, 27-39.

石田弘明・服部 保・黒田有寿茂・橋本佳延・岩切康二 (2012) 屋久島低地部の照葉二次林に対するヤクシカの影響とその樹林の自然性評価. 植生学会誌, 29, 49-72.

◎橋本佳延・石丸京子・黒田有寿茂・増永滋生・横田潤一郎 (2012) ササ優占型に遷移した草原における刈り取りによる草原生植物種多様性の回復効果. ランドスケープ研究 (オンライン論文集), 5, 69-76.

服部 保・南山典子・黒田有寿茂 (2012) 日本の照葉自然林の群落体系. 人と自然, 23, 1-29.

■その他著作

◎服部 保・武田義明・澤田佳宏・矢倉資喜・赤松弘治・浅見佳世・石田弘明・石丸京子・黒田有寿茂・田村和也・橋本佳延・福井 聡・松村俊和 (2012) 兵庫県の森林群落—森林ボランティア育成教本— (社) 兵庫県緑化推進協会, 44p. 40, No. 4 : 3-5.

■研究発表

Kuroda, A., Fujihara, M., Sawada, Y. & Hattori, T. (2012)

Growth and seed germination traits of the locally threatened coastal plant species *Linaria japonica*: planting experiments and germination tests for its population restoration. The 55th Symposium of the International Association for Vegetation Science, Hotel Hyundai Mokpo, Mokpo.

黒田有寿茂 (2012) 山陰海岸における生物多様性の保全と活用に向けた生態学的研究. 平成24年度兵庫県立大学研究発表会, 兵庫県立大学, 姫路市.

石田弘明・黒田有寿茂・栃本大介・江間 薫 (2013) 兵庫県北部の棚田, 放棄水田, 圃場整備水田における畦畔法面草原の生態的特性の比較. 日本生態学会第60回大会, グランシップ (静岡県コンベンションアーツセンター), 静岡市.

■助成を受けた研究

海岸植生の生物多様性保全に向けた管理体系の構築—山陰海岸国立公園を事例に—. 科学研究費助成事業 若手研究 (B), 研究代表者 (金額 104万円/286万円).

2.資料収集・整理

■資料収集

2012.4-2013.3 植物および植生の映像資料収集. 神戸市, 南あわじ市, 明石市, 豊岡市, 淡路市, 三木市, 三田市, 高砂市, 加東市, 西宮市, 姫路市, 川西市, 新温泉町, 京都府, 島根県, 広島県, 鳥取県, 長崎県, 静岡県, 岩手県.

<事業推進>

1.生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

黒田有寿茂, 2012.4, 「特注セミナー エドヒガンのモニタリング方法」, 川西市. (12名)

黒田有寿茂, 2012.4, 「特注セミナー 身近な草・木・森の観察」, 博物館. (109名)

黒田有寿茂, 2012.4, 「一般セミナー 植物ウォッチング①～琴引浜～」, 京都府京丹後市. (14名)

黒田有寿茂, 2012.4, 「一般セミナー 植物ウォッチング②～高天山～」, 京都府京丹後市. (11名)

◎黒田有寿茂, 2012.5, 「オープンセミナー ふかたん草あそび」, 博物館. (16名)

黒田有寿茂, 2012.6, 「一般セミナー 植物ウォッチング③～炭ヶ谷～」, 神戸市北区. (20名)

◎黒田有寿茂, 2012.6, 「オープンセミナー ならそう草笛」, 博物館. (15名)

黒田有寿茂, 2012.6, 「高校連携セミナー 植物・植生を調べる (第1回)」, 博物館. (20名)

黒田有寿茂, 2012.6, 「一般セミナー (館主催事業) 南公園現地観察ツアー (分担者)」, 南公園. (36名)

黒田有寿茂, 2012.7, 「特注セミナー ひとつはくのはく(分担者)」, 博物館. (88名)

黒田有寿茂, 2012.7, 「特注セミナー 里山について」, 博物館. (77名)

黒田有寿茂, 2012.8, 「教職員・指導者セミナー 葉っぱで見分ける身近な樹木」, 博物館. (18名)

◎黒田有寿茂, 2012.9, 「オープンセミナー ならそう草笛」, 博物館. (42名)

黒田有寿茂, 2012.9, 「一般セミナー(館主催事業) 南公園里山講座(分担者)」, 博物館. (33名)

黒田有寿茂, 2012.9, 「高校連携セミナー 植物・植生を調べる(第2回)」, 博物館. (18名)

黒田有寿茂, 2012.9, 「高校連携セミナー 植物・植生を調べる(第3回)」, 博物館. (20名)

黒田有寿茂, 2012.10, 「一般セミナー 植物ウォッチング④〜阿弥陀町〜」, 高砂市. (28名)

◎黒田有寿茂, 2012.12, 「オープンセミナー ならそう草笛」, 博物館. (15名)

館外講演など

Kuroda, A., 2012.5, 「Biodiversity, ecosystem functions, and socio-ecological conditions of irrigation ponds in Japan (2nd Workshop on Building Resilience with Common Capital)」, Asia-Pacific Network for Global Change Research, Taj Samdra Colombo Hotel, Sri Lanka (20名).

黒田有寿茂, 2012.6, 「植物・植生調査」, 森の探偵団, 明石市金ヶ崎公園 (11名).

黒田有寿茂, 2012.10, 「放課後 校庭の自然たんけん隊」, 明石のはらくらぶ, 明石市立鳥羽小学校 (30名).

黒田有寿茂, 2012.10, 「葉っぱで見分ける身近な樹木」, ナシオン創造の森育成会, ナシオンホール (30名).

黒田有寿茂, 2012.10, 「海岸植生」, 姫路市立生涯学習大学校, 姫路市立生涯学習大学校 (70名).

黒田有寿茂, 2012.11, 「第3回 北摂里山大学(分担者)」, 阪神北県民局, 有馬富士公園 (29名).

黒田有寿茂, 2012.11, 「平成24年度兵庫県立大学生涯学習公開講座 アカデミック・ツーリズム・プログラム 六甲100年の森と「ひとつはく」展示ウォッチング(分担者)」, 兵庫県立大学, 博物館・六甲山・再度山 (8名).

黒田有寿茂, 2013.1, 「生物多様性に配慮した保全整備」, 明石市, 主池および高丘中央コミュニティセンター (20名).

黒田有寿茂, 2013.2, 「海岸の植物」, 宝塚市立老人福祉センター, フレミラ宝塚 (64名).

兵庫県立大学・大学院教育

2012.9.13 共生博物学(分担講義)

■キャラバンおよび地域研究員養成事業

副担当

2012.7-2012.9, ひとつはくキャラバン2012 in 道の駅みき

展示作成

2012.8-2012.11, 「県政資料館展示 兵庫県立人と自然の博物館 20年の歩みと成果」, 兵庫県公館.

セミナー担当

2012.4, エドヒガンのモニタリング方法(分担者), 川西市黒川 (12名)

成果発表

2013.2, 共生のひろば「多様性植生の生態系を探る」, 兵庫県立三田祥雲館高等学校(指導)

2013.2, 共生のひろば「植生調査」, 兵庫県立三田祥雲館高等学校(指導)

■ミニキャラバン事業

2012.4, ひとつはくミニキャラバン・巨大キベリハムシがやってきた(分担者), ありまふじフェスティバル実行委員会, 有馬富士公園.

■連携事業

連携グループ等

菊炭友の会(アドバイザー:副)

櫻守の会(アドバイザー:副)

■学校教育支援

トライやるウィーク

2012.6.5-6.8, 狭間中学校2名, けやき台中学校2名.

■研究生等の受入

博物館実習

2012.8.7-8.10, 岡山理科大学1名, 甲南女子大学1名.

2.シンクタンク事業

■受託研究

「慶野松原維持のための林床植生適正化に関わるウンラン等栽培・管理研究業務」, 兵庫県立淡路景観園芸学校. 研究代表者(35万円)

「平成24年度大阪ガス株式会社姫路製造所等における生物多様性対応関連業務」, 大阪ガス株式会社. 研究分担者(99万円)

「南公園里山保全・育成プロジェクト竹林枯殺試験・里山担い手養成業務」, 三田市. 研究分担者(60万円)

■行政支援

委員会等

2012.3-. 明石市環境審議会, 委員, 明石市.

2012.6-2013.3. 加東市とひとつはく協力協定連携推進会議, 委員, 加東市.

相談・指導助言

来訪者3件, 5名. 電話・FAX相談10件, メール相談2件.

鈴木 武, Takeshi SUZUKI

自然・環境再生研究部
生物多様性保全研究グループ／生涯学習推進室
研究員
兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 生物資源研究部
門 助教.
昭和37年千葉県生. 東京大学大学院理学研究科博士課程
単位修得退学. 理学博士. 日本植物学会, 日本植物分類
学会, 種生物学会等所属.

<事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事>

1.事業推進部門

生涯学習推進室 展示担当

<研究開発>

1.調査研究

■特別課題研究(個人研究)

1. 絶滅危惧植物の遺伝子多様性の保全の研究
2. 市民参加による生物分布調査の方法と効果の研究

■共同研究

部門研究「21世紀の森構想支援のための都市林および
里山林の生態学的研究」, 研究分担者.

■その他著作

鈴木武. 2013 市民参加調査からわかった西日本のタ
ンポポ. 分類 13(1): 31-35.

■ブログへの情報提供

3件

■学会役員など

日本植物分類学会, 図書幹事.
兵庫県生物学会, 事務局.
兵庫植物誌研究会, 理事,

■助成を受けた研究

巡回展「タンポポ」の企画・運営. 西日本自然史ネッ
ト 那須自然史基金, 代表者(金額30万円/30万
円:2011-12年度分).

2.資料収集・整理

■資料収集

2012.4-2012.6 西日本のタンポポ物の収集. 豊岡市,
福岡県, 山口県など.

■整理同定担当資料

シダ植物,

<事業推進>

1.生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

鈴木武, 2012.5, 「三木山森林公園のシダを見る」, 三
木山森林公園. (全1回, 34名)
鈴木武, 2012.5, 「山陰のタンポポ」 in 山陰海岸ジオ

パークの生物地理, 山陰海岸ジオパーク館. (全1
回, 47名)

鈴木武, 2012.6, 「相生市羅漢の里のシダを見る」, 相
生市羅漢の里. (全1回, 24名)

鈴木武, 2012.6, 「オープンセミナー カタツムリをさ
わってみよう」, 博物館. (40名)

鈴木武, 2012.7, 「ふかたん ダンゴムシをさがそう」,
博物館. (25名)

鈴木武, 2012.11, 「神戸市太山寺のシダを見る」, 神戸
市西区 (21名)

鈴木武, 2012.11, 「神戸市太山寺のシダを見る 追加版」,
神戸市西区 (15名)

◎鈴木武, 2013.3, 「オープンセミナー カタツムリを
さわってみよう」, 博物館. (30名)

特注セミナー

鈴木武, 2012.4, タンポポの観察, 大阪府立泉北高等
学校. (120名)

鈴木武・沢田佳久, 2012.6, 虫ビンゴ, 小野市立小野
東小学校3年生. (135名)

鈴木武, 2012.9, カタツムリとダンゴムシ, 理科推進
員養成講座. (12名)

鈴木武, 2012.12, 博物館について, 大阪青山歴史文学
博物館. (5名)

鈴木武, 2013.2, 展示解説, 講師, 猪名川町立楊津小
学校 (80名)

館外講演

鈴木武, 2012.4 下関市豊田町のタンポポ観察会, 下関
市立豊田はたるの里ミュージアム講座, 講師, 下関
市立豊田はたるの里ミュージアム (25名).

鈴木武, 2012.4 綾部市のタンポポ観察会, 綾部市立天
文館講座, 講師, 綾部市立天文館 (15名).

鈴木武, 2012.6 鐘ヶ坂のシダ植物, 青垣いきものふれ
あいの郷講座, 講師, 丹波市柏原町 (18名)

鈴木武, 2012.6 六甲山の生き物, 六甲山自然案内人の
会講座, 講師, 六甲山自然保護センター (40名).

鈴木武, 2012.6 箕面のシダ植物観察会, 大阪シニア自
然大学講座, 講師, 箕面市箕面滝周辺 (30名)

鈴木武, 2012.7, 宝塚とシダ植物, フレミラ自然講座,
講師, 宝塚市フレミラ (35名)

鈴木武, 2012.7, 最明寺の滝のシダ植物, フレミラ自
然講座, 講師, 宝塚市平井 (35名)

鈴木武, 2012.7, 丹波の生物多様性, 丹波シニア自然
講座, 講師, たんばの森公苑 (35名)

鈴木武, 2012.7, 箕面のシダ植物観察会, 大阪シニア自
然大学講座, 講師, 箕面市箕面滝周辺 (30名)

鈴木武, 2013.1, 六甲山の冬の植物, 六甲山を活用す
る会, 講師, 六甲山小学校 (15名)

ラジオ・テレビ等出演

2012.12. 「巳さん、ようこそ」 サンテレビ

■ミニキャラバン事業

2012.4 有馬富士フェスタ(分担者), 有馬富士公園,

三田市.

■連携事業

連携グループ等

希少植物研究会（主担当）

共催事業

2012.4 「どうぶつ集まれーぞうさんの描いた絵と表された動物たち」, 徳島県立美術館（責任者）.

2012.6 登紀子の田んぼ田植えでのワークショップ "田んぼのタヨウ性を遊ぼう!", 多可町文化連盟（責任者）.

2013.1 モトコー寺子屋 5th 陳瞬臣の神戸愛一元町 界限を歩き語る「モノクロ神戸ー風景今昔ものがたり」, NPO 法人リ・フォーブ（責任者）.

2013.2 小泉八雲記念館企画展「ヘルンさんとタヨウ星人」, 松江ツーリズム研究会（責任者）.

■学校教育支援

トライやるウィーク

2012.6.8 三田市立けやき台中学校 2 名、三田市立狭間中学校 2 名.

学校団体対応

2012.10, 伊丹市立摂陽小学校 3 年生. (74 名))

2013.2, 猪名川町立楊津小学校 (80 名)

講師派遣

2012.11 身近な生き物の研究 ~タンポポとカタツムリ~、神戸学講座、講師、神戸市立六甲アイランド高校 (54 名)

2013.2、神戸学の進め方、講師、神戸市立六甲アイランド高校 (42 名)

2013.2、身近な生き物、加東市立三草小学校 3 年生、講師、加東市立三草小学校 (20 名)

■フェスティバル等

2010.11, ひとはくフェスティバル, 「ミュージアムモール」(責任者).

■展示

ミニ企画展

2011.12.3-2012.1., ミニ企画展示「辰さんようこそ！」(主担者).

2.シンクタンク事業

■行政支援

委員会等 (計 3 件)

2011.7- 神戸市立六甲アイランド高等学校 スーパーサイエンススクール検討委員会、委員.

2011.10- 神戸市生き物調査検討委員会、委員.

2012.4- ささやまの森公園運営協議会、委員、(財)丹波の森協会.

相談・指導助言

来訪者 10 件, 15 名. 電話・FAX 相談 20 件, メール相談 5 件.

			研究開発															
			調査研究															
			特別課題研究	共同研究(総合)	共同研究(部門)	論文・著書		そのほか著作		ブログへの情報提供	研究発表		学会役員など	助成を受けた研究		海外調査	受賞等	
研究員氏名(掲載順)	博物館	大学				テーマ数	参画数	参画数	第一著者件数		第一著者以外の件数	第一著者件数		第一著者以外の件数	件数			第一著者件数
			件数	(万総額)	件数													
小林文夫	主任研究員	教授	3	0	1	6	0	2	0	0	0	0	4	0	0	0	1	0
佐藤裕司	主任研究員	教授	3	0	1	1	2	1	0	0	0	3	2	1	400	0	0	0
先山 徹	主任研究員	准教授	2	1	1	1	1	1	0	0	5	5	2	1	897	1	0	0
加藤茂弘	主任研究員		3	1	1	0	2	1	0	2	1	9	5	1	351	3	3	0
古谷 裕	主任研究員	准教授	3	0	1	0	0	1	0	3	1	0	0	0	0	1	0	0
三枝春夫	主任研究員	准教授	2	1	1	0	1	1	1	1	1	2	0	1	65	1	0	0
半田久美子	主任研究員		2	1	1	1	0	1	0	1	1	1	3	0	0	0	0	0
松原尚志	主任研究員		2	0	1	0	1	2	0	0	4	0	2	1	220	2	0	0
池田忠弘	研究員		2	0	1	3	1	3	1	0	1	2	0	0	0	0	1	0
高橋 晃	研究部長	教授	3	0	1	0	0	3	0	0	2	0	1	0	0	1	0	0
秋山弘之	主任研究員	准教授	3	1	1	5	0	4	0	12	2	0	9	1	—	1	0	1
高野温子	主任研究員		3	0	0	1	1	5	1	1	4	2	5	0	0	1	0	0
布施静香	主任研究員		3	2	1	2	1	1	4	4	4	2	3	1	350	0	0	2
太田英利	主任研究員	教授	6	0	1	1	8	2	0	0	6	3	53	1			0	0
橋本佳明	主任研究員	准教授	4	1	1	1	2	4	0	6	1	1	3	1	430	0	2	0
八木 剛	主任研究員		2	1	0	0	0	2	0	10	2	0	1	0	0	0	0	0
江崎保男	研究部長/研究系次長	教授	2	1	1	4	1	4	0	0	3	5	8	2	570	0	0	0
田中哲夫	主任研究員	准教授	4	0	1	0	0	2	0	1	3	0	0	1	150	0	0	0
三橋弘宗	主任研究員		3	1	1	3	0	0	0	10	0	0	4	2	310	0	0	0
大谷 剛	主任研究員	教授	3	0	0	0	0	3	0	0	2	0	1	1	140	0	0	0
三谷雅純	主任研究員	准教授	2	0	0	2	0	0	0	26	0	0	2	1	45	0	0	0
布野隆之	研究員		3	0	0	0	0	3	0	0	2	0	2	1	340	0	0	0
中瀬 勲	副館長/主任研究員	教授/副館長	2	1	1	1	0	6	0	0	0	0	9	0	0	0	0	1
藤本真里	研究員	助教	2	2	1	0	0	2	0	0	0	0	2	0	0	2	0	0
赤澤宏樹	研究員	講師	2	1	1	1	1	1	1	0	2	0	11	1	30	1	0	0
武田重昭	研究員		5	1	1	8	0	2	0	1	1	3	7	0	0	0	0	0
田原直樹	主任研究員	教授	2	0	0	0	1	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
山崎義人	研究員		4	2	1	1	0	4	0	10	0	1	13	1	320	3	0	0
上田萌子	研究員		2	1	1	2	0	3	0	0	2	1	1	0	0	2	0	0
服部 保	研究部長	教授	3	0	1	4	2	9	2	0	2	1	0	1	100	0	0	2
石田弘明	研究員	講師	2	1	1	2	2	3	3	0	1	3	7	0	0	0	0	0
橋本佳延	研究員		4	1	1	1	1	1	2	0	1	0	3	3	340	0	0	0
小館誓治	研究員	助教	2	1	1	0	0	2	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0
藤井俊夫	研究員		2	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
黒田有寿茂	研究員	助教	4	1	1	0	4	0	1	0	2	1	0	1	286	0	0	0
鈴木 武	研究員	助教	2	0	1	0	0	1	0	3	0	0	3	1	30	0	0	0
合計			101	23	29	51	33	81	16	92	57	45	167	25	5374	19	7	7

研究開発				生涯学習																			
資料収集・整理				セミナー											キャラバン事業								
資料収集	資料受贈	資料貸出・借用・譲渡	整理 同定 担当資料	館主催	館内特注セミナー				館外講演	非常勤講師	兵庫県立大学・大学院教育	兵庫県立大学付属中学校	ラジオ・TV出演等	主担当	副担当	展示作成	リサーチプロジェクト	セミナー担当	成果発表	ミニキャラバン事業			
					責任者		分担者													件数	のべ受講者数	件数	のべ受講者数
実施の有無	担当件数	担当件数	担当の有無	件数	のべ受講者数	件数	のべ受講者数	件数	のべ受講者数	件数	のべ受講者数	件数	のべ受講者数	件数	のべ受講者数	件数	のべ受講者数	件数	のべ受講者数				
有	0	0	有	9	309	0	0	3	87	6	326	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
有	0	0	有	6	114	2	36	2	36	1	80	0	4	0	0	0	1	0	0	0	1	0	
有	0	0	有	12	427	1	31	0	0	22	964	0	2	0	0	1	2	0	0	2	0	0	
有	0	0	有	12	189	2	188	4	450	9	539	2	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	
有	0	0	有	13	—	0	0	0	0	6	80	1	1	0	0	25	0	1	0	3	0	0	
有	0	0	有	7	510	0	0	4	324	4	755	0	1	0	4	0	0	0	0	0	0	0	
有	196	0	有	5	139	0	0	0	0	3	464	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	2	
有	0	0	有	4	107	0	0	0	0	1	281	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
有	0	0	有	14	1071	0	0	0	0	3	386	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	
有	251568	0	有	11	271	3	52	0	0	0	0	1	6	0	1	0	0	0	0	0	0	0	
有	0	0	有	9	273	0	0	0	0	1	47	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
無	1314	0	有	7	202	0	0	0	0	1	40	0	0	0	2	1	0	1	0	1	0	4	
有	91	0	有	6	178	0	0	0	0	1	15	0	0	0	0	6	0	0	0	4	0	0	
有	0	0	有	6	60	0	0	0	0	5	363	0	3	0	1	0	0	0	0	0	0	0	
有	0	0	有	8	334	0	0	0	0	3	177	0	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	
有	0	0	有	6	399	3	143	11	780	8	215	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	
有	0	0	有	5	97	0	0	1	54	7	1120	0	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
有	39	0	有	7	284	0	0	1	61	5	143	2	1	0	0	0	0	1	0	0	2	0	
有	200	0	有	9	617	0	0	10	445	27	1859	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
有	0	0	無	8	496	4	197	0	0	17	982	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
有	0	0	有	9	200	0	0	0	0	5	410	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
無	2005	0	有	6	306	1	14	0	0	14	700	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	
無	0	0	無	2	108	0	0	1	66	21	1659	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
有	0	0	無	4	33	0	0	0	0	11	457	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3	
有	0	0	無	8	419	0	0	0	0	11	660	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
有	0	0	無	7	80	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
無	0	0	無	9	160	0	0	0	0	8	1422	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
有	0	0	無	10	195	0	0	0	0	11	—	0	2	0	0	1	1	0	0	0	0	0	
有	0	0	無	7	281	3	331	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	1	
有	0	0	有	7	100	0	0	5	163	57	3978	1	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	
有	0	0	有	9	289	2	636	5	180	11	431	0	0	0	0	0	0	0	9	0	2	4	
有	0	0	有	6	277	6	866	9	219	3	50	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
有	0	0	有	7	145	0	0	0	0	15	170	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9	7	
有	0	0	無	9	240	0	0	0	0	2	96	0	0	1	0	0	0	0	0	1	1	0	
有	0	0	無	14	306	0	0	4	286	8	274	0	1	0	0	0	1	1	0	1	2	1	
有	0	0	有	8	236	0	0	5	352	10	278	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1	
	255413	0		286	9452	27	2494	65	3503	317	19421	16	43	1	11	36	11	4	0	20	7	16	24

			生涯学習事業												
			連携事業				学校教育支援					研修生等の受入			イベント
			連携グループ	共催事業	協力事業	後援事業	トライやるウィーク	学校団体対応	講師派遣	博物館実習	卒論生など	その他	フェスティバル等の実施		
研究員氏名	博物館	役職	件数	件数	件数	件数	受講生徒数	件数	受講生徒数	件数	受講生徒数	受講生徒数	受入人数	受入人数	実施件数
小林文夫	主任研究員	教授	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0
佐藤裕司	主任研究員	教授	0	0	1	0	0	1	66	1	—	0	0	0	0
先山 徹	主任研究員	准教授	0	3	1	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0
加藤茂弘	主任研究員		2	3	2	0	4	0	10	85	0	0	0	0	1
古谷 裕	主任研究員	准教授	2	1	0	0	4	4	133	2	192	0	0	0	0
三枝春夫	研究員	助教	2	1	1	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0
半田久美子	主任研究員		0	3	0	0	4	1	46	2	—	0	0	0	1
松原尚志	主任研究員		0	2	1	0	0	1	51	0	0	3	0	0	1
池田忠弘	研究員		2	1	3	0	0	0	1	30	12	0	0	0	1
高橋 晃	研究部長	教授	9	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
秋山弘之	主任研究員	准教授	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
高野温子	主任研究員		0	0	0	0	0	6	158	0	0	0	0	0	0
布施静香	主任研究員		0	2	1	0	0	1	69	0	0	0	0	0	1
太田英利	主任研究員	教授	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
橋本佳明	主任研究員	准教授	1	0	3	0	0	1	60	0	0	0	2	0	3
八木 剛	主任研究員	主任研究員	9	4	3	0	6	1	74	2	80	3	0	0	1
江崎保男	研究部長/研究系次長	教授	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0
田中哲夫	主任研究員	准教授	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
三橋弘宗	主任研究員		8	2	0	0	0	0	0	0	0	6	1	0	1
大谷 剛	主任研究員	教授	3	0	1	0	3	8	—	1	79	0	0	0	0
三谷雅純	主任研究員	准教授	2	0	0	0	0	2	78	0	0	0	0	0	3
布野隆之	研究員		0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
中瀬 勲	副館長/主任研究員	教授/副館長	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	1
藤本真里	研究員	助教	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
赤澤宏樹	研究員	講師	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0
武田重昭	研究員		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
田原直樹	主任研究員	教授	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
山崎義人	研究員		0	0	0	0	2	0	0	3	3	10	2	0	1
上田萌子	研究員		0	0	0	0	3	0	0	1	5	0	0	0	1
服部 保	研究部長	教授	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0
石田弘明	研究員	講師	3	5	0	0	0	3	155	0	0	0	0	0	4
橋本佳延	研究員		0	0	3	0	4	2	119	0	0	2	0	0	3
小館誓治	研究員	助教	2	1	0	0	4	6	369	20	669	0	0	0	2
藤井俊夫	研究員		0	0	0	0	4	3	228	0	0	2	0	0	1
黒田有寿茂	研究員	助教	2	0	0	0	4	0	0	0	0	2	0	0	0
鈴木 武	研究員	助教	1	4	0	0	4	2	154	3	116	0	0	0	1
合計			53	19	15	0	40	35	1464	46	952	25	11	1	42

生涯学習事業						シンクタンク事業										
展示作成・実施						受託研究	収蔵庫・ジーンファームの公開	行政等支援				学会開催等支援				
常設展 (映像資料作成を含む)	企画展		ミニ企画展等		代表			分担	委員会など	相談・指導助言 (来訪者)	相談・指導助言 (TEL・FAX・メール等)					
	主担当件数	分担件数	主担当件数	分担件数									主担当件数	分担件数	実施件数	のべ受講者数
主担当件数	分担件数	主担当件数	分担件数	主担当件数	分担件数	件数	受託金額 (万円)	件数	実施件数	のべ受講者数	参画件数	件数	質問者数	件数	件数	
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	21	35	14	1	
0	0	1	0	0	0	0	0	1	2	4	5	17	32	11	0	
0	0	0	0	0	0	1	40	0	0	0	5	5	5	2	0	
1	0	1	0	1	0	1	27	0	—	—	3	20	40	150	0	
0	0	0	0	0	0	0	0	1	3	20	0	5	10	3	0	
0	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3	4	8	51	0	
0	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	1	3	5	80	0	
0	0	0	0	0	2	0	0	0	1	2	0	4	7	21	2	
0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	
0	0	0	0	0	1	0	0	0	5	88	5	0	0	0	0	
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	12	16	24	0	
0	0	0	0	1	2	0	0	0	3	78	0	2	2	13	1	
0	0	0	0	0	1	0	0	0	24	181	1	6	7	22	0	
0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	9	28	83	99	0	
0	1	1	0	0	0	0	0	0	4	35	0	4	16	18	0	
0	0	1	1	0	0	1	30	0	5	—	2	20	50	40	2	
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	28	40	180	40	0	
0	0	0	0	0	0	1	55	0	3	21	13	20	60	40	0	
0	0	0	0	2	0	0	0	0	5	30	19	80	170	225	0	
0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	5	0	1	2	10	0	
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	10	20	200	0	
0	0	0	1	0	1	0	0	0	5	20	2	5	20	100	4	
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	94	120	160	170	0	
0	0	0	0	0	2	175	0	0	0	0	20	58	130	253	0	
0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	26	30	70	70	0	
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	5	10	10	0	
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	19	14	30	0	0	
0	0	0	0	3	0	1	50	0	1	20	4	—	10	0	2	
0	1	0	0	0	0	0	0	0	4	21	2	4	8	25	0	
0	0	0	0	0	5	1420	1	28	154	70	230	650	400	0	0	
0	0	0	0	1	2	0	0	5	0	0	2	6	20	18	0	
0	0	0	0	0	1	60	2	0	0	0	6	0	0	7	0	
0	0	0	0	1	0	0	0	0	6	84	1	0	0	25	0	
1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	32	48	89	0	
0	0	0	0	0	1	35	2	0	0	0	2	3	5	12	0	
0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	3	10	15	25	0	
2	3	8	5	12	11	14	1892	13	100	763	357	819	1924	2267	12	